注3

大学番号:018

[平成29年度設置]

計画の区分: 学部の学科の設置

注1

事前伺い

宇都宮大学 国際学部 国際学科 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人宇都宮大学 令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務部総務課

職名・氏名 川島則子

電話番号 028-649-5011

(夜間) 028-649-5011

F A X 028-649-5027

e — mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- ()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

• 短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

• 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」

• 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況 報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際学部

<≣	國際学科>	ページ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 35
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 36
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 38
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 49
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 50

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

- (2) 大 学 名 宇都宮大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(イシダ トモヤス) 石田 朋靖 (平成27年4月)		
学 部 長	(ササキ カズタカ) 佐々木 一隆 (平成29年4月)		
学科長等	(タマキ マツオ) 田巻 松雄 (平成29年4月)	(チョン キリョン) 丁 貴連 (令和2年4月)	令和2年4月1日付け任期 満了に伴う交代(2)
71123		(ニイーヨンモ) <mark>倪 永茂</mark> -(平成3-1年4月)	平成31年4月1日付け任期 満了に伴う交代(元)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元) 令和2年度に報告する内容 → (2)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。</u>
 - ・ <u>様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科の		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1H 75
国際学部	法学関係	年	Α.	3年次 人	Α.	
国際学科	文学関係	4	90	10	380	
学士(国際学)						

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	\	対象年度	平成	2 8	3年度 平成29年度 平成30		0 年度	令和力	元年度	令和	2年	丰度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考			
区	分		春季入学	学 -	その他の学期	春季入学	その他	の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学	春季入	学 その	の他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	VĦ	73
)		人	90人		人	90人	人	90人	J	. 90.	Ĺ.	人				
Α		入学定員	()	(-)		(-	-)		10		-10					
			[]	[6]	_ '	6]		ĵ]	[6]				
		TT 1//				277	١.		306		289		290						
	志原	額者数	()	()	(-)	()	(-)	()	-49	(-45] ()				
			L.	1	<u> </u>	[4]	L L		[9]	L J	[18]	L.	[19	J L					
	332 H	験者数	,		, ,	266	,	,	293	,	278	,	280	,	,				
	文章	映白	Γ.		()	[([7	(-)	()	-47 [15]	Г -	-44 [17	۱ (۱ ()	1.08倍	倍		
			L .	1	L	106	L		104	L J	106	L.	107	JL					
	合材	格者数	()	()	(- \	()	(-)	()	-10	(-11	()				
		112	Ì.	í	Γí	`r 3 1	ĺτ	í	` 7 1	Γí	[8]	Ì	[7	ılì	í				
				1		101	1		98		95		97						
В		入学者数	()	()	(-)	()	(-)	()	-7	(-9	()				
			[]]	[]	[5]	[]	[8]	[]	[7]	[]	[3] []				
入:		∄員超過率 ✓A				1	. 12		1.	80	1.	05		1. 07					

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成 3	0 年度	令和力	元年度	令和:	2 年度	備考
学 年		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
				100	-	98	-	94	-	99	_	令和2年度3年次は107名のうち3年次 編入生9名
1	年次	[]	[]	[6]	[-]	[8]	[-]	[6]	[-]	[4]	[-]	令和2年度4年次は109名のうち3年次
		()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			編入生7名,3年次転部(転入)生2 名
				-	-	100	-	98	-	94	-	
2	年次			[-]	[-]	[6]	[-]	[8]	[-]	[6]	[-]	
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
								109	-	107	-	
3	年次					[]	[]	[6]	[-]	[8]	[-]	
						(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
								-	_	109	_	
4	年次					/		[-]	[-]	[6]	[-]	
								(-)	(-)	(-)	(-)	
				10	00	19	98	30	01	4	09	
	計	[]	[6]	[1	4]	[2	.0]	[2	.4]	
		()	(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-)	

- ·令和2年5月1日 公表
 - (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
対象年度			入学した年度	~.	うち留学生数	(田丁工の在間は1960)
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	101 人	1 人	平成28年度	人	人	
十成29千度	101 人	- <	平成29年度	1 人	1 人	[家庭の事情(1人)]
			平成28年度	人	人	
平成30年度	198 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成28年度	人	人	
令和元年度	302 人	1 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	1 人	1 人	[除籍(1人)]
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
令和2年度	409 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		2 人		2 人	2 人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学カ不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)

#DIV/0! %

【平成29年度】

【平成28年度】

 平成29年度の退学者数(a)
 =
 1
 =
 0.99
 %

 平成29年度の在学者数(b)
 101
 =
 0.99
 %

【平成30年度】

 平成30年度の退学者数(a)
 =
 0
 9

 平成30年度の在学者数(b)
 198
 =
 0

【令和元年度】

 令和元年度の退学者数(a)
 =
 1
 =
 0.33

 令和元年度の在学者数(b)
 302
 =
 0.33

【令和2年度】

 令和2年度の退学者数(a)
 =
 0
 =
 0

 令和2年度の在学者数(b)
 409
 =
 0

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<国際学部 国際学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		配	ì	単位数	έtτ	ゥ	[仟数	音等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
ムカ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	新入生セミナー	1前	2	1/1	Щ	3	4	יוים	+1/4	7	, <u>=</u>
	Integrated English I A	1前	2								5
	Integrated English I B	1前	1								5
	Integrated English II A	1後	2								5
	Integrated English II B	1後	1								5
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1		1	1	1			1
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							4
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後		1							2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1		1	2				1
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1		1					3
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							4
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							4
	Honors English A Honors English B	1-2-3-4前		1							1
	Honors English B Honors English C	1-2-3-4模		1							1 1
	Honors English D	1-2-3-4病		1							1
	Honors English E	1-2-3-4前		1							1
	Honors English F	1-2-3-4%		1							1
	Honors English G	1-2-3-4前		1							1
	Honors English H	1-2-3-4%		1							1
	Honors Camp A	1-2-3-4前		2							1
	Honors Camp B	1-2-3-4前		2							1
基	Honors Camp C	1-2-3-4前		2							1
盤	Honors Camp D	1-2-3-4前		2							1
教	Study Abroad A	1-2-3-4前		2							1
育科	Study Abroad B	1-2-3-4前		2							1
目	Study Abroad C	1-2-3-4前		1							1
	Study Abroad D	1-2-3-4前		1							1
	スポーツと健康	1前	2								6
	情報処理基礎	1前	2			1	1				
	とちぎ終章学総論	1.60	,								,
	こりさ於早子総調	1後	1								1
	哲学入門	1・2前		2							1
	西洋思想	1・2削		2							1
	現代思想	1・2後		2							1
	東洋思想	1・2前		2							1
	論理学	1・2前		2							1
	西洋の倫理思想	1・2後		2							1
	科学思想史	1・2前		2							1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2		1					
	仏教における人間形成論	1・2後		2							1
	心理学	1・2後		2							1
	認知心理学入門	1・2後		2		1					
	行動心理学入門	1・2前		2							1
	実験心理学入門	1・2前		2							1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							1
	障害者心理学	1・2前		2							1
	子どもの言語とコミュニケーション入門 2 T田 24 1. 1 4年	1・2後		2							1
	心理学と人権	1・2前		2							1
	学校臨床心理学 言語習得論	1·2後 1·2後		2 2							1
	目 田 百 侍 編 日 本 文 学 (古 典)	1・2後		2				1			1
	国文学A	1・2前後		2				1			1
	国文学A 国文学B	1・2前		2							1
	日本近代文学講読	1・2前		2							1
	. , 1 974 1 197404	- 11-1									

【令和2年度】

	7州2千段』	配	Ĺ	単位数	友	車	任教	員等	の配 [·]	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
= //		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	新入生セミナー	1前	2			3	4				
	Integrated English I A	1前	2								5
	Integrated English I B	1前	1								5
	Integrated English II A Integrated English II B	1後 1後	2								5 5
			1			2					
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1		1	1	1			1
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1							2
	Advanced English I (Academic Writing) Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							2
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後 2前後		1							4 2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							4
	Advanced English I (Discussion&Debate)			1							2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1		1	2				1
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							2
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前後		1		1					3
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							2
	Advanced English I (TOEIC)			1							4
	Advanced English I (TOEFL) Advanced English I (EAP)	2前後 2前後		1							2 4
	Honors English A	2 円 1交 1-2-3-4前		1							1
	Honors English B	1-2-3-480		1							1
	Honors English C	1-2-3-4前		1							1
	Honors English D	1-2-3-4機		1							1
	Honors English E	1-2-3-4前		1							1
	Honors English F	1-2-3-4後		1							1
	Honors English G	1-2-3-4前		1							1
	Honors English H	1-2-3-4後		1							1
	Honors Camp A	1-2-3-4前		2							1
基	Honors Camp B Honors Camp C	1-2-3-4前		2 2							1
盤盤	Honors Camp D	1-2-3-4前		2							1
教	Study Abroad A	1-2-3-4前		2							1
育	Study Abroad B	1-2-3-4前		2							1
科目	Study Abroad C	1-2-3-4前		1							1
	Study Abroad D	1-2-3-4前		1							1
	スポーツと健康	1前	2								6
	情報処理基礎 データサイエンス入門	1前	2			1	1				
	とちぎ終章学総論 とちぎ仕事学 SDGs入門	1後	1								1
	哲学入門	1・2前		2							1
	西洋思想	1・2後		2							1
	現代思想	1・2後		2							1
	東洋思想	1・2前		2							1
	論理学 西洋の倫理思想	1・2前		2 2							1
	科学思想史	1・2後		2							1
	東アジアの宗教と文化			2		1					-
	仏教における人間形成論	1・2後		2							1
	心理学	1-2後		2							4
	認知心理学入門	1・2後		2		1					
	行動心理学入門	1・2前		2							1
	実験心理学入門	1・2前		2							1
	発達と学習の心理学 パーソナリティ心理学概論			2 2							1 1
	ウェック・クラック オール理学 (城市) 障害者心理学	1・2前 1・2前		2 2							1 4
	子どもの言語とコミュニケーション入門			2							1
	心理学と人権	1-2前		2							1
	学校臨床心理学	1・2後		2							1
	言語習得論	1・2後		2							1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							1
	児童生徒の思考と認知 関係からみえる子どもの青ち	1・2前		2							1
	対人関係の心理学	1·2前 1·2前		2 2			1				1
	いいのかい。生子	~ 684		-							

	授業科目の名称 日本の小説 日本の古典 中国文学 韓国文学 ドイツ文学 フランス文学	配当年次 1·2前 1·2前 1·2前	必修	選択	自	教	准教	講	助	助	任・兼
	日本の古典 中国文学 韓国文学 ドイツ文学	次 1·2前 1·2後	修	択			教				#
	日本の古典 中国文学 韓国文学 ドイツ文学	1・2後			由	授	授	師	教	手	担
	中国文学 韓国文学 ドイツ文学			2							1
	韓国文学 ドイツ文学	1.7 Hil		2							1
科区 <u>基盤教育科目</u>	ドイツ文学	1・2後		2 2							1
	フランス文学	1・2前		2		1					1
		1・2前		2							1
	比較文学	1・2前		2							1
	ロシア文学	1・2前		2							1
	英文学入門	1・2前		2							1
	米文学入門 ヨーロッパ地域文化論	1·2後 1·2前		2				1			1
	現代美学	1・2個		2 2				1			1
	芸術学	1・2前		2							1
	芸術と自然	1・2前		2				1			
	音楽通論	1・2前		2							1
	声楽の魅力	1・2後		2							1
	管打合奏演習	1・2後		2							1
	日本文化A	1・2前		2							1
	日本文化B 美術表現基礎	1·2後 1·2前		2 2							1
	天州 衣 况 基 礎 近 現 代 美 術 論	1・2削		2							1
	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							1
	日本語の表記	1・2前		2			1				1
	日本語を文法的に考える	1・2後		2							1
	論理表現の技術	1・2後		2							1
	Japanese Communication Arts ことばから見た人間	1・2後		2		,					1
	ことはかり兄に八回 社会言語学概論-日本語の変遷-	1·2後 1·2前		2 2		1					1
	生涯学習概論	1・2前		2							1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							1
	教育の裏側に光を当てる	1・2後		2							1
其	生活美学	1・2前		2							1
	ものと文化と社会										,
教	ものと文化と社会 映像分析の実践	1·2後 1·2前		2 2							1
	世界のなかの日本文化	1・2個		2							1
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							1
	声のトレーニング	1・2後		2							1
	日本国憲法	1・2前後		2							3
	法学入門	1・2前		2							1
	国際化と人権	1・2前		2				1			
	知的財産権概論	1・2後		2							1
	法学概論	1・2後		2							1
	国際政治史	1・2前		2			1				
		1・2後		2			1				
	現代政治の理論と実際現代日本の政治と行政	1.2後		2 2							1
	現代日本の政治と行政 グローバル・ガバナンス論入門	1·2前 1·2前		2				1			1
	政治の世界	1・2前		2				1			1
	現代日本政治論	1・2後		2							1
	経済学I	1・2前		2		1					
	経済分析入門	1・2後		2							1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							1
	資本論を読もう	1・2前		2							1
	応用経済学入門 数理経済学入門	1・2後		2							1
	数埋経済字人門 ゲーム理論入門	1·2前 1·2後		2 2							1
	農業経営入門	1・2仮		2							1
	社会学入門	1・2後		2		1					1
	応用社会学	1・2後		2							1
	現代日本の社会	1・2前		2							1
	マスコミ入門	1・2後		2							1
	オセアニア民族誌	1・2後		2		1					
	文化人類学入門	1・2後		2		1					
	環境と国際社会	1・2前		2			1				
	多文化共生論入門	1・2前		2				1			
	人文地理学入門I	1・2前		2							1
	人文地理学入門 II 農村空間論	1.2後		2							1
	農村空間編 地誌学	1·2後 1·2後		2 2							1

日本文学(古典)			配	ì	单位数	žτ	専	[仟教	員等	の配	置	兼
日本文学(古典)	目	授業科目の名称	当					准				任・
国文学A 1-28	2 /)			修	択	由	授		師	教	手	
国文学 1-28					2				1			
日本近代文学講読 日本の小説 1-2歳 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
日本の小説 日本の古典 ・												_
# 画文学 #												
##国文学 1-2億												
1-2m		中国文学	1~2前		2							1
1			1・2後		2							1
比較文学					_		4					
コシア文学 1-2m												_
英文学入門 1-2m 1-2m 1 1 1 1 1 1 1 1 1			133		_							-
現代美学 1-2億 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1
現代美学 1-2歳 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		米文学入門	1・2後		2							1
芸術を自然			1・2前		2			1	1			
												_
音楽の魅力 1・2歳 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									,			1
市楽の常職									1			1
音楽の常識												_
日本文化A 日本文化B		管打合奏演習	1・2後		2							1
日本文化B 美術表現基礎 近現代美術論 1-2機 2 1 身体文化C 身体文化C 身体文化C 身体文化C 身体文化C 身体文化D 参語画ミュニケーション学B Linguisitio Typology and Language Communication Arts 1 上記機 2 1 上記前 2 2 1 上記機 2 2 1 上記機 2 2 1 上記前 2 2 2 1 上記 2 2 2 2 1 上記 2 2 2 2 1 上記 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					2				1			
美術表現基礎 近現代美術論 身体文化A 身体文化C 身体文化C 身体文化C 身体文化C 身体文化C 身体文化C 身体文化D 参語高マミューケーション学科 参描高マミューケーション学科 参描の表記 日本語の表記 日本語の												1
近現代美術論 身体文化A 身体文化B 身体文化D 身体文化D 寿商面マネニケーション学B 1・2歳 2 1 1・2歳 2 1 1 2歳 2 1 1 2 1 2												_
特体文化A 身体文化B												-
# 中文化B							1					1
#体文化D 参言語コミュニケーション学A 参言語コミュニケーション学A			1・2後		2		1					
1		身体文化C	1・2後		2		1					
Linguisitic Typology and Language Communication 1-2歳 2							1					
Linguisitic Typology and Language Communication 1-2株 2												
And Language			1・2夜		2							1
器数			1・2後		2		1					
数音	基	Communication										
1								1				1
	育											
Japanese Communication Arts 1-2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1				1
1					_			•				1
中少者日本部教育 生涯学習概論 1・2前 2 成人教育を参加型学習 1・2後 2 数音の裏側に光を当てる 1・2後 2 生活美学 1・2前 2 ものと文化と社会 1・2前 2 世界のなかの日本文化 ボディ・ランゲージ 2 声のトレーニング 1・2後 2 日本国憲法 1・2前 2 日本国憲法 1・2前 2 日本国憲法 1・2前 2 日際化と人権 1・2前 2 日際化と人権 1・2前 2 日際政治史 1・2前 2 日際政治史 1・2前 2 日際政治中 1・2後 2 日際政治中 1・26 2 日際政治中 1・26 2 日のけれ・ガバナンス論入門 1・2後 2 現代日本の政治と行政 1・2前 2 日本国本政治治治 1・2 2 1 日本国・大学 1・2前 2 日本国・大学 1・2 前 2 日本 1・2 前							1					
生涯学習概論 成人教育と参加型学習 教育の裏側に光を当てる 生活美学 ものと文化と社会 映像分析の実践 世界のなかの日本文化 ボディ・ランゲージ 声のトレーニング 日本国憲法 は学入門 国際化と人権 知的財産権概論 1-2億 2 国際政治中 戦争と平和をめぐる諸問題 現代政治の理論と実際 現代日本の政治と行政 1・2前 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		社会言語学概論-日本語の変遷-	1・2前		2							1
成人教育と参加型学習 1-2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		年少者日本語教育	1・2前		2			1				
数音の裏側に光を当てる 1・2後 2 1・2前 2 1 1・2前 2 1 1 1・2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1
生活美学 1・2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
ものと文化と社会 1・2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												-
世界のなかの日本文化 1・2億 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1												
世界のなかの日本文化 1・2後 2 1 1 1 1 1 2												_
声のトレーニング 1-2機 日本国憲法 1-2前限 法学入門 1-2前 国際化と人権 1-2前 知的財産権概論 1-2後 法学概論 1-2後 国際政治史 1-2後 戦争と平和をめぐる諸問題 1-2後 現代政治の理論と実際 2 現代日本の政治と行政 2 グローバル・ガバナンス輸入門 1-2前 政治の世界 1-2前 現代日本政治論 1-2前 投済学上 1-2前 経済学上 1-2後 経済学人門 1-2後 資本需を読もう 1-2後 資本論を読もう 1-26 市場の役割と証券投資 2 資本論を読もう 1-26 市場の役割と証券投資 2 市場の役割と証券投資 2 市場を読も、う 1-26 市場を読むまり 1-26 数理経済学入門 1-26 数理経済学入門 1-26 が一ム理論入門 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 1-26 <												1
日本国憲法 1-2前限 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		*	1・2後		2							1
法学入門 国際化と人権 1・2前 2 国際化と人権 知的財産権概論 1・2後 2 国際政治史 戦争と平和をめぐる諸問題 現代政治の理論と実際 現代日本の政治と行政 グローバル・ガバナンス論入門 政治の世界 1・2前 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												_
国際化と人権 知的財産権概論 1・2億 2 1・2億 2 国際政治史 戦争と平和をめぐる諸問題 現代政治の理論と実際 現代日本の政治と行政 グローバル・ガバナンス論入門 政治の世界 1・2前 2 1・2前 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2												
知的財産権概論 1・2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									1			1
法学概論 1-2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									1			1
職争と平和をめぐる諸問題 1・2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
現代政治の理論と実際 現代日本の政治と行政 グローバル・ガバナンス論入門 1・2前 2 1 政治の世界 1・2前 2 1 取代日本政治論 1・2後 2 1 経済学 I 1・2後 2 1 資本市場の役割と証券投資 資本論を読もう 1・2前 2 1 応用経済学入門 1・2後 2 1 数理経済学入門 1・2前 2 1 が一ム理論入門 1・2後 2 1					2			1				
現代日本の政治と行政 1・2前 2 1 1 1 1 2前 2 1 1 1 2								1				
グローバル・ガバナンス論入門 1・2前 2 政治の世界 1・2前 2 援済学Ⅰ・ 1・2後 2 経済学Ⅰ・ 1・2後 2 資本市場の役割と証券投資 1・2後 2 資本論を読もう 1・2前 2 応用経済学入門 1・2後 2 数理経済学入門 1・2前 2 ゲーム理論入門 1・2後 2 1・2額 1												
政治の世界 1・2前 現代日本政治論 1・2複 程 奈学 I 2 経済分析入門 1・2複 資本市場の役割と証券投資 1・2複 資本論を読もう 1・2前 応用経済学入門 1・2億 数理経済学入門 1・2前 ゲーム理論入門 1・2後 1・2億 1 ガーム理論入門 1・2後 1・2億 2 1・2前 1 1・2前 1 1・2前 1 1・2前 1 1・2前 1 1・2 1									,			1
現代日本政治論 1-2後 2 1 1 1-2版 2 1 1 1 1-2版 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									1			
経済学工 1-2糖 経済分析入門 1-2後 資本市場の役割と証券投資 1-2後 資本論を読もう 1-2前 応用経済学入門 1-2後 数理経済学入門 1-2前 ゲーム理論入門 1-2後 1-2後 2 1-2前 2 1-2前 1 1-2後 2 1-26 1 1-26 2 1-26 1 1-26 2 1-26 2 1-26 2 1-26 2 1-26 2 1-26 2 1-26 2 1-26 3 1-26 3 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 4 1-26 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>												
経済分析入門 1・2後 2 1 1 1・2後 2 2 1・2前 2 2 1・2前 1・2前							4					1
資本論を読もう 1·2前 2 応用経済学入門 1·2前 2 数理経済学入門 1·2前 2 ゲーム理論入門 1·2後 2												1
応用経済学入門 1·2後 2 1 数理経済学入門 1·2前 2 1 ゲーム理論入門 1·2後 2 1			1・2後		2							1
数理経済学入門 1·2前 2 ゲーム理論入門 1·2後 2 1 1·2後 1												-
ゲーム理論入門 1・2後 2 1												_
					_							_

		配	<u>1</u>	单位数	汝	専	任教	(員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	歴史学入門 歴史と民族	1·2前 1·2後		2							1 1
	エス C 以次	1 ′ △1安		4							1
	歴史と文化	1・2後		2							1
	地域の腰巾	. 044									١, ١
	地域の歴史 中東の社会と文化	1·2後 1·2前		2			1				1
	社会開発入門	1・2前		2			1				
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							1
	遊び論と遊び指導	1・2前		2							1
	住まいづくり・まちづくり入門 オイコス入門	1・2前		2							1 1
	障害者問題入門	1・2前		2							1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							1
	社会福祉入門	1・2後		2							1
	環境教育 地域環境社会学	1·2後 1·2後		2 2							1 1
	災害復興学入門	1・2後		2							1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2		1					5
	国際協力論入門	1・2前		2		1					
	伝統染織と感性 著作権法入門	1·2後 1·2後		2							1 1
	者作権法人門 教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							2
	希望の地域社会論	1・2後		2							5
	地域振興と大学の役割	1・2後		2							1
	農業と文明世界の農業	1・2後		2							1 1
	アフリカ学入門	1・2前		2			1				1
	中国事情	1・2後		2							1
	グローバル韓国学	1・2前		2							1
	科学・技術・教育・社会を考える セクソロジー入門	1.2後		2							1
	現代数学入門	1·2後 1·2後		2							1 1
基盤	電気電子数学入門	1・2前		2							1
监教	Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							1
育科	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							1
目	振動の科学 数学の世界	1・2前		2 2							1
	教養物理	1・2前		2							3
	物理学入門	1・2前		2							1
	物理工学最前線家庭の中の物理	1・2前		2							1
	Mathematica入門	1・2前後		2							1
	放射線科学入門	1・2前		2							1
	エレクトロニクス科学史 バイオミメティクス入門	1・2前		2 2							1 1
	地球環境と化学	1・2後		2							1
	環境と生物化学	1・2前		2							1
	不思議な化学	1・2後		2							1
	水素とエネルギー リメディアル化学	1.2後		2							1
	ックフィブル1L子 物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							1
	微生物の化学										
		1・2後		2							1
	ノーベル化学賞周辺の化学 人間生活と植物	1.2後		2 2							1
	入間生活と植物 食料生産の生物学	1·2後 1·2後		2							1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2前		2							1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							1
	基礎生物学										
	基礎生物子 ウイルスの世界と生物の世界	1・2前		2 2							1
	英権しさを科学する。エシュランガイド宇都宮をつくろう。	1・2後		2							1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							1
	C言語・プログラミング入門			2		1					
	プログラミング応用 グラフィックス入門	1.2前		2							1
	クプフィックス人門 インターネットのしくみ	1・2後		2							1 1
	Webのしくみ	1・2後		2							1
	身のまわりのICT	1・2後		2							1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							1
	医用画像工学入門 地球環境と生物事件史	1・2前		2							1
	心が休免し工物事計史	1・2前		4				<u> </u>		<u> </u>	1

		#3	È	单位数	ikτ	亩	红 数	吕笙	の配	罟	兼
48	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	貝寸講	助	助	任・
≅分	1X X 14 L 07 L 113	年次					教				兼
	現代社会と金融	1・2前	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担
	社会学入門	1・2後		2		1					
	応用社会学 社会的相互行為の	1・2後		2							1
	デザイン 現代日本の社会	1・2前		2							1
	マスコミ入門	1・2後		2							1
	オセアニア民族誌地域研究	1・2後		2		1					
	文化人類学入門	1・2後		2		1					
	環境と国際社会 多文化共生論入門	1·2前 1·2前		2			1	1			
	人文地理学入門 I	1-2前		2				1			1
	人文地理学入門Ⅱ	1-2後		2							4
	農村空間論	1・2後		2							1
	地誌学	1・2後		2							1
	歴史学入門	1・2前		2							1
	歴史と民族 歴史と文化	1・2後		2							1
	地域の歴史	1·2後 1·2後		2							1
	中東の社会と文化	1・2前		2			1				1
	社会開発入門	1-2前		2			4				
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							1
	遊び論と遊び指導	1・2前		2							1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							1
	オイコス入門	1・2前		2							1
	障害者問題入門 数や図形の絵本づくり	1・2前		2							1 1
	栃木県の歴史と文化	1・2版		2							1
	社会福祉入門	1・2後		2							1
	環境教育	1-2後		2							4
	地域環境社会学	1・2後		2							1
	災害復興学入門	1・2後		2							1
	グローバル化と外国人児童生徒教育 国際協力論入門	1·2後 1·2前		2		1					5
	伝統染織と感性	1・2個		2		1					1
基船	著作権法入門	1・2後		2							1
盤教	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							1
育	人と自然の共生を考える	1・2通		2							2
科目	希望の地域社会論	1・2後		2							5
	地域振興と大学の役割 農業と文明	1・2後		2							1
	世界の農業	1·2後 1·2前		2							1 1
	アフリカ学入門	1・2前		2			1				*
	中国事情	1・2後		2			1				1
	グローバル韓国学	1・2前		2							1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							1
	セクソロジー入門	1・2後		2							1
	高齢者福祉入門	1・2前		2							1
	国際協力の実際と課題	1・2後		2							1
	現代社会と教育改革 現代数学入門	1·2後 1·2後		2 2			1				1
	電気電子数学入門	1・2前		2							1
	Mathematicaによる微微分入門	1-2 前		2							4
	Methometiceによるデータ解析入門	1-2後		2							4
	振動の科学	1・2前		2							1
	数学の世界	1・2前		2							1
	教養物理	1・2前		2							3
	物理学入門	1-2前		2							4
	物理工学最前線	1・2前		2							1
	家庭の中の物理 Mathematica 入門	1-2前後		2							4
	放射線科学入門	1・2前		2							1
	エレクトロニクス科学史	1・2前		2							1
	バイオミメティクス入門	1・2後		2							1
	ガリレオの静力学	1・2前		2		1					
	地球環境と化学 環境と生物化学	1-2前		2							1
	環境と生物化学 不思議な化学	1・2前		2							1
	水素とエネルギー	1-2m		2							4
	リメディアル化学	1・2前		2							1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							1
	微生物の化学	1-2後		2							1
	ノーベル化学賞周辺の化学	1.2後		2							1

		配	<u>1</u>	単位数	タ 専任教員等の配置 自 教 准 講 助 助 教 教						兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選			准				任・兼
_	中部の対応したの	次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
	地震の科学と防災 身近な気象学	1·2後 1·2後		2 2							1
	肥満の科学	1・2後		2							1
	健康管理学概論	1・2後		2							1
	青年期の健康管理	1・2後		2							1
	健康のためなら死んでもいい!? 生活習慣と健康	1·2前 1·2前		2 2							1
	バレーボールの科学	1・2後		2							1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							1
	人間の感覚を測る 生物の多様性とは何か	1・2前		2							1
	雑草と人のくらし	1·2後 1·2後		2 2							1 1
	雑草観察入門	1・2前		2							1
	雑草と里山のフィールド演習 I	1・2前		1							1
	雑草と里山のフィールド演習II 創造ものづくり入門	1·2後 1·2後		1 2							2
	ドイツ語基礎I	1・2仮		1							1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							1
	フランス語基礎 I	1・2前		1							2
	フランス語基礎Ⅱ スペイン語基礎 I	1·2後 1·2前		1							2
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2削		1							1
	中国語基礎 I	1・2前		1							2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							2
	タイ語基礎 I タイ語基礎 Ⅲ	1·2前 1·2後		1							1 1
	列 イ 語 基 礎 I 朝鮮語 基 礎 I	1・2後		1							2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							1
	野外調査論	1・2前		2		2					2
	里山のサステイナビリティを考える 人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1·2前 1·2通		2							3 2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2曲		1							1
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							1
基	一地力銀仃の歴史 に学ぶ"金融経済	1・2後		2							1
盤	#城金融機関とともに「地方創生」を考える 危機を見つめる力	1·2後 1·2前		2 2							1
教育	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2			1				7
科	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							4
目	ボランティアという生き方	1・2後		2							1
	男女共同参画社会を生きる ものづくり体験	1·2後 1·2後		2 2							2 2
	宇大を学ぶ	1・2前		2							1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							1
	栃木の里山に学ぶ (秋冬編)	1・2後		1							1
	ワークショップで学ぶ「彼わりゆく現代社会の中の私たち」 ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1·2前 1·2後		2 2							1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							1
	サイエンスコミュコケーション入門~理系と文器の壁を組えよう	1・2後		2							1
	地域メディア演習	1・2前後		2							3
	とちぎ終章学特講 終章を支える社会資源	1·2後 1·2前	1	2							1
	とちぎ終章学演習 I	1・2前		2							1
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							1
	人間と社会	1-2-3-4前		2							3
	キャリアデザイン	1-2-3-4後		2							3
	働くことの意味と実際	1-2-3-4前		9							1
	m / ここい忌味こ夫院	1-2-3-4前		2							1
	実践企業人材論	1-2-3-4前		2							1
	起業の実際と理論	1-2-3-4後		2							1
	先輩に学ぶ	1-2-3-4前		2							1
	より良く生きる 企業のグローバル戦略とキャリア形成	1-2-3-4前		2							3
	企業のクローバル報略とキャリア形成 グローバル時代の企業経営	1-2-3-4検		2 2							1 1
	課題発見・解決型インターンシップA	1-2-3-4前		1							1
	課題発見・解決型インターンシップB	1-2-3-4前		2							1
	課題発見・解決型インターンシップC	1-2-3-4前		3							1
	課題発見・解決型インターンシップD キャリア形成に資する活動A	1-2-3-4前		4							1
	キャリア形成に資する活動B	1-2-3-4前後		2							1
	キャリア形成に資する活動C	1-2-3-4桁機		3							1
	キャリア形成に資する活動D	1-2-3-4前後		4							1

			,	M / L M	4	-	- I +1	- #r	- T7		兼
4目		配当		单位数			任教				任
区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	人間生活と植物	1・2後		2							1
	食料生産の生物学	1・2後		2							1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2前		2							1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							1
	基礎生物学	1・2前		2							1
	ウイルスの世界と生物の世界	1•2前		2							1
	英権しきを科学することシェランガイド学事業をつくろう	1・2後		2							1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							1
	ウイルスの世界と生物の世界生物の世界	1・2前		2			1				
	C言語・プログラミング入門	1・2前		2		1					
	プログラミング応用	1・2前		2							1
	グラフィックス入門 インターネットのしくみ	1・2後		2							1
		1・2後		2							1
	Webのしくみ 身のまわりのICT	1・2後		2							1
	ワイヤレス通信のしくみ	1·2後 1·2後		2							1
	医用画像工学入門	1・2仮		2							1
	医用画像工子八円 地球環境と生物事件史			2							1
	地震の科学と防災	1・2前		2							1
	地震の科字と防災 身近な気象学	1・2後		2							1
	ヲガな丸家子 肥満の科学	1・2後		2							
	に何の科子 健康管理学概論	1・2後		2							1
	産尿官母子院調 青年期の健康管理	1・2後		2							
	日 中 別 り 7 健 尿 目 1 生 健康のためなら死んでもいい!?	1・2後		2							1
	生活習慣と健康	1・2前		2							1
	バレーボールの科学	1・2後		2							1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							1
	精神医学概論	1・2後		2			1				1
	人間の感覚を測る	1・2前		2			•				1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							1
	雑草と人のくらし	1・2後		2							1
	雑草観察入門	1・2前		2							1
	雑草と里山のフィールド演習 I	1・2前		1							1
基	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							2
盤	創造ものづくり入門	1・2後		2							1
教 育	建設・建築工学入門	1・2後		2		1					1
科	ドイツ語基礎 I	1-2前		1		_					1
目	ドイツ語基礎Ⅱ	1-2後		1							4
	ESD入門	1・2後		2							1
	フランス語基礎 I	1・2前		1							2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							2
	スペイン語基礎 I	1・2前		1							1
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2後		1							1
	中国語基礎 I	1・2前		1							2
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							2
	タイ語基礎 I	1・2前		1							4
	タイ語基礎Ⅱ	1-2後		1							4
	朝鮮語基礎 I	1・2前		1							2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							1
	野外調査論	1・2前		2		2					2
	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2通		1							2
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1 • 2 前		1							4
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		2							1
	地方銀行の歴史に学ぶ・企融経済の仕組み"と・地域全融機関の役割り"地域全融機関の役割り	1・2後		2							1
	地域企融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							1
	危機を見つめる力	1·2夜 1•2前		2 2							1 1
	元 候で光 ブロッカ 3.11と学問の不確かさ	1·2前		2			1				7
	3.11 C 子 回 ジ / 作 /	1・2前		4			1				4
	ボランティアという生き方	1・2削		2							1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							2
	ゲーバーバイ社会の中の男女共同参照	1・2前		2							1
	ものづくり体験	1・2後		2							2
	宇大を学ぶ	1・2前		2							1
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1							1
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後	L	2		L			L		1

E1 -		配业	_ 1	単位数	枚	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	アカデミック・ジャパニーズ B本語アカデミック・リーディング I	1前 1後		1							1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1-2-3-4後		1							1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1-2-3-4検		1							1
	科学技術のための専門日本語	1-2-3-4前		1							1
	人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4前		1							1
	日本事情	1-2-3-4前		2			1				
	Foreign Language Learning and Communication ドイツ語基礎Ⅲ	1・後	1	١,		1	1				
	ドイツ語基礎IV	1・2前		1		1					
	ドイツ語応用I	1・2前		1		1		1			
	ドイツ語応用Ⅱ	1・2後		1				1			
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1				1			
基	フランス語基礎Ⅳ	1・2後		1				1			
盤	フランス語応用I	1・2前		1			1				
教育	フランス語応用Ⅱ スペイン語基礎Ⅲ	1·2後 1·2前		1			1				١,
科	スペイン語基礎IV	1・2削		1							1
目	スペイン語応用I	1・2前		1			1				
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1			1				
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1		1					
	中国語基礎IV	1・2後		1		1				l	
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語応用Ⅱ タイ語基礎Ⅲ	1·2後 1·2前		1		1					1
	タイ語基礎IV	1・2例		1		1					
	タイ語応用 I	1・2前		1							1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1				1			
	朝鮮語基礎IV	1・2後		1				1			
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							1
	朝鮮語応用Ⅱ 小計(306科目)	1・2後		1							1
	多文化共生概論	1前	1			3	2	1			
	多文化共生コアA (国際関係論)	1前	2				1	-			
	多文化共生コアB(異文化間コミュニケーション)	1前	2			1					
	多文化共生コアC (地球市民社会論)	1後	2			1					
	多文化共生基礎A (Comparative Study of Culture)	1後		2			1				
	多文化共生基礎B (言語学) 多文化共生基礎C (文化人類学)	1後		2		1					
	多文化共生基礎D(芸術文化論)	2前 2前		2 2		1		1			
	多文化共生基礎E (国際法)	1後		2				1			
	多文化共生基礎F(国際政治論)	1後		2			1				
	多文化共生基礎G (国際経済論)	2前		2		1					
	多文化共生基礎H (国際社会論)	2前		2		1					
	グローバル実践力基礎演習I	2前	1			4	3	1			
	グローバル実践力基礎演習Ⅱ English for Current Events	2後 2後	2			4	3	1			١,
	Academic English Writing	21医 3前		2 2		1	1	1			1
	Presentation and Discussion	3前		2		1	1				1
	Directed English Reading	3後		2			1				
専	Directed English Writing	3後		2		1	1				
門	Advanced Integrated English A	3前		2		1					Ĭ
教 育	Advanced Integrated English B フランス試験詩 A	3後		2		1	,				
_月 科	フランス語講読 A フランス語講読 B	2前 2後		2 2			1				
目	フランス語講読C	3前		2			1				
	フランス語講読D	3後		2			1				
	フランス語会話	2前		2							1
	フランス語文章表現	3後		2			1				
	中国語講読A	2前		2			1				
	中国語講読B	2後		2			1				Ĭ
	中国語講読C 中国語講読D	3前 3後		2 2		1	1			l	
	中国語典話	3伎 2後		2		1					
	中国語文章表現	3後		2		•					1
	朝鮮語講読A	2前		2							1
	朝鮮語講読B	2後		2		1					Ĭ
	朝鮮語講読C	3前		2							1
	朝鮮語講読D	3後		2		1					
	朝鮮語会話	2後		2		1					
	朝鮮語文章表現	2前		2		1	,			1	ĺ
	スペイン語講読A	2前		2			1				1
	スペイン語講読B	2後		2							

	教	師	教	助手	任 兼担 1 3
修 択 由 授 j 1-2後 2 地域メディア演習 1-2前世 2 東東マネジメント実験 1-2前世 2 ウスカウスカルスの対象の対象の対象 1-2前世 2		師	<u>教</u>	手	担 1 3
地域メディア演習 1-2前世 2 1-2it 1-2it					3
環境マネジメント実践 1-2前数 2 1-2前 2 1-2前 2					
中大会の中大会による中大会のための最初の原稿 1・2前1 2					_
2 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					2
大学論 1·2前 2					2
					1
青年期教育論 1.2後 2					1
Iより始めよ 1・2後 2 災害に強いコミュニティづくり 1・2後 2			1		
災害に強いコミュニティづくり 1・2後 2 地域でプロジェクトをやってみる 1・2後 2			1		
アカデミック・スキルズ 1・2後 2			1		
大学教育と学士力 1・2後 2			1		
жены депоменация на			1		
超高齢社会を生きる 1・2後 2					1
ライフデザイン論 1・2後 2	1				
とちぎ終章学特講 1-2後 1					1
終章を支える社会資源 1-2前 2					4
とちざ終章学演習 1 1-2前 2					4
と ちぎ終章学演習 I 1-2前 2					1
とちぎ仕事学 1·2後 1					1
とちぎ仕事学 1-2後 1					1 1
ツーシャル・イノペーション(社会変形物) 1・2前 2 地域編集物〜地域振興と情報発信 1・2前 2					1
とも哲全族人に挙手へ数手・仕事・社会~ 1・2後 2					1
人間と社会 1-2-3-4前 2					3
キャリアデザイン 1-2-3-4職 2					3
働くことの意味と実際 1-2-3-4冊 2					1
実践企業人材論 1-2-3-4冊 2					1
起業の実際と理論 1-2-3-4億 2					1
先輩に学ぶ 1-2-3-4前 2					1
より良く生きる 1-2-3-4前 2 企業のグローバル報略とキャリア形成 1-2-3-4前 2					3
企業のグローバル報略とキャリア形成 1:2:3-4級 2 グローバル時代の企業経営 1-8:3-4版 2					1
実践して学ぶミニ農業生産 1:2:3:4億 2					1
キャリア入門一自分を育てる一 1・3後 2					1
課題発見・解決型インターンシップA 1-2-3-4前 1					1
基 課題発見・解決型インターンシップB 1-2-3-4前 2					1
● 課題発見・解決型インターンシップC 1-2-3-4前					1
教 課題発見・解決型インターンシップD 1-2-3-4前 4					1
育 キャリア形成に資する活動A 120-4888 1 科 キャリア形成に資する活動B 120-4888 2					1
17 キャリア形成に資する活動B 2 1 キャリア形成に資する活動C 120-4888 3 3					1
キャリア形成に資する活動D 1-23-4888 4					1
アカデミック・ジャパニーズ 1前 1					1
日本語アカデミック・リーディング 1 1後 1					1
日本晒アカデミック・ライティング 1後 1					1
日本語アカデミック・リーディングⅡ 1-2-3-4機 1					1
1-2-3-48 I					1
科学技術のための専門日本語 1:2:3:4前 1					1
人文社会系のための専門日本語 1-2-3-4前 1					1
	1				4
1・仮 1 ドイツ語基礎皿 1・2前 1	1				
ドイツ語基礎以 1-2後 1 1					
ドイツ語応用 I 1-2前 I 1		1			
ドイツ語応用Ⅱ 1-2後 1		1			
	1	1			
	1	1			
	1				
	1				
スペイン語基礎					1
^	1				1
	1				
中国語基礎皿 1·2前 1 1					
中国語基礎Ⅳ 1·2後 1 1					
中国語応用 I 1·2前 1					1
中国語応用Ⅱ 1·2後 1					1
タイ語基礎Ⅲ 1-2前 1 1					
タイ語基礎 野 1-2巻 1 1					
夕イ語応用 I 1-2前 1 夕イ語応用 I 1-2歳 1					1 1
プイ間のガサー 1・2前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1			*
朝鮮語基礎IV 1·2後 1		1			
朝鮮語応用 I 1·2前 1		*			1
朝鮮語応用Ⅱ 1・2後 1	_				1
小計 (305科目)					

		配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
	スペイン語講読D	3後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 1
	スペイン語会話	2前		2			1				1
	スペイン語文章表現	3後		2			1				
	外国語特別演習AI(ドイツ語)	2前		2				1			
	外国語特別演習AⅡ(ドイツ語) 外国語特別演習BⅠ(ロシア語)	2後		2				1			
	外国語特別演習BII (ロシア語)	2前 2後		2 2				1			
	外国語特別演習C I (タイ語)	2前		2		1		_			
	外国語特別演習CⅡ(タイ語)	2後		2		1					
	外国語特別演習DI(ポルトガル語)	2前		2							1
	外国語特別演習DII (ポルトガル語) 外国語臨地演習(英語)	2後 3前		2			1				1
	外国語臨地演習(フランス語)	3前		4			1				
	外国語臨地演習(中国語)	3前		4		1					
	外国語臨地演習(朝鮮語)	3前		4		1					
	外国語臨地演習(スペイン語) 外国語臨地演習(ドイツ語)	3前		4			1	,			
	外国語臨地演習(タイ語)	3前 3前		4		1		1			
	民族誌学	3前		2		1					
	アジアの歴史と思想	3前		2		1					
	近現代中国論	2後		2			1				
	中国文化論韓国文化論	2後 2後		2		1					
	タイ都市社会論	2後		2		1					
	東南アジア論	2後		2		1					
	中東地域研究	2後		2			1				
	ヨーロッパ思想文化論	2前		2			1				
	世界の歴史と文化フランス文化論	3後 2後		2 2			1				1
	イギリス文化論	1後		2				1			
	イギリス文学史	2前		2							1
	アメリカの経済と社会	2前		2		1					
専	アメリカ文化論 アメリカ文学史	2後 2前		2 2			1				
門	Introduction to Latin American Studies	2前		2			1				
教育	Latin American Politics and Society	2後		2			1				
育科	現代日本社会論	2後		2		1					
目	日本文化論A	2前		2		1					
	日本文化論B 日本史概説A	2前 2後		2		1					1
	日本史概説B	3前		2							1
	日本語論	2前		2			1				
	日本語史	2後		2			1				
	Japan's International Relations 地域社会論	3後 2前		2			1				
	地域史	3後		2			1				1
	観光概論	2後		2							1
	観光地理学	3前		2							1
	地域福祉論	2前		2							1
	社会福祉学概論 福祉社会学	1後		2							1
	地方自治論	3後 2後		2							1
	地力日 行舗 スポーツ・余暇政策	2後 2前		2							1
	哲学概論	2制 2後		2							1
	表象文化論	2後		2				1			
	地域研究論	1後		2			1				
	Cultures of the English-Speaking World	2後		2				1			
	East/West: A Comparative Perspective Literature in Translation	2後		2			1				
	Literature in Translation アフリカ論	2後		2			1				
	アクリガ論 公共政策入門	2前 2前		2			1				1
	行政学	2前		2							1
	社会調査法入門	2後		2			1				•
	Linguistic Typology and Ganguage Communication	2後		2			1				1
	Phonetics and Phonology	2前		2		1					
	言語比較論	2前		2		1					
l	英語学特殊講義A	2前		2							1
	英語学特殊講義B	2後		2							1
	言語と認知科学	3前		2							1

		配	当心、弾「白*			専任教員等の配置					兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	多文化共生概論	1前	1			3	2	1	1		
	多文化共生コアA(国際関係論)	1前	2			4	1 1				
	多文化共生コアB(異文化間コミュニケーション)	1前	2			1					
	多文化共生コアC(地球市民社会論)	1後	2			1					
	多文化共生基礎A(Comparative Study of Culture)	1後		2			1		1		
	多文化共生基礎B(言語学)	1後		2		1					
	多文化共生基礎C(文化人類学) 多文化共生基礎D(芸術文化論)	2前 2前		2		1	1	1	1		
	多文化共生基礎E(国際法)	1後		2			1	1	1		
	多文化共生基礎F(国際政治論)	1後		2			1	_	_		
	多文化共生基礎G(国際経済論)	2前		2		1					
	多文化共生基礎H(国際社会論)	2前		2		1					
	グローバル実践力基礎演習Ⅰ	2前	1			4	3	1			
	グローバル実践力基礎演習Ⅱ English for Current Events	2後 2後	2	9		4	3 1	1 1			,
	Academic English Writing	3前		2		1	1	+			1
	Presentation and Discussion	3前		2		1	1		1		
	Directed English Reading	3後		2			1				
	Directed English Writing	3後		2		1	1				
	Advanced Integrated English A	3前		2		1					
	Advanced Integrated English B	3後		2		1					
	フランス語講読A フランス語講読B	2前 2後		2			1 1		1		
	フランス語講読C	3前		2			1		1		
	フランス語講読D	3後		2			1		1		
	フランス語会話	2前		2							1
	フランス語文章表現	3後		2			4		1		
	中国語講読A	2前		2			1				
	中国語講読B 中国語講読C	2後		2			1				
	中国語講読D	3前3後		2		1	1				
	中国語会話	2後		2		1					
	中国語文章表現	3後		2							1
専	朝鮮語講読A	2前		2							1
門 教	朝鮮語講読B	2後		2		1					
育	朝鮮語講読C 朝鮮語講読D	3前3後		2		1					1
科目	朝鮮語会話	2後		2		1					
п	朝鮮語文章表現	2前		2		1					
	スペイン語講読A	2前		2			1				
	スペイン語講読B	2後		2							1
	スペイン語講読C	3前		2			1				
	スペイン語講読D スペイン語会話	3後 2前		2			1		1		
	スペイン語文章表現	3後		2			1				
	外国語特別演習A I (ドイツ語)	2前		2				1			
	外国語特別演習AII(ドイツ語)	2後		2				1			
	外国語特別演習B I (ロシア語)	2前		2			1	1			
	外国語特別演習B II (ロシア語)	2後		2			1	1			
	外国語特別演習C I (タイ語)	2前		2		1					
	外国語特別演習CⅡ(タイ語)	2後		2		1					
	外国語特別演習D I (ポルトガル語)	2前		2							1
	外国語特別演習DII(ポルトガル語)	2後		2							1
	外国語臨地演習(英語) 外国語臨地演習(フランス語)	3前		4			1 .		1		
	外国語臨地演習(中国語)	3前		4		1	1		1		
	外国語臨地演習(朝鮮語)	3前		4		1					
	外国語臨地演習(スペイン語)	3前		4		_	1				
	外国語臨地演習(ドイツ語)	3前		4				1			
	外国語臨地演習(タイ語)	3前		4		1					
	民族誌学	3前		2		1					
	アジアの歴史と思想	3前		2		1					
	近現代中国論	2後		2			1				
	中国文化論	2後		2		1					
	韓国文化論	2後		2		1					
	タイ都市社会論	2後		2		1					
	東南アジア論	2後		2		1					
	中東地域研究	2後		2			1				
	ヨーロッパ思想文化論	2前		2		L	1		1		

		配	į	単位数	汝	車	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
	日本語教育概論	次 2前	修	択	由	授	授	師	教	手	担 1
	日本語教育と国際協力	2後		2							1
	日本語教育方法論	2後		2							1
	対人コミュニケーション論	2後		2		1				助	
	情報ネットワーク概論	2後		2		1					
	グローバル・ガバナンス概論	2前		2				1			
	移民と多文化教育	2前		2							1
	環境と国際協力	2前		2			1				
	国際協力論 途上国経済発展論	2後 2後		2		1	1				
	グローバル教育論	2後		2			1				1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	3後		2							1
	Intercultural Education	2後		2				1			
	ジェンダー論	1後		2			1				
	Globalization and Society	2前		2							1
	多文化共生教育	2後		2				1			
	人の国際移動と日本	2前		2		1					
	国際人権論	2前		2				1			
	国際機構論	2後		2			1				
	地球環境政策論 経済学概論	2後 1後		2			1				1
	程併子慨論 ミクロ経済学	1後		2							1
	マクロ経済学	2前		2							1
	公共経済学	2前		2							1
	経済政策論	3後		2							1
	財政学	3後		2							1
	International Political Economics	2前		2							1
	憲法	2前		2							1
専	民法	2前		2							1
門	国際キャリア教育 International Communication Seminar	1後		2		1	1	,			1
教育	International Career Seminar	2前 1後		2		1	3	1			1
科目	国際キャリア実習(インターンシップ)	170		2		1	2	1			1
н	グローカル・イシュー研究演習 I	2前		2		1	1				
	グローカル・イシュー研究演習Ⅱ	2後		2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習 I	2前		2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習Ⅱ	2後		2		1	1				
	海外フィールドワーク演習 I	2前		2		1		1			
	海外フィールドワーク演習Ⅱ	2後		2		1		1			
	グローバルAL演習 I (海外体験)	2前		2		1	1				
	グローバルAL演習Ⅱ (海外体験) Global Management:Asia and Development	2後 2前		2		1	1	1			
	Risk Management	2削		2				1			1
	情報と倫理	1後		2		1					1
	統計学	2前		2							1
	アジア太平洋文化社会研究A(民族誌学演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究B(韓国文化論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究C (中国文化論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究0(東南アジア論資習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究E (中東地域研究演習)	3前		2			1				
	欧米文化社会研究A(フランス文化論演習) 欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習)	3前		2			1	,			
	欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習) 欧米文化社会研究C(イギリス文学演習A)	3前		2				1			1
	欧米文化社会研究D(イギリス文学演習B)	3後		2							1
	欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習)	3前		2			1				1
	欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習A)	3前		2							1
	欧米文化社会研究G(アメリカ文学演習B)	3後		2							1
	概束文化社会研究和Escalair in Latin American Studies)	3前		2			1				
	日本文化社会研究A(日本文化論演習)	3前		2		1					
	日本文化社会研究B(日本語論演習)	3前		2			1				
	日本文化社会研究C(地域社会論実習)	3前		2			1				
	以教性食文化研究ACDirector in Computative Hooky of Culture)	3前		2			1				

		配	ĺ	单位数	女	専	教							
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准				任・兼			
		次	修	択	由	授		師	教	手	担			
	世界の歴史と文化フランス文化論	3後		2			4		1		1			
	イギリス文化論	2後 1後		2			1	1	1					
	イギリス文学史	2前		2			•	•			1			
	アメリカの経済と社会	2前		2		1								
	アメリカ文化論	2後		2		1	1							
	アメリカ文学史	2前		2		1	4							
	Introduction to Latin American Studies	2前		2			1							
	Latin American Politics and Society	2後		2			1							
	現代日本社会論	2後		2		1								
	日本文化論A 日本文化論B	2前 2前		2		1								
	日本文化論B	2後		2		1					1			
	日本史概説B	3前		2							1			
	日本語論	2前		2			1							
	日本語史	2後		2			1							
	Japan's International Relations	3後		2			1							
	地域社会論	2前		2			1							
	地域史	3後		2							1			
	観光概論	2後		2							1			
	観光地理学 地域福祉論	3前		2							1			
	社会福祉学概論	2前 1後		2							1			
	福祉社会学	3後		2							1			
	地方自治論	2後		2							1			
	スポーツ・余暇政策	2前		2							1			
	哲学概論	2後		2							1			
	表象文化論	2後		2			1	4						
専	地域研究論	1後		2			1							
門	Cultures of the English-Speaking World East/West: A Comparative Perspective	2後		2			1	1						
教育	Literature in Translation	2後 2後		2			1							
科目	アフリカ論	2前		2			1							
Н	公共政策入門	2前		2							1			
	行政学	2前		2							1			
	社会調査法入門	2後		2			1							
	Linguistic Typology and Canguage Communication	2後		2							1			
	Phonetics and Phonology	2前		2		1								
	言語比較論 英語学特殊講義A	2前		2		1								
	英語学特殊講義B	2前2後		2							1			
	言語と認知科学	3前		2							1			
	日本語教育概論	2前		2							1			
	日本語教育と国際協力	2後		2							1			
	日本語教育方法論	2後		2							1			
	対人コミュニケーション論	2後		2		1								
	情報ネットワーク概論	2後		2		1								
	グローバル・ガバナンス概論	2前		2			1	1						
	移民と多文化教育 環境と国際協力	2前 2前		2		1	1 1							
	国際協力論	2後		2		1	1							
	途上国経済発展論	2後		2			1							
	グローバル教育論	2後		2							1			
	グローバル化と外国人児童生徒教育	3後		2							1			
	Intercultural Education	2後		2				1						
	Intenational Humanitariam Law in Theory and Plactice	2後		2					1					
	ジェンダー論	1後		2			1							
	Globalization and Society タウルサ生物会	2前		2				,			1			
	多文化共生教育 人の国際移動と日本	2後 2前		2		1		1						
	国際人権論	2前		2		1		1	1					
	国際機構論	2後		2			1	_	_					

		配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任			
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助				
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担			
	比較社会文化研究B (表象文化論演習)	3前		2				1						
	比較社会文化研究CELiterature in Translation Seminary	3前		2			1							
	言語・コミュニケーション研究A(言語学演習)	3前		2		1								
	$(00 - \pi + \pi)^{-1} + \pi + (000 - 300 - \pi)^{-1})$. There is all larger latting factors	3前		2		1								
	言語・コミュンケーション研究(江口を路教育方法編賞書)	3前		2							1			
	言語・コミュニケーション研究が1日を路表官と国際協力検査)	3前		2							1			
	言語・コミュニケーション研究に(日本語教育特別演習)	3前		2							2			
	会話・コミュニケーション研修(目的人コミュニケーション協定的)	3前		2		1								
	##:>1->>-ショの日日日日+>>FED 3前 2 1													
	国際協力研究4口グローバル・ガバナンス論演習)	3前		2				1						
専	国際協力研究B (移民と多文化教育演習)	3前		2							1			
門	国際協力研究C (環境と国際協力演習)	3前		2			1							
教育	国際協力研究D (国際協力論実習)	3前		2		1								
科	国際協力研究E(途上国経済発展論演習)	3前		2			1							
目	国際協力研究F (グローバル教育論演習)	3前		2							1			
国際央生研究4以入の国際移動と日本演習) 3前前 2 1														
	国際共生研究B (多文化共生教育演習)	3前		2				1						
	国際共生研究C(国際関係論演習)	3前		2			1							
	国際共生研究D(国際法演習)	3前		2				1						
	国際共生研究E(国際政治論演習)	3前		2			1							
	国際共生研究F (国際経済論演習)	3前		2		1								
	卒業研究準備演習	3後		2		12	12	4						
	卒業研究 I	4前・後		4		12	12	4						
	卒業研究Ⅱ	4前・後		4		12	12	4						
	小計 (197科目)	-												
	合計(503科目)	-												
		卒業	要件	及び	履修	方法				<u>'</u>				

基盤教育科目35単位及び専門教育科目90単位を修得し、125単位を修 得すること。

			配	ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
地球環境政策論 次 次 次 次 次 次 次 次 次		授業科目の名称	当	必	選	自	教		講	助	助	任・
接済学版論	-//		次	修	択	由	授		師	教	手	
大き		地球環境政策論	2後		2		1	1				
マクロ経済学 2前 3章 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		経済学概論	1後		2							1
受ける対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対		ミクロ経済学	1後		2							1
接済政策論 3歳 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		マクロ経済学	2前		2							1
対数学		公共経済学	2前		2							1
Recommissional Political Economies 2前		経済政策論	3後		2							1
 憲法 日前の大・ヤリア教育 かられたいでいるとしている。 では、はいましたのでは、いました		財政学	3後		2							1
展法 Disaster Studeies 国際キャリア教育 1後 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		International Political Economics	2前		2							1
Disaster Studeies 2機		憲法	2前		2							1
国際キャリア教育 1後 2		民法	2前		2							1
Notematical Current Seminary 1位		Disaster Studeies	2後		2							1
International Cureer Servinian		国際キャリア教育	1後		2		1					1
International Cureer Seminar 1後 1		International Communication Seminar	2前		2		2		1	1		1
プローカル・イシュー研究演習 2位 1 1 1 1 1 1 1 1 1		International Career Seminar	1後		2			3	1	1		
プローバル・イシュー研究漢目 2倍 2 1 1 1 1		国際キャリア実習(インターンシップ)	1-2-3-4前後		2		1	1	1			1
プローバル・イシュー研究演習 1 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		グローカル・イシュー研究演習 I	2前		2		1	1				
プローバル・インユー研究演習		グローカル・イシュー研究演習Ⅱ	2後		2		1	1				
期外フィールドワーク演習 I 2		グローバル・イシュー研究演習 I	2前		2		1	1				
海外フィールドワーク演習		グローバル・イシュー研究演習Ⅱ	2後		2		1	1				
プローバル人は異常日 (海外体験) 2 的 フローバル人は異常日 (海外体験) 2 後 2 目 1 目 1 目 1 目 1 目 1 目 1 目 1 目 1 目 1 目		海外フィールドワーク演習 I	2前		2		1	1	1			
プローバリル人演習目(無対体験) 2			2後		2		1	1	1			
Risk Management		グローバルAL演習 I (海外体験)	2前		2		1	1				
Risk Management 情報と倫理		グローバルAL演習 II (海外体験)	2後		2		1	1				
情報と倫理			2前		2			1	1			
### 2		_			2							1
専門教育科目 中学学科学院は海峡のは東京を出来する 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					2		1					
専門教育科目		統計学	2前		2							1
再		アジア太平洋文化社会研究A(民族誌学演習)			2		1					
門 教育	声						1					
	門						1					
日本文化社会研究の(学りスタな地画家)							1					
日本文化社会研究の(イギリスや仏滅密) 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		アジア太平洋文化社会研究E(中東地域研究演習)						1				
3前的 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1										1		
京本文を社会研究の(大田文学集型) 36								1	1			
京本大化社会研究の(学品大学会習的) 3後 2 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1
最高大化社会研究に受加力を指数等的												
ままれた社会研究にアメリカ文化議議部					_							
まの表表を独立の研究でデリカスや製物の まの表表を独立の研究で展示を実施的 まの表表を独立のデリカスを発酵的 まの表表を独立のデリカスを発酵的 まの表表を独立のデリカスを発酵的 まの表表を独立のデリカスを発酵的 まの表表を独立のデリカスを発酵的 まの表表を独立のデリカスを発酵的 まの表表を独立のデリカスを発酵的 はのまるを必要が、												1
京本文化社会研究(天育文学園室の) 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1	1				
3条												
京井大化社会研究の(長田大学演習の) 3後 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1
日本文化社会研究A(日本文化協演習)							1					
日本文化社会研究A(日本文化協演習) 3前 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1
日本文化社会研究の(日本語倫演習) 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1				
日本文化社会研究() (地域社会協業部 3前 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1					
日本文化社会研究の(日本事を集物) 3前												
上に取れて奈文化が対光 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
A 北板社会文化研究の(後条文化協演習) 3前的 2 3前的 2 3前 3前 素語・コミュニケーレス・研究に日本語意を有機調査 3前 2 1 3前 2 3前 1 3前 2 3前 1 3mm協力研究の(環境と野院協力演習) 3前 2 1 3前 2 3前 1 3mm協力研究の(環境と関係的決別演習) 3前 2 1 3前 1												
2		Α								1		
実践-31ニューケーシェン研究A(質額学演習) 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1									1			
3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1				
## つはユニケール心を別に日本前原有力無限者の 3 前前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		宮語・コミュニケーション研究A(宮語学演習)										
2 3 前 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2		#10-38a39-545#(#1000min in Province and Language Tracking Learning)					1					
表面に対しエンケーシレー研究に圧を接着有限制限制 2 3 前前 2 1 2 3 前前 2 1 3 前前 2 3 前前 3 前前												
# 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2												
表面 - 2												2
3 前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
国際協力研究α(移民と多文化教育演習) 3 前前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1					
国際協力研究の(環境と国際協力演習) 3前 2 1									1			
							1					
1980年の土耳のD/国際的土給管理) 0 35 0 -								1				
國際協力研究U(国際協力組条督) 3月月 2 1		国際協力研究D(国際協力論実習)	3前		2		1					

		配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼		
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担		
	国際協力研究E(途上国経済発展論演習)	3前		2			1						
	国際協力研究F(グローバル教育論演習)	3前		2							1		
	国際共生研究ADAの国際移動と日本演習)	3前		2		1							
	国際共生研究B(多文化共生教育演習)	3前		2				1					
	国際共生研究C(国際関係論演習)	3前		2			1						
	国際共生研究D(国際法演習)	3前		2				1	1				
	国際共生研究E(国際政治論演習)	3前		2			1						
	国際共生研究F(国際経済論漢智) 3前 2 1												
	國際共生研究 (Diseaster Studios讀書)	3前		2					1				
専門教育	日本部教育実習の事前事後指導	4前・袋		1			1						
育科目	日本語教育実習	4前・後		1			1						
	卒業研究準備演習 3後 2 4 4 4 4 4 14 15 3 1 1 4 4 1 4 4 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15												
	卒業研究 I	4前・後		4		12 14 15 16	12 14 16 13 12	4 3 1	1 4				
	卒業研究Ⅱ	4前・後		4		12 14 15 16	12 14 16 13 12	4 3 1	1 4				
	小計 (203科目)	_											
	合計(508科目)	-											
		卒業	要件	- 及び	履修	方法							

基盤教育科目35単位及び専門教育科目90単位を修得し、125単位を修 得すること。

【平成29年度】

【平成30年度】

4		配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	z	
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目 区分	授業科目
	立ったとし		修	択	由	授	授	師	教	手	担		年 1 仕 4 2
	新入生セミナー Integrated English	1前 1前	2 2			3	4				5		新入生セミ Integrated Er
	Integrated English	1前	1								5		Integrated En
	Integrated English	1後	2								5		Integrated Er
	Integrated English	1後	1								5		Integrated En
	Advanced English	2前後		1		2	4	1			1		Advanced English I (I
	Advanced English	2前後		1		*					2		Advanced English I (P
	Advanced English	2前後		1							2		Advanced English I (A
	Advanced English	2前後		1							4		Advanced English I
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							2		Advanced English I (
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							4		Advanced English I
	Advanced English I (Discussion&Debate)			1							2		Advanced English I (Di
	Advanced English I (Speech Clinic) Advanced English I (Vocabulary Building)	2前後		1		1	2				1 2		Advanced English I (S
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2前 2前後		1		1					3		Advanced English I (Com
	Advanced English I (Media English)	2前後		1							2		Advanced English I (
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							2		Advanced English I (
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							4		Advanced Englis
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							2		Advanced Englis
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							4		Advanced Engli
	Honors English A	1-2-3-4前		1							1		Honors Eng
	Honors English B	1-2-3-4後		1							1		Honors Eng
	Honors English C	1-2-3-4前		1							1		Honors Eng
	Honors English D Honors English E	1-2-3-4帳		1							1		Honors Eng Honors Eng
	Honors English F	1-2-3-4%		1							1		Honors Eng
	Honors English G	1-2-3-4前		1							1		Honors Eng
	Honors English H	1-2-3-4%		1							1		Honors Eng
	Honors Camp A	1-2-3-4前		2							1		Honors Can
	Honors Camp B	1-2-3-4前		2							1	#	Honors Can
	Honors Camp C	1-2-3-4前		2							1	基盤	Honors Can
	Honors Camp D	1-2-3-4前		2 2							1	教	Honors Cam Study Abro
	Study Abroad A Study Abroad B	1-2-3-4前		2							1	育	Study Abro
	Study Abroad C	1-2-3-4前		1							1	科目	Study Abro
	Study Abroad D	1-2-3-4前		1							1		Study Abro
	スポーツと健康	1前	2								6		スポーツと
	情報処理基礎	1前	2			1	1						情報処理基
	とちぎ終章学総論	1後	1								1		<u>とちぎ終</u> 章 とちぎ仕事
	哲学入門	1・2前		2							1		哲学入門
	西洋思想	1・2後		2							1		西洋思想
	現代思想	1・2後		2						Ī	1		現代思想
	東洋思想	1・2前		2							1		東洋思想
	論理学	1・2前		2							1		論理学
	西洋の倫理思想	1・2後		2							1		西洋の倫理
	科学思想史 東アジアの宗教と文化	1・2前		2 2		١,					1		科学思想史 東アジアのデ
	果ノシノの宗教と文化 仏教における人間形成論	1・2前		2		1					1		果 / ン / の n
	心理学	1・2後		2							1		心理学
	認知心理学入門	1・2後		2		1					1		認知心理学
	行動心理学入門	1・2前		2							1		行動心理学
	実験心理学入門	1・2前		2							1		実験心理学
	発達と学習の心理学	1・2後		2							1		発達と学習
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							1		パーソナリティ
	障害者心理学	1・2前		2						Ī	1		障害者心理
	子どもの言語とコミュニケーション入門 心理学と人権	1・2後 1・2前		2						Ī	1		子どもの言語とコミュ: 心理学と人
	心理する人権 学校臨床心理学	1・2票 1・2後		2 2						Ī	1 1		学校臨床心
	言語習得論	1・2後		2							1		言語習得論
	質的心理学研究法入門	1・2後		2						Ī	1		質的心理学研
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2						Ī	1		児童生徒の思
	日本文学(古典)	1・2前後		2				1					関係からみえる。
	国文学A	1•2前		2						Ī	4		日本文学(古
	国文学B	1-2前		2			1				4		国文学A

		配	È	单位数	it	車	任教	昌笙	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
ΔЛ		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	新入生セミナー	1前	2	,		3	4		,,,		
	Integrated English I A	1前	2								5
	Integrated English IB	1前	1								5
	Integrated English II A	1後	2								5
	Integrated English II B	1後	1			2					5
	Advanced English I (Intensive Reading)			1		1	1	1			1
	Advanced English I (Pleasure Reading)			1							2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							2
	Advanced English I (Essay writing) Advanced English I (Public Speaking)	2前後 2前後		1							4 2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							4
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後		1							2
	Advanced English I (Speech Clinic)	2前後		1		1	2				1
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							2
	Advanced English I (Communicative Grammar)			1		1					3
	Advanced English I (Media English) Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							2
	Advanced English I (Cinema English) Advanced English I (TOEIC)	2前後 2前後		1							2 4
	Advanced English I (TOEFL)			1							2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							4
	Honors English A	1-2-3-4前		1							1
	Honors English B	1-2-3-4機		1							1
	Honors English C	1-2-3-4前		1							1
	Honors English D	1-2-3-4後		1							1
	Honors English E	1-2-3-4前		1							1
	Honors English F	1-2-3-4検		1							1
	Honors English G Honors English H	1-2-3-480		1							1
	Honors Camp A	1-2-3-4前		2							1
	Honors Camp B	1-2-3-4前		2							1
基	Honors Camp C	1-2-3-4前		2							1
盤教	Honors Camp D	1-2-3-4前		2							1
育	Study Abroad A	1-2-3-4前		2							1
科	Study Abroad B	1-2-3-4前		2							1
目	Study Abroad C Study Abroad D	1-2-3-4前		1							1
	スポーツと健康	1前	2	1							6
	情報処理基礎	1前	2			1	1				-
	とちぎ終章学総論										
	とちぎ仕事学	1後	1								1
	哲学入門	1・2前		2							1
	西洋思想	1・2後		2							1
	現代思想	1・2後		2							1
	東洋思想	1・2前		2							1
	論理学 西洋の倫理思想	1・2前		2 2							1
	科学思想史	1·2後 1·2前		2							1
	東アジアの宗教と文化			2		1					1
	仏教における人間形成論	1・2後		2							1
	心理学	1•2後		2							1
	認知心理学入門	1・2後		2		1					
	行動心理学入門	1・2前		2							1
	実験心理学入門	1・2前		2							1
	発達と学習の心理学 パーソナリティ心理学概論			2							1
	障害者心理学	1・2前		2							1
	子どもの言語とコミュニケーション入門			2							1
	心理学と人権	1-2前		2							1
	学校臨床心理学	1・2後		2							1
	言語習得論	1・2後		2							1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							1
	関係からみえる子どもの青ち 日本文学(古典)	1·2前 1·2前後		2 2			1	1			
	国文学A	1・2前後 1・2前		2				1			1
		* mud		-							

		配	Í	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼	l í			配	Í	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・		科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担	╽╽			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	日本近代文学講読 日本の小説	1・2前		2							1			国文学B 日本近代文学講読	1・2前 1・2前		2 2							1
	日本の古典	1・2前		2							1			日本近代文子講覧	1・2前		2							1
	中国文学	1・2前		2							1			日本の古典	1・2後		2							1
	韓国文学	1・2後		2							1			中国文学	1-2前		2							4
	ドイツ文学	1・2前		2		1								韓国文学	1・2後		2							1
	フランス文学 比較文学	1・2前		2							1			ドイツ文学 フランス文学	1・2前		2		1					١.
	比較又子 ロシア文学	1·2前 1·2前		2							1			比較文学	1·2前 1·2前		2							1
	英文学入門	1・2前		2							1			ロシア文学	1・2前		2							1
	米文学入門	1・2後		2							1			英文学入門	1・2前		2							1
	ヨーロッパ地域文化論	1・2前		2			1	4						米文学入門	1・2後		2							1
	現代美学 芸術学	1・2後		2							1 1			ヨーロッパ地域文化論 現代美学	1・2前		2			1	1			Ι,
	芸術と自然	1·2前 1·2前		2				1			1			現代実子 芸術学	1·2後 1·2前		2							1
	音楽通論	1・2前		2				•			1			芸術と自然	1・2前		2				1			
	声楽の魅力	1・2後		2							1			音楽通論	1・2前		2							1
	管打合奏演習	1・2後		2							1			声楽の魅力	1・2後		2							1
	日本文化A	1・2前		2							1			管打合奏演習	1・2後		2							1
	日本文化B 美術表現基礎	1·2後 1·2前		2							1			音楽の常識 日本文化A	1·2後 1·2前		2 2				1			1
	近現代美術論	1・2例		2							1			日本文化B	1・2例		2							1
	多言語コミュニケーション学A	1・2前		2							1			美術表現基礎	1・2前		2							1
	多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							1			近現代美術論	1・2後		2							1
	日本語の表記	1-2前		2			4				1			身体文化A	1・2後		2		1					
	日本語を文法的に考える 論理表現の技術	1・2後		2							1			身体文化B 身体文化C	1・2後		2		1					
	m 生衣先の収削 Japanese Communication Arts	1·2後 1·2後		2							1			身体文化D	1・2後		2		1					
	ことばから見た人間	1・2後		2		1					1			多言語コミュニケーション学A	1・2前		2		1					1
	社会言語学概論-日本語の変遷-	1・2前		2							1			多言語コミュニケーション学B	1・2後		2							1
	生涯学習概論	1・2前		2							1			日本語の表記	1-2前		2			1				1
	成人教育と参加型学習	1・2後		2							1			日本語を文法的に考える	1・2後		2							1
基	教育の裏側に光を当てる 生活美学	1·2後 1·2前		2							1		基	論理表現の技術 Japanese Communication Arts	1·2後 1·2後		2							1
盤教	ものと文化と社会	1・2後		2							1		盤教	ことばから見た人間	1・2後		2		1					1
育	映像分析の実践	1・2前		2							1		育	社会言語学概論-日本語の変遷-	1・2前		2							1
科目	世界のなかの日本文化	1・2後		2							1		科目	年少者日本語教育	1・2前		2			1				
	ボディ・ランゲージ	1・2後		2							1		н	生涯学習概論	1・2前		2							1
	声のトレーニング 日本国憲法	1-2後		2							1 3			成人教育と参加型学習 教育の裏側に光を当てる	1・2後		2							1
	古本国憲伝 法学入門	1·2前後 1·2前		2							1			生活美学	1·2後 1·2前		2							1
	国際化と人権	1・2前		2				1			1			ものと文化と社会	1・2後		2							1
	知的財産権概論	1・2後		2							1			映像分析の実践	1・2前		2							1
İ	法学概論	1・2後		2							1			世界のなかの日本文化	1・2後		2							1
	国際政治史	1・2前		2			1							ボディ・ランゲージ	1・2後		2							1
	戦争と平和をめぐる諸問題 現代政治の理論と実際			2			1				1			声のトレーニング 日本国憲法	1·2後 1·2前後		2 2							1 3
	現代日本の政治と行政			2							1			法学入門	1・2前		2							1
	グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2				1			1			国際化と人権	1・2前		2				1			١
	政治の世界	1・2前		2							1			知的財産権概論	1・2後		2							1
	現代日本政治論	1・2後		2							1			法学概論	1・2後		2							1
	経済学 I 経済分析入門	1・2前		2		1					,			国際政治史 戦争と平和をめぐる諸問題	1・2前		2			1				Ĭ
	経済分析入門 資本市場の役割と証券投資	1·2後 1·2後		2							1			戦争と平和をめぐる諸問題 現代政治の理論と実際	1·2後 1·2後		2			1				1
	資本論を読もう	1・2版		2							1			現代日本の政治と行政			2							1
	応用経済学入門	1・2後		2							1			グローバル・ガバナンス論入門	1・2前		2				1			Ĭ
	数理経済学入門	1・2前		2							1			政治の世界	1・2前		2							1
	ゲーム理論入門	1・2後		2							1			現代日本政治論	1・2後		2							1
	農業経営入門 社会学入門	1·2前 1·2後		2		1					1			経済学 I 経済分析入門	1·2前 1·2後		2		1					1
	在 会 子 人 門 応 用 社 会 学	1・2後		2		1					1			経済が行入門 資本市場の役割と証券投資			2							1
	現代日本の社会	1・2前		2							1			資本論を読もう	1・2前		2							1
	マスコミ入門	1・2後		2							1			応用経済学入門	1・2後		2							1
	オセアニア民族誌	1・2後		2		1								数理経済学入門	1・2前		2							1
	文化人類学入門	1・2後		2		1								ゲーム理論入門	1・2後		2							1
	環境と国際社会 多文化共生論入門	1·2前 1·2前		2			1	1						農業経営入門 社会学入門	1·2前 1·2後		2		1					1
	人文地理学入門 I	1・2前		2				1			1			応用社会学	1・2後		2		1					1
	人文地理学入門Ⅱ	1・2後		2							1			現代日本の社会	1・2前		2							1
ı	農村空間論	1・2後		2							1			マスコミ入門	1・2後		2							1

		配		単位	数	専	任教	員等	の配	置	兼	1 [配	į	单位数	数	専	任教	て員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・兼		科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	地誌学 歴史学入門	1·2後 1·2前		2							1			オセアニア民族誌 文化人類学入門	1・2後		2		1					l
	歴史を民族	1・2削		2							1			環境と国際社会	1·2後 1·2前		2		1	1				ĺ
	歴史と文化	1・2後		2							1			多文化共生論入門	1・2前		2				1			
	地域の歴史	1・2後		2							1			人文地理学入門 I	1・2前		2							1
	中東の社会と文化	1・2前		2			1							人文地理学入門 Ⅱ	1・2後		2							1
	社会開発入門	1・2前		2			1							農村空間論	1・2後		2							1
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							1			地誌学	1・2後		2							1
	遊び論と遊び指導	1・2前		2							1			歴史学入門 歴史と民族	1・2前		2							1
	オイコス入門	1·2前 1·2前		2 2							1			歴史と文化	1·2後 1·2後		2							1
	障害者問題入門	1・2前		2							1			地域の歴史	1・2後		2							1
	数や図形の絵本づくり	1・2後		2							1			中東の社会と文化	1・2前		2			1				
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							1			社会開発入門	1・2前		2			1				
	社会福祉入門	1・2後		2							1			遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							1
	環境教育	1・2後		2							1			遊び論と遊び指導	1・2前		2							1
	地域環境社会学	1・2後		2							1			住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							1
	災害復興学入門	1・2後		2							1			オイコス入門	1・2前		2							1
	グローバル化と外国人児童生徒教育 国際協力論入門	1·2後 1·2前		2 2		1					5			障害者問題入門 数や図形の絵本づくり	1・2前		2							1
	伝統染織と感性	1・2前		2		1					1			栃木県の歴史と文化	1・2版		2							1
	著作権法入門	1・2後		2							1			社会福祉入門	1・2後		2							1
	教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							1		j	環境教育	1・2後		2							1
	人と自然の共生を考える	1・2通		2							2			地域環境社会学	1・2後		2							1
	希望の地域社会論	1・2後		2							5			災害復興学入門	1・2後		2							1
	地域振興と大学の役割			2							1			グローバル化と外国人児童生徒教育	1・2後		2		1					5
	農業と文明	1・2後		2							1			国際協力論入門	1・2前		2		1					١.
	世界の農業アフリカ学入門	1·2前 1·2前		2			1				1			伝統染織と感性 著作権法入門	1·2後 1·2後		2							1
	中国事情	1・2前		2			1				1			教科書に見る歴史と社会	1・2後		2							1
	グローバル韓国学	1・2前		2							1			人と自然の共生を考える	1・2通		2							2
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							1			希望の地域社会論	1・2後		2							5
	セクソロジー入門	1・2後		2							1			地域振興と大学の役割	1・2後		2							1
基	高齡者福祉入門	1・2前		2							1			農業と文明	1・2後		2							1
盤教	国際協力の実際と課題	1・2後		2							1		盤教	世界の農業	1・2前		2							1
育	現代数学入門	1・2後		2							1		育	アフリカ学入門	1・2前		2			1				
科	電気電子数学入門 Mathematicaによる微積分入門	1·2前 1·2前		2 2							1		科	中国事情 グローバル韓国学	1・2後		2							1
目	Mathematicaによるデータ解析入門	1・2削		2							1		目	科学・技術・教育・社会を考える	1・2削		2							1
	振動の科学	1・2前		2							1			セクソロジー入門	1・2後		2							1
	数学の世界	1・2前		2							1			高齡者福祉入門	1・2前		2							1
	教養物理	1・2前		2							3			国際協力の実際と課題	1・2後		2							1
	物理学入門	1・2前		2							1			現代社会と教育改革	1・2後		2			1				1
	物理工学最前線 家庭の中の物理	1・2前		2							1			現代数学入門	1・2後		2							1
	Mathematica入門	1・2前後		2							1			電気電子数学入門	1・2前		2							1
	放射線科学入門	1・2前		2							1			Mathematicaによる微積分入門	1・2前		2							1
	エレクトロニクス科学史	1・2前		2							1			Mathematicaによるデータ解析入門	1・2後		2							1
	バイオミメティクス入門	1・2後		2							1			振動の科学	1・2前		2							1
	地球環境と化学	1・2前	Ī	2							1			数学の世界	1・2前		2							1
	環境と生物化学	1・2前	Ī	2							1			教養物理物理学利用	1・2前		2							3
	不思議な化学	1・2後		2							1			物理学入門 物理工学最前線	1・2前		2							1
	水素とエネルギー	1・2後		2							1			家庭の中の物理	1・2前		2							1
	リメディアル化学	1・2前		2							1			Mathematica入門	1.2前後		2							1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							1			放射線科学入門	1・2前		2							1
	微生物の化学	1-2後		2							4			エレクトロニクス科学史	1・2前		2							1
	ノーベル化学賞周辺の化学 人間生活と植物			2							1			バイオミメティクス入門 地球環境と化学	1・2後		2							1
	入削生活と他物 食料生産の生物学	1·2後 1·2後		2							1			地球環境で16子 環境と生物化学	1-2前 1·2前		2 2							1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2版		2							1			不思議な化学	1・2例		2							1
	野外における野生動物識別アクニックの基礎	1・2前		2							1			水素とエネルギー	1・2後		2							1
	基礎生物学	1・2前		2							1			リメディアル化学	1・2前		2							1
	ウイルスの世界と生物の世界	1+2前	I	2							4			物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							1
	英端しきを科学するーミシュランガイド学都宮をつくろうー	1・2後		2							1			微生物の化学	1+2後		2							1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							1			ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							1			人間生活と植物	1・2後		2							1
	C言語・プログラミング入門 プログラミング応用	1・2前		2		1					1			食料生産の生物学 21世紀を支える熱帯植物	1·2後 1·2前		2							1
	グラフィックス入門			2 2							1			21世紀を文える恐骨値物 野外における野生動物識別テクニックの基礎	1・2前		2							1
	インターネットのしくみ	1・2後		2							1			基礎生物学	1・2前		2							1
		- 154										, L			- 13-3			Ь						

		配	-	単位数	Вtт	亩	任教	吕笙	の記	罟	兼			配	i	単位数	Вhт	甫	任教	吕笙	の記	罟
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	貝寸講	助	助	任・	科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	貝寸講	助	助
区分		年次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担	区分		年次	修	択	由	授	教 授	師	教	手
	W e bのしくみ	1・2後	19	2	ш	JX	JX	ци	72		1		ウイルスの世界と生物の世界	1-2前	rø.	2			JX	ци	72	
	身のまわりのICT	1・2後		2							1		英端しさを科学するーミシュランガイド平都宮をつくろうー	1・2後		2						
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							1		人体の中の小宇宙	1・2後		2						
	医用画像工学入門	1・2前		2							1		昆虫生理生態学	1・2後		2						
	地球環境と生物事件史	1・2前		2							1		C言語・プログラミング入門 プログラミング応用			2		1				
	地震の科学と防災 身近な気象学	1・2後		2 2							1		グラフィックス入門	1·2前 1·2後		2						
	アガルス 肥満の科学	1・2後		2							1		インターネットのしくみ	1・2後		2						
	健康管理学概論	1・2後		2							1		Webのしくみ	1・2後		2						
	青年期の健康管理	1・2後		2							1		身のまわりのICT	1・2後		2						
	健康のためなら死んでもいい!?	1・2前		2							1		ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2						
	生活習慣と健康	1・2前		2							1		医用画像工学入門	1・2前		2						
	バレーボールの科学	1・2後		2							1		地球環境と生物事件史	1・2前		2						
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							1		地震の科学と防災	1・2後		2						
	精神医学概論	1・2後		2							1		身近な気象学	1・2後		2						
	人間の感覚を測る 生物の多様性とは何か	1・2前		2 2							1		肥満の科学 健康管理学概論	1・2後		2 2						
	雑草と人のくらし	1・2後		2							1		産尿管理子(Kim 青年期の健康管理	1·2後 1·2後		2						
	雑草観察入門	1・2前		2							1		健康のためなら死んでもいい!?	1・2前		2						
	雑草と里山のフィールド演習 I	1・2前		1							1		生活習慣と健康	1・2前		2						
	雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2後		1							2		バレーボールの科学			2						
	創造ものづくり入門	1・2後		2							1		スポーツトレーニング論	1・2後		2						
	ドイツ語基礎 I	1・2前		1							1		精神医学概論	1・2後		2			1			
	ドイツ語基礎Ⅱ	1・2後		1							1		人間の感覚を測る	1・2前		2						
	フランス語基礎 I	1・2前		1							2		生物の多様性とは何か			2						
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							2		雑草と人のくらし	1・2後		2						
	スペイン語基礎 I スペイン語基礎 II	1・2前		1							1		雑草観察入門 雑草と里山のフィールド演習 I	1・2前		2						
	中国語基礎Ⅰ	1・2後		1							1 2		雑草と里山のフィールド演習Ⅱ	1・2前		1						
	中国語基礎Ⅱ	1・2後		1							2		創造ものづくり入門	1・2後		2						
	タイ語基礎 I	1・2前		1							1		建設・建築工学入門			2		1				
	タイ語基礎Ⅱ	1・2後		1							1		ドイツ語基礎 I	1-2前		1						
基	朝鮮語基礎 I	1・2前		1							2	基	ドイツ語基礎Ⅱ	1+2 後		1						
盤	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							1	盤	フランス語基礎 I	1・2前		1						
教	野外調査論	1・2前		2		2					2	教	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1						
育科	里山のサステイナビリティを考える	1・2前		2							3	育科	スペイン語基礎I	1・2前		1						
目	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA 人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2通		1							2	目	スペイン語基礎Ⅱ 中国語基礎 I	1・2後		1						
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2前		1 2							1		中国語基礎Ⅱ	1・2前		1						
	一地方銀行の歴史	1.740									1		一一一一一	1.218		1						
	に学ぶ"会融経済																					
	の仕組み"と"地域金融機関の役割	1・2後		2							1		タイ語基礎Ⅰ	1-2前		1						
	h."																					
	地域金融論																					
	地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							1		タイ語基礎 II	1+2後		1						
	危機を見つめる力	1・2前		2							1		朝鮮語基礎I	1・2前		1						
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2			1				7		朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1						
	食と生命のフィールド実践演習 ボランティアという生き方	1・2前		4							4		野外調査論	1・2前		2		2				
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2 2							1 2		上と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前 1・2通		2						
	ものづくり体験	1・2後		2							2		人と自然をつなぐ・人と人をつなぐ日			1						
	宇大を学ぶ	1・2前		2							1		実践・宇都宮のまちづくり			2						
	栃木の里山に学ぶ (春夏編)	1・2前		1							1		一地方銀行の歴史に学ぶ "金融経済の仕組み"と	1・2後		2						
	栃木の里山に学ぶ (秋冬編)	1・2後		1							1			1・2後		2						
	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							1		危機を見つめる力	1-2前		2						
1	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							1		3.11と学問の不確かさ	1・2前		2		1	1			
1	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							1		食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4						
1	+(32×331×3+-232×3円-2003×3502(2011)	1・2後		2							1		ボランティアという生き方			2		1				
1	地域メディア演習環境マネジメント実践	1・2前後		2							3		男女共同参画社会を生きる			2						
1	探覚マネジメント実践 サン±0サン±にスサン±のための最初の要素	1・2前後		2 2							2 2		ものづくり体験 宇大を学ぶ	1·2後 1·2前		2 2						
1	大学論	1・2前		2							1		サハセチか 栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1						
1	青年期教育論	1・2後		2							1		栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2後		1						
	とちぎ終章学特講	1・2後	1								1	1	ワークショップで学ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2						
1	終章を支える社会資源	1・2前		2							1		ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2						
1	とちぎ終章学演習 I	1・2前		2							1		アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2		1				
	とちぎ終章学演習Ⅱ	1・2前		2							1	1	サイエンスコミュニケーション入門へ理ると文品の壁を超えよう	1・2後		2						
	とちぎ仕事学	1・2後		1							1		地域メディア演習	1・2前後		2		1				
	ソーシャル・イノペーション(社会変革)機論	1・2前		2							1	1	環境マネジメント実践	1・2前後		2						
Щ	地域編集論〜地域振典と情報発信	1・2前		2							1		中大金の中大金による中大金のための遺襲の観察	1・2前		2		<u> </u>				<u> </u>

兼任・兼担

£1 =		配业	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼担
	とちぎ金銀人に挙ぶ〜銀界・仕事・社会〜	1・2後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 1
	人間と社会	1-2-3-4前		2							3
	キャリアデザイン	1-2-3-4%		2							3
	働くことの意味と実際	1-2-3-4前		2							1
	実践企業人材論	1-2-3-4前		2							1
	起業の実際と理論	1-2-3-4機		2							1
	先輩に学ぶ	1-2-3-4前		2							1
	より良く生きる	1-2-3-4前		2							3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成 グローバル時代の企業経営	1-2-3-4後		2							1
	実験して学ぶミニ農業生産	1-2-3-486		2 2							1 1
	課題発見・解決型インターンシップA	1-2-3-4前		1							1
	課題発見・解決型インターンシップB	1-2-3-4前		2							1
	課題発見・解決型インターンシップC	1-2-3-4前		3							1
	課題発見・解決型インターンシップD	1-2-3-4前		4							1
	キャリア形成に資する活動A	1-2-3-4前後		1							1
	キャリア形成に資する活動B	1-2-3-4前後		2							1
	キャリア形成に資する活動C	1-2-3-4前後		3							1
	キャリア形成に資する活動D アカデミック・ジャパニーズ	1 治		4							1
	アカテミック・シャハニース 日本語アカデミック・リーディング1	1前 1後		1							1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1-2-3-4後		1							1
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1-2-3-4%		1							1
基	科学技術のための専門日本語	1-2-3-4前		1							1
盤教	人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4前		1							1
育	日本事情	1-2-3-4前		2			1				
科	Foreign Language Learning and Communication	1・後	1			1	1				
目	ドイツ語基礎Ⅲ	1・2前		1		1					
	ドイツ語基礎IV ドイツ語応用 I	1・2後		1		1		1			
	ドイン語応用 I ドイツ語応用 II	1・2例		1				1			
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1			1	1			
	フランス語基礎IV	1・2後		1			1	1			
	フランス語応用 I	1・2前		1			1				
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1			1				
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							1
	スペイン語基礎IV	1・2後		1							1
	スペイン語応用I	1・2前		1			1				
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1			1				
	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1		1					
	中国語基礎IV 中国語応用 I	1·2後 1·2前		1		1					1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							1
	タイ語基礎Ⅲ	1・2前		1		1					
	タイ語基礎IV	1・2後		1		1					
	タイ語応用 I	1・2前		1							1
	タイ語応用Ⅱ	1・2後		1							1
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1				1			
	朝鮮語基礎IV	1・2後		1				1			
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2前		1							1
	朝鮮語応用Ⅱ 小計 (314科目)	1・2後	 	1							1
	多文化共生概論	1前	1			3	2	1			
	タス に ス 工 1 以 mm 多文化共生コアA (国際関係論)	1前	2			ľ	1				
	多文化共生コアB(異文化間コミュニケーション)	1前	2			1	-				
	多文化共生コアC(地球市民社会論)	1後	2			1					
	多文化共生基礎A(Comparative Study of Culture)	1後		2			1				
	多文化共生基礎B(言語学)	1後		2		1					
専門	多文化共生基礎C(文化人類学)	2前		2		1					
教	多文化共生基礎D(芸術文化論)	2前		2			1	1			
育	多文化共生基礎E(国際法)	1後		2				1	1		
科日	多文化共生基礎F(国際政治論) 多文化共生基礎G(国際経済論)	1後 2前		2 2		1	1				
目	多文化共生基礎H(国際社会論)	2前		2		1					
	グローバル実践力基礎演習 I	2前	1	4		4	3	1			
	グローバル実践力基礎演習Ⅱ	2後	2			4	3	1			
	English for Current Events	2後		2				1			1
	Academic English Writing	3前		2		1	1				1
		3前		2		1	1		1		1

		配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教]員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
י ו		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	大学論	1・2前		2							1
	青年期教育論	1・2後		2							1
	Iより始めよ 災害に強いコミュニティづくり	1・2後		2					1		
	火告に扱いコミュニティつくり 地域でプロジェクトをやってみる	1·2後 1·2後		2					1		
	アカデミック・スキルズ	1・2後		2					1		
	大学教育と学士力	1・2後		2					1		
	超高齢社会を生きる	1・2後		2							1
	ライフデザイン論	1・2後		2			1				
	とちざ終章学特講	1-2後	1								1
	終章を支える社会資源	1-2前		2							1
	とちぎ終章学演習 I とちぎ終章学演習 II	1-2前		2							1
	とちざ秋早子演賞 # とちぎ仕事学	1+2前 1+2後	1	2							1 1
	とちぎ仕事学	1·2校 1·2後	1	1							1
	ソーシャル・イノペーション(社会資本)報告	1・2前		2							1
	地域編集論~地域振興と情報発信	1・2前		2							1
	とちぎ金額人に挙ぶ〜類界・仕事・社会〜	1・2後		2							1
	人間と社会	1-2-3-4前		2							3
	キャリアデザイン	1-2-3-4後		2							3
	働くことの意味と実際	1-2-3-4前		2							1
	実践企業人材論 起業の実際と理論	1-2-3-4前		2							1
	起業の実際と理論 先輩に学ぶ	1-2-3-4検		2							1
	元章に子ぶ より良く生きる	1-2-3-4前		2							3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1-2-3-4後		2							1
	グローバル時代の企業経営	1-2-3-4前		2							1
	実践して学ぶミニ農業生産	1-2-3-48		2							1
	課題発見・解決型インターンシップA	1-2-3-4前		1							1
	課題発見・解決型インターンシップB	1-2-3-4前		2							1
	課題発見・解決型インターンシップC 課題発見・解決型インターンシップD	1-2-3-4前		3							1
	キャリア形成に資する活動A	1-2-3-4前 1-2-3-4前後		4							1
基盤	キャリア形成に資する活動B	1-2-3-4808		2							1
教	キャリア形成に資する活動C	1-2-3-4前後		3							1
育	キャリア形成に資する活動D	1-2-3-4前後		4							1
科目	アカデミック・ジャパニーズ	1前		1							1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1後		1							1
	日本語アカデミック・ライティング 日本語アカデミック・リーディングII	1後		1							1
	日本語アカデミック・リーディンク 日本語アカデミック・ブレゼンテーション	1-2-3-4後		1							1
	科学技術のための専門日本語			1							1
	人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4前		1							1
	日本事情	1-2-3-4前		2			1				
	Foreign Language Learning and Communication	1・後	1			1	1				
	ドイツ語基礎皿	1•2前		1		1					
	ドイツ語基礎Ⅳ	1-2後		1		4					
	ドイツ語応用Ⅰ	1-2前		1				1			
	ドイツ語応用Ⅱ フランス語基礎Ⅲ	1-2後 1-2前		1 1			1	1 1			
	フランス語基礎IV	1・2例		1			1	1			
	フランス語応用 I	1・2前		1			1				
	フランス語応用 Ⅱ	1・2後		1			1				
	スペイン語基礎Ⅲ	1・2前		1							1
	スペイン語基礎Ⅳ	1・2後		1							1
	スペイン語応用Ⅰ	1・2前		1			1				
	スペイン語応用 II 中国語基礎III	1·2後 1·2前		1		1	1				
	中国語基礎Ⅳ	1・2削		1		1					
	中国語応用I	1・2前		1		1					1
	中国語応用Ⅱ	1・2後		1							1
	タイ語基礎皿	1-2前		1		4					
	タイ語基礎以	1-2後		1		1					
	タイ語応用Ⅰ	1-2前		1							1
	夕√語応用Ⅱ 部 経 語 其 歴 Ⅲ	1-2後		1				,			1
	朝鮮語基礎Ⅲ 朝鮮語基礎Ⅳ	1・2前		1				1			
	朝鮮語応用Ⅰ	1・2後		1				1			1
	朝鮮語応用Ⅱ	1・2例		1							1
	小計 (309科目)	-									

		配	j	単位数	汝	専	任教]員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・・
_,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	Directed English Reading	3後		2			1				
	Directed English Writing Advanced Integrated English A	3後		2		1	1				
	Advanced Integrated English B	3前 3後		2 2		1					
	フランス語講読A	2前		2		1	1				
	フランス語講読B	2後		2			1				
	フランス語講読C	3前		2			1				
	フランス語講読D	3後		2			1				
	フランス語会話	2前		2							1
	フランス語文章表現	3後		2			1				
	中国語講読A 中国語講読B	2前		2			1				
	中国語講読C	2後 3前		2 2			1				
	中国語講読D	3後		2		1	1				
	中国語会話	2後		2		1					
	中国語文章表現	3後		2							1
	朝鮮語講読A	2前		2							1
	朝鮮語講読B	2後		2		1					
	朝鮮語講読C	3前		2							1
	朝鮮語講読D	3後		2		1					
	朝鮮語会話 朝鮮語文章表現	2後 2前		2 2		1					
	朝鮮語又草衣現 スペイン語講読A	2前		2		1	1				
	スペイン語講読B	2般		2			1				1
	スペイン語講読C	3前		2			1				
	スペイン語講読D	3後		2							1
	スペイン語会話	2前		2			1				
	スペイン語文章表現	3後		2			1				
	外国語特別演習A I (ドイツ語)	2前		2				1			
	外国語特別演習AI(ドイツ語)	2後		2				1			
	外国語特別演習BI(ロシア語) 外国語特別演習BII(ロシア語)	2前 2後		2 2			1	1 1			
_	外国語特別演習C I (タイ語)	2前		2		1	1	*			
専門	外国語特別演習CⅡ(タイ語)	2後		2		1					
教	外国語特別演習D I (ポルトガル語)	2前		2							1
育	外国語特別演習DII(ポルトガル語)	2後		2							1
科目	外国語臨地演習(英語)	3前		4			1				
п	外国語臨地演習(フランス語)	3前		4			1				
	外国語臨地演習(中国語)	3前		4		1					
	外国語臨地演習(朝鮮語) 外国語臨地演習(スペイン語)	3前		4		1	1				
	外国語臨地演習(ドイツ語)	3前		4			1	1			
	外国語臨地演習(タイ語)	3前		4		1		_			
	民族誌学	3前		2		1					
	アジアの歴史と思想	3前		2		1					
	近現代中国論	2後		2			1				
	中国文化論	2後		2		1					
	韓国文化論 タイ都市社会論	2後		2		1					
	タイ都市任会論 東南アジア論	2後 2後		2 2		1					
	中東地域研究	2後		2		1	1				
	ヨーロッパ思想文化論	2前		2			1				
	世界の歴史と文化	3後		2							1
	フランス文化論	2後		2			1				
	イギリス文化論	1後		2				1			
	イギリス文学史	2前		2							1
	アメリカの経済と社会	2前		2		1					
	アメリカ文化論 アメリカ文学史	2後		2		1	1				
	アメリカス字史 Introduction to Latin American[Studies	2前 2前		2 2		1	1 1				
	Latin American Politics and Society	2制		2			1				
	現代日本社会論	2後		2		1	1				
	日本文化論A	2前		2		1					
	日本文化論B	2前		2		1					
	日本史概説A	2後		2							1
	日本史概説B	3前		2							1
	日本語論	2前		2			1				
	日本語史	2後		2			1				
	Japan's International Relations 地域社会論	3後		2 2			1				
	地	2前		2			1				

科目 区分 ・ 単位数 専任教員等の配置	助手	任・兼担
次 修 択 由 授 報 授 師 教 接 日 授 所 教 接 日 授 所 教 目 日 日 日 日 日 日 日 日 日	手	
多文化共生概論 1前 1 3 2 1 多文化共生コアA(国際関係論) 1前 2 1 多文化共生コアE(果た根別にニケーケェ) 1前 2 1 多文化共生コアC(地球市民社会論) 1後 2 1 多文化共生基礎に(言語学) 1後 2 1 多文化共生基礎に(言語学) 1後 2 1		Jan
多文化用生コアB(現文を関ロモニニケーレセン) 1前 2 1 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
多文化共生コアC(地球市民社会論) 1後 2 1 多文化共生基礎AComparation Study of College) 1後 2 1 多文化共生基礎B(言語学) 1後 2 1		
多文化共生基礎A(Comparative Study of Culture) 1後 2 1 多文化共生基礎B(言語学) 1後 2 1		
多文化共生基礎B(言語学) 1後 2 1		
多文化共生基礎C(文化人類学) 2前 2 1		
多文化共生基礎D(芸術文化論) 2前 2 1 1 1		
多文化共生基礎E(国際法) 1後 2 1 1		
多文化共生基礎F(国際政治論) 1後 2 1		
多文化共生基礎G(国際経済論) 2前 2 1		
多文化共生基礎H(国際社会論) 2前 2 1		
グローバル実践力基礎演習 I 2前 1 4 3 1		
グローバル実践力基礎演習 I 2後 2 4 3 1 English for Current Events 2後 2 1 1 1		,
English for Current Events 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1
Presentation and Discussion 3前 2 1 1		1
Directed English Reading 3後 2 1		
Directed English Writing 3後 2 1 1 1		
Advanced Integrated English A 3前i 2 1		
Advanced Integrated English B 3後 2 1		
フランス語講読A 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
フランス語講読B 2後 2 1 1 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		
フランス語講読C 3前 2 1 1		
フランス語会話 2前 2 1		1
フランス語文章表現 3後 2 1 1		
中国語講読A 2前 2 1		
中国語講読B 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
中国語講読C 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
中国語講読D 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
中国語会話 2後 2 1 事 中国語文章表現 3後 2		1
専 中 財 30 2 1 1 1 2 1 2 1 3 2 3 2 4 3 5 3 6 3 7 3 8 3 9 3 10 3		1
教 朝鮮語講読B 2後 2 1		_
育 朝鮮語講読C 3前 2		1
科 朝鮮語講読D 3後 2 1		
朝鮮 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		
朝鮮語文章表現 2前 2 1 1 2 1 2 スペイン語講読A 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
スペイン語講読A 2前 2 1 1		1
スペイン語講読C 3前 2 1		1
スペイン語講読D 3後 2		1
スペイン語会話 2前 2 1 1		
スペイン語文章表現 3後 2 1		
外国語特別演習A I (ドイツ語) 2前 2 1		
外国語特別演習AⅡ(ドイツ語) 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
外国語特別演習B I (ロシア語) 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
外国語特別演習C I (タイ語) 2前 2 1		
外国語特別演習CI(タイ語) 2後 2 1		
外国語特別演習D I (ポルトガル語) 2前 2		1
外国語特別演習DII(ポルトガル語) 2後 2		1
外国語臨地演習(英語) 3前 4 1		
外国語臨地演習(フランス語) 3前 4 1 外国語臨地演習(中国語) 3前 4 1		
外国語臨地演習(中国語) 3前 4 1 外国語臨地演習(朝鮮語) 3前 4 1		
外国語臨地演習(スペイン語) 3前 4 1		
外国語臨地演習(ドイツ語) 3前 4 1		
外国語臨地演習(タイ語) 3前 4 1		
民族誌学 2 1 1		
アジアの歴史と思想 3前 2 1 1		
近現代中国論 2後 2 1 1 1 中国文化論 2後 2 1 1		
中国文化論		
タイ都市社会論 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
東南アジア論 2後 2 1		
中東地域研究 2後 2 1 1		
ヨーロッパ思想文化論 2前 2 1 1		
世界の歴史と文化 3後 2 2 1 1 1 1		1

T.1 -		配	į	単位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	地域史	3後	119	2	Щ	坛	按	50	叙	Ŧ	1
	観光概論	2後		2							1
	観光地理学	3前		2							1
	地域福祉論	2前		2							1
	社会福祉学概論	1後		2							1
	福祉社会学	3後		2							1
	地方自治論 スポーツ・余暇政策	2後		2							1
	哲学概論	2前 2後		2 2							1
	表象文化論	2後		2			1	1			1
	地域研究論	1後		2			1	1			
	Cultures of the English-Speaking World	2後		2				1			
	East/West: A Comparative Perspective	2後		2			1				
	Literature in Translation	2後		2			1				
	アフリカ論	2前		2			1				
	公共政策入門	2前		2							1
	行政学	2前		2							1
	社会調査法入門	2後		2			1				
	Linguistic Typology and Ginguage Communication	2後		2							1
	Phonetics and Phonology 言語比較論	2前		2		1					
	言語比較語 英語学特殊講義A	2前 2前		2 2		1					1
	英語学特殊講義B	2制 2後		2							1
	言語と認知科学	3前		2							1
	日本語教育概論	2前		2							1
	日本語教育と国際協力	2後		2							1
	日本語教育方法論	2後		2							1
	対人コミュニケーション論	2後		2		1					
	情報ネットワーク概論	2後		2		1					
	グローバル・ガバナンス概論	2前		2				1			
	移民と多文化教育	2前		2							1
	環境と国際協力	2前		2			1				
専	国際協力論	2後		2		1					
門	途上国経済発展論	2後		2			1				
教 育	グローバル教育論	2後		2							1
科	Intercultural Education	3後 2後		2 2				1			1
目	ジェンダー論	1後		2			1	1			
	Globalization and Society	2前		2			1				1
	多文化共生教育	2後		2				1			
	人の国際移動と日本	2前		2		1					
	国際人権論	2前		2				1			
	国際機構論	2後		2			1				
	地球環境政策論	2後		2			1				
	経済学概論	1後		2							1
	ミクロ経済学	1後		2							1
	マクロ経済学	2前		2							1
	公共経済学	2前		2							1
	経済政策論 財政学	3後		2							1
	財政字 International Political Economics	3後 2前		2 2							1
	憲法	2前		2							1
	民法	2前		2							1
	国際キャリア教育	1後		2		1	1				1
	International Communication Seminar	2前		2		2	2	1			1
				_		1	3				1
	International Career Seminar 国際キャリア実習(インターンシップ)	1後		2		,	2	1			,
	国際キャリア美智(インターンシップ) グローカル・イシュー研究演習 I	2前		2 2		1	1	1			1
	グローカル・イシュー研究演習 II	2制 2後		2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習 I	2版		2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習Ⅱ	2後		2		1	1				
	海外フィールドワーク演習 I	2前		2		1	•	1			
	海外フィールドワーク演習Ⅱ	2後		2		1		1			
	グローバルAL演習 I (海外体験)	2前		2		1	1				
	グローバルAL演習 II (海外体験)	2後		2		1	1				
	Global Management: Asia and Development	2前		2				1			
	Risk Management	2後		2							1
	情報と倫理	2前		2		1					
		1後				1					,
	統計学	2前	Ī	2	1		l	Ì	l	I]

		配	È	单位数	it .	甫	任教	·旨笙	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
四川		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	フランス文化論 イギリス文化論	2後		2			1				
	イギリス文化調イギリス文学史	1後 2前		2			1	1			1
	アメリカの経済と社会	2前		2		1					-
	アメリカ文化論	2後		2		1	4				
	アメリカ文学史 Introduction to Latin AmericaniStudies	2前		2		1	1				
	Latin American Politics and Society	2前 2後		2			1				
	現代日本社会論	2後		2		1	-				
	日本文化論A	2前		2		1					
	日本文化論B 日本史概説A	2前 2後		2		1					,
	日本史概説B	3前		2							1
	日本語論	2前		2			1				
	日本語史	2後		2			1				
	Japan's International Relations 地域社会論	3後 2前		2			1				
	地域史	3後		2			1				1
	観光概論	2後		2							1
	観光地理学	3前		2							1
	地域福祉論 社会福祉学概論	2前 1後		2							1
	福祉社会学	3後		2							1
	地方自治論	2後		2							1
	スポーツ・余暇政策	2前		2							1
	哲学概論 表象文化論	2後 2後		2			1	1			1
	地域研究論	1後		2			1	*			
	Cultures of the English-Speaking World	2後		2			1	4			
	East/West: A Comparative Perspective	2後		2			1				
	Literature in Translation アフリカ論	2後 2前		2			1				
由	公共政策入門	2前		2			1				1
専門	行政学	2前		2							1
教	社会調査法入門	2後		2			1				
育科	Phonetics and Phonology	2後 2前		2		1					1
目	言語比較論	2前		2		1					
	英語学特殊講義A	2前		2							1
	英語学特殊講義B 言語と認知科学	2後 3前		2							1
	日本語教育概論	2前		2							1
	日本語教育と国際協力	2後		2							1
	日本語教育方法論	2後		2							1
	対人コミュニケーション論情報ネットワーク概論	2後 2後		2		1					
	グローバル・ガバナンス概論	2前		2		1	1	1			
	移民と多文化教育	2前		2							1
	環境と国際協力	2前		2			1				
	国際協力論 途上国経済発展論	2後 2後		2		1	1				
	グローバル教育論	2後		2			*				1
	グローバル化と外国人児童生徒教育	3後		2							1
	Intercultural Education	2後		2				1			
	ジェンダー論	1後		2			1				
	Globalization and Society タカルサル教会	2前		2				,			1
	多文化共生教育 人の国際移動と日本	2後 2前		2		1		1			
	国際人権論	2前		2				1	1		
	国際機構論	2後		2			1				
	地球環境政策論 経済学概論	2後		2			1				,
	経済学概論 ミクロ経済学	1後 1後		2							1
	マクロ経済学	2前		2							1
	公共経済学	2前		2							1
	経済政策論 財政学	3後 3後		2							1
	別以子 International Political Economics	2前		2							1
	審法	2前		2							1

		配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	アジア太平洋文化社会研究A(民族誌学演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究B(韓国文化論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究C(中国文化論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究D(東南アジア論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究E(中東地域研究演習)	3前		2			1				
	欧米文化社会研究A(フランス文化論演習)	3前		2			1				
	欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習)	3前		2				1			
	欧米文化社会研究C(イギリス文学演習A)	3前		2							1
	欧米文化社会研究D(イギリス文学演習B)	3後		2							1
	欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習)	3前		2		1	4				
	欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習A)	3前		2							1
	欧米文化社会研究G(アメリカ文学演習B)	3後		2		1					4
	欧米文化社会研究HCBeminar in Latin American Studies)	3前		2			1				
	日本文化社会研究A(日本文化論演習)	3前		2		1					
	日本文化社会研究B(日本語論演習)	3前		2			1				
	日本文化社会研究C(地域社会論実習)	3前		2			1				
	比較社会文化研究ACSeminar in Comparative Study of Culture)	3前		2			1				
	比較社会文化研究B(表象文化論演習)	3前		2			1	1			
=	比較社会文化研究C個iterature in Translation Seminar)	3前		2			1				
専門	言語・コミュニケーション研究A(言語学演習)	3前		2		1					
教	表表:31s.29—14G-研究のContacts Provides and Language Stanting Learning!	3前		2		1					
育	含語・コミュニケーション研究CED本語教育方法施漢留) 会話・コミュニケーション研究DED本語教育方法施漢留)	3前		2							1
科		3前		2							1
目	言語・コミュニケーション研究E(日本語教育特別演習) 言語・コミュニケーション研究E(対人コミュニケーション維米維)	3前		2							2
	書語・コミュニケーション研究の「競技ネットワーク事質」	3前		2		1					
	国際協力研究ACグローバル・ガバナンス論演習)	3前 3前		2		1		1			
	国際協力研究B(移民と多文化教育演習)	3前		2				1			1
	国際協力研究C(環境と国際協力演習)	3前		2			1				1
	国際協力研究D(国際協力論実習)	3前		2		1	1				
	国際協力研究E(途上国経済発展論演習)	3前		2		1	1				
	国際協力研究F(グローバル教育論演習)	3前		2			1				1
	国際共生研究ACAの国際移動と日本演習)	3前		2		1					1
	国際共生研究B(多文化共生教育演習)	3前		2		-		1			
	国際共生研究C(国際関係論演習)	3前		2			1	_			
	国際共生研究D(国際法演習)	3前		2			-	1			
	国際共生研究E(国際政治論演習)	3前		2			1				
	国際共生研究F(国際経済論演習)	3前		2		1					
	卒業研究準備演習	3後		2		12	12	4			
						14 12	14 12	3 4			
	卒業研究 I	4前・後		4		14	14	3			
	卒業研究Ⅱ	4前・後		4		12 14	12 14	4 3			
	小計 (197科目)										
	合計(511科目)	لجا		及び							

卒業要件及び履修方法 基盤教育科目35単位及び専門教育科目90単位を修得し、125単位を修 得すること。

		配	ì	单位数	Ят	寅	任教	昌笙	の配	罟	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
ムカ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	民法	2前		2							1
	国際キャリア教育	1後		2		1	1				1
	International Communication Seminar	2前		2		2	3	4			1
	International Career Seminar	1後		2			3	4			
	国際キャリア実習(インターンシップ) グローカル・イシュー研究演習 I	1-2-3-48(8)		2		1	1	4			1
	グローカル・イシュー研究演習 I	2前 2後		2 2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習 I	2前		2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習Ⅱ	2後		2		1	1				
	海外フィールドワーク演習 I	2前		2		1	1	4			
	海外フィールドワーク演習Ⅱ グローバルAL演習Ⅰ(海外体験)	2後		2		1	1	1			
	グローバルAL演習 I (海外体験)	2前 2後		2 2		1	1				
	Global Management:Asia and Development	2前		2		1	1	1			
	Risk Management	2後		2							1
	情報と倫理	2削 1終		2		1					
	統計学	2前		2							1
	アジア太平洋文化社会研究A(民族誌学演習) アジア太平洋文化社会研究B(韓国文化論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究C(中国文化論演習) アジア太平洋文化社会研究C(中国文化論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究D(東南アジア論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究E(中東地域研究演習)	3前		2			1				
	飲米文化社会研究A(フランス文化論演習)	3前		2			1				
	欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習) 欧米文化社会研究O(イギリス学練習A)	3前		2			1	4			
	欧米文化社会研究O(イギリス学会書A) 欧米文化社会研究O(英語文学演習A	3前 3前		2 2							1 1
	数米文化社会研究D(イギリス文学集署B)	3後		2							1
	欧米文化社会研究D(英語文学讀習B)	3後		2							1
	欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習)	3前		2		1	1				
	除株文化社会研究F(アメリカ文学教習A)	3前		2							1
	欧米文化社会研究F(英語文学演習O)	3前		2							1
	数米文化社会研究G(英語文学演習D)	3後 3後		2 2		1					1
専	取录文化社会研究HCSeminar in Latin American Studes)	3前		2			1				
門教	日本文化社会研究A(日本文化論演習)	3前		2		1					
育	日本文化社会研究B(日本語論演習)	3前		2			1				
科目	日本文化社会研究C(地域社会論実習)	3前		2			1				
п		3前		2			1				
	比較社会文化研究B(表象文化論演習)	3前		2			1	1			
	比較社会文化研究C間iterature in Translation Seminar)	3前		2			1				
	言語・コミュニケーション研究A(言語学演習)	3前		2		1					
	ES-35a.29-545/ESEGenius in Promiss and Language Tracking Learning	3前		2		1					
	常語・コミュニケーション研究のEB本語教育方法施実習)	3前		2							1
	言語・コミュニケーション研究DCD本語教育と国際協力演習)	3前		2							1
	書語・コミュニケーション研究E(日本語教育特別演習)	3前		2							2
	常語・コミュニケーション研究FC対人コミュニケーション維実験) 常語・コミュニケーション研究GC誘義ネットワーク実習)	3前		2		1					
	言語・コミュニケーション研究の(情報キットワーク実習) 国際協力研究ACがローバル・ガバナンス論演習)	3前		2		1	1	1			
	国際協力研究B(移民と多文化教育演習)	3前		2			•	-			1
	国際協力研究C(環境と国際協力演習)	3前		2			1				
	国際協力研究D(国際協力論実習)	3前		2		1					
	国際協力研究E(途上国経済発展論演習)	3前		2			1				
	国際協力研究F(グローバル教育論演習) 国際共生研究AUAの国際移動と日本演習)	3前		2		1					1
	国際共生研究AUAの国際移動と日本演習) 国際共生研究B(多文化共生教育演習)	3前		2		1		1			
	国際共生研究C(国際関係論演習)	3前		2			1	•			
	国際共生研究D(国際法演習)	3前		2				4	1		
	国際共生研究E(国際政治論演習)	3前		2			1				
	国際共生研究F(国際経済論演習)	3前		2		1					
	日本語教育実習の事前事後指導 日本語教育実習	4前・後4前・後		1			1				
		*## * ##		1			1 12	4			
	卒業研究準備演習	3後		2		12 14	14	3	1		
							16	1			
	卒業研究 I	4前・後		4		12 14	12 14	3	1		
							16	1			
	卒業研究Ⅱ	4前・後		4		12 14	12 14	4 3	1		
						14	16	1			
	小計(199科目) 合計(508科目)	_				\vdash				\vdash	\vdash
	ロ ET (VVO14 日 /	卒業	要件	- 及び	履修	方法				<u> </u>	Щ
其命	B 数 套 科 日 25 単 位 乃						<i>t.l</i> 友么	B.I	125	出八十	+ 147

基盤教育科目35単位及び専門教育科目90単位を修得し、125単位を修 得すること。 【令和元年度】

<u>[</u>			ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	かったしこよ	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	新入生セミナー Integrated English I A	1前	2 2			3	4				_
	Integrated English I B	1前 1前	1								5 5
	Integrated English II A	1後	2								5
	Integrated English II B	1後	1								5
	Advanced English I (Intensive Reading)	2前後		1		2	4	1			1
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2前後		1		•					2
	Advanced English I (Academic Writing)	2前後		1							2
	Advanced English I (Essay writing)	2前後		1							4
	Advanced English I (Public Speaking)	2前後		1							2
	Advanced English I (Presentation)	2前後		1							4
	Advanced English I (Discussion&Debate)	2前後		1							2
	Advanced English I (Speech Clinic) Advanced English I (Vocabulary Building)	2前後		1		1	2				1
	Advanced English I (Communicative Grummer)	2前 2前後		1		1					2
	Advanced English I (Media English)	2前後		1		-					2
	Advanced English I (Cinema English)	2前後		1							2
	Advanced English I (TOEIC)	2前後		1							4
	Advanced English I (TOEFL)	2前後		1							2
	Advanced English I (EAP)	2前後		1							4
	Honors English A	1-2-3-4前		1							1
	Honors English B	1-2-3-4後		1							1
	Honors English C	1-2-3-4前		1							1
	Honors English D	1-2-3-4機		1							1
	Honors English E Honors English F	1-2-3-4前		1							1
	Honors English G	1-2-3-4後		1							1
	Honors English H	1-2-3-4%		1							1
	Honors Camp A	1-2-3-4前		2							1
	Honors Camp B	1-2-3-4前		2							1
基	Honors Camp C	1-2-3-4前		2							1
盤	Honors Camp D	1-2-3-4前		2							1
教 育	Study Abroad A	1-2-3-4前		2							1
科	Study Abroad B	1-2-3-4前		2							1
目	Study Abroad C	1-2-3-4前		1							1
	Study Abroad D	1-2-3-4前	0	1							1
	スポーツと健康 情報処理基礎	1前	2			,	١,				6
		1前	2			1	1				
	とちぎ仕事学	1後	1								1
	哲学入門	1・2前		2							1
	西洋思想	1・2後		2							1
	現代思想	1・2後		2							1
	東洋思想 論理学	1・2前		2							1
	端埋字 西洋の倫理思想	1・2前		2 2							1
	科学思想史	1・2後		2							1
	東アジアの宗教と文化	1・2前		2		1					1
	仏教における人間形成論	1・2後		2							1
	心理学	1-2後		2							1
	認知心理学入門	1・2後		2		1					
	行動心理学入門	1・2前		2							1
	実験心理学入門	1・2前		2							1
	発達と学習の心理学	1・2後		2							1
	パーソナリティ心理学概論	1・2前		2							1
	障害者心理学	1-2前		2							4
	子どもの言語とコミュニケーション入門	1・2後		2							1
	心理学と人権 学校臨床心理学	1・2前 1・2後		2 2							1 1
	字校 職 木 心 理 子 言語習 得論	1・2後		2							1
	質的心理学研究法入門	1・2後		2							1
	児童生徒の思考と認知	1・2前		2							1
	関係からみえる子どもの育ち	1・2前		2			1				١
	対人関係の心理学	1・2前		2			l	l	l		1

		配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	日本文学(古典)	1・2前後		2				1			
	国文学A 国文学B	1+2前 1+2前		2							1
	日本近代文学講読	1·2前		2							1
	日本の小説	1・2前		2							1
	日本の古典	1・2後		2							1
	中国文学	1-2前		2							1
	韓国文学 ドイツ文学	1・2後		2		4					1
	フランス文学	1-2前 1·2前		2		+					1
	比較文学	1・2前		2							1
	ロシア文学	1・2前		2							1
	英文学入門	1・2前		2							1
	米文学入門 ヨーロッパ地域文化論	1·2後 1·2前		2			1	1			1
	現代美学	1・2後		2			1	-			1
	芸術学	1・2前		2							1
	芸術と自然	1・2前		2				1			
	音楽通論	1・2前		2							1
	声楽の魅力 管打合奏演習	1·2後 1·2後		2							1
	音楽の常識	1・2後		2				1			1
	日本文化A	1・2前		2							1
	日本文化B	1・2後		2							1
	美術表現基礎	1・2前		2							1
	近現代美術論 身体文化A	1·2後 1·2後		2 2		1					1
	身体文化B	1・2後		2		1					
	身体文化C	1・2後		2		1					
	身体文化D	1・2後		2		1					
	多言語コミュニケーション学A 多言語コミュニケーション学B	1・2前		2							1
	Linguisitic Typology	1·2後 1·2後		2		1					1
基盤	and Language 日本語の表記	1-2前		2		•	1				1
教	日本語を文法的に考える	1・2後		2							1
育科	論理表現の技術	1・2後		2							1
目	級方と生活 Japanese Communication Arts	1·2後 1·2後		2 2			1				1
	ことばから見た人間	1・2後		2		1					1
	社会言語学機論-日本語の変遷-	1・2前		2							1
	年少者日本語教育	1・2前		2			1				
	生涯学習概論	1・2前		2							1
	成人教育と参加型学習 教育の裏側に光を当てる	1·2後 1·2後		2 2							1
	生活美学	1・2前		2							1
	ものと文化と社会	1・2後		2							1
	映像分析の実践	1・2前		2							1
	世界のなかの日本文化			2							1
	ボディ・ランゲージ 声のトレーニング	1·2後 1·2後		2							1
	日本国憲法	1・2前後		2							3
	法学入門	1・2前		2							1
	国際化と人権	1・2前		2				1			
	知的財産権概論 法学概論	1·2後 1·2後		2 2							1
	医子 医 医 医 医 政 治 史	1・2後		2			1				1
	戦争と平和をめぐる諸問題	1・2後		2			1				
	現代政治の理論と実際	1・2後		2							1
	現代日本の政治と行政	1・2前		2							1
	グローバル・ガバナンス論入門 政治の世界	1·2前 1·2前		2 2				1			1
	現代日本政治論	1・2例		2							1
	経済学工	1-2前		2		4					•
	経済分析入門	1・2後		2							1
	資本市場の役割と証券投資	1・2後		2							1
	資本論を読もう 応用経済学入門	1·2前 1·2後		2 2							1
	が 数理経済学入門	1・2後		2							1
l	ゲーム理論入門	1・2後		2							1
	農業経営入門	1・2前		2							1

		配	í	単位数	友	専	[仟教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
	現代社会と金融 社会学入門	1·2前 1·2後		2 2		1 1					
	ルスチスト ル ル用性会学 社会的相互行為の	1・2後		2		1					1
	現代日本の社会	1・2前		2							1
	マスコミ入門	1・2後		2							1
	オセアニア長族誌地域研究 文化人類学入門	1·2後 1·2後		2 2		1 1					
	環境と国際社会	1・2前		2		1	1				
	多文化共生論入門	1・2前		2				1			
	人文地理学入門 I	1-2 前		2							4
	人文地理学入門Ⅱ 農村空間論	1·2後 1·2後		2 2							1 1
	地誌学	1・2後		2							1
	歴史学入門	1・2前		2							1
	歴史と民族	1・2後		2							1
	歴史と文化	1・2後		2							1
	地域の歴史 中東の社会と文化	1·2後 1·2前		2 2			1				1
	社会開発入門	1・2前 1・2前		2			1 4				
	遊びの理論とゲーム開発	1・2後		2							1
	遊び論と遊び指導	1・2前		2							1
	住まいづくり・まちづくり入門	1・2前		2							1
	オイコス入門 障害者問題入門	1・2前		2 2							1
	数や図形の絵本づくり	1・2個		2							1
	栃木県の歴史と文化	1・2前		2							1
	社会福祉入門	1・2後		2							1
	環境教育	1-2後		2							4
	地域環境社会学	1・2後		2							1
	災害復興学入門 グローバル化と外国人児童生徒教育	1·2後 1·2後		2 2		1					1 5
	国際協力論入門	1・2前		2		1					
基	伝統染織と感性	1・2後		2							1
盤	著作権法入門	1・2後		2							1
教育	教科書に見る歴史と社会 人と自然の共生を考える	1・2後		2							1
科	希望の地域社会論	1・2通		2 2							2
目	地域振興と大学の役割	1・2後		2							1
	農業と文明	1・2後		2							1
	世界の農業	1・2前		2							1
	アフリカ学入門 中国事情	1・2前		2			1				١.
	中国争信 グローバル韓国学	1·2後 1·2前		2 2							1
	科学・技術・教育・社会を考える	1・2後		2							1
	セクソロジー入門	1・2後		2							1
	高齡者福祉入門	1・2前		2							1
	国際協力の実際と課題	1・2後		2							1
	現代社会と教育改革 現代数学入門	1·2後 1·2後		2 2			1				1
	電気電子数学入門	1・2前		2							1
	Mathematicaによる機模分入門	1-2前		2							4
	Mathematicaによるデータ解析入門	1-2後		2							4
	振動の科学 数学の世界	1・2前		2 2							1
	数字の世界教養物理	1·2前 1·2前		2							1 3
	物理学入門	1-2前		2							4
	物理上字最削線 家庭の中の物理	1・2前		2							1
	Mathematica 入門	1-2前後		2							4
	放射線科学入門 エレクトロニクス科学史	1·2前 1·2前		2 2							1
	バイオミメティクス入門	1・2削		2							1
	ガリレオの静力学	1・2前		2		1]
	地球環境と化学	1-2前		2							1
	環境と生物化学	1・2前		2							1
	不思議な化学 水素とエネルギー	1.2後		2							1
	パ素Cエイルヤー リメディアル化学	1·2後 1·2前		2 2							1
	物質・材料の機器分析入門	1・2前		2							1
	微生物の化学	1-2後		2							4
	ノーベル化学賞周辺の化学	1・2後		2							1

		siz				専任教員等の配置					兼
科目 区分	授業科目の名称	当				教	准	講	助	助	任・
区方		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	人間生活と植物	1・2後		2							1
	食料生産の生物学	1・2後		2							1
	21世紀を支える熱帯植物	1・2前		2							1
	野外における野生動物識別テクニックの基礎 基礎生物学	1・2前		2 2							1
	本で土が子 ウイルスの世界と生物の世界	1-2m		2							1
	英福しさを科学するーミシュウンガイド学器官をつくろうー	1・2後		2							1
	人体の中の小宇宙	1・2後		2							1
	昆虫生理生態学	1・2後		2							1
	ウイルスの世界と生物の世界生物の世界	1・2前		2			1				
	C言語・プログラミング入門	1・2前		2		1					
	プログラミング応用	1・2前		2							1
	グラフィックス入門 インターネットのしくみ	1・2後		2							1
	Webのしくみ	1·2後 1·2後		2 2							1
	身のまわりのICT	1・2後		2							1
	ワイヤレス通信のしくみ	1・2後		2							1
	医用画像工学入門	1・2前		2							1
	地球環境と生物事件史	1・2前		2							1
	地震の科学と防災	1・2後		2							1
	身近な気象学	1・2後		2							1
	肥満の科学	1・2後		2							1
	健康管理学概論	1・2後		2							1
	青年期の健康管理 健康のためなら死んでもいい!?	1・2後		2 2							1
	生活習慣と健康	1・2前		2							1
	バレーボールの科学	1・2後		2							1
	スポーツトレーニング論	1・2後		2							1
	精神医学概論	1・2後		2			1				1
	人間の感覚を測る	1・2前		2							1
	生物の多様性とは何か	1・2後		2							1
	雑草と人のくらし	1・2後		2							1
基	雑草観察入門	1・2前		2							1
盤教	雑草と里山のフィールド演習 I 雑草と里山のフィールド演習 II	1・2前		1							1 2
叙 育	創造ものづくり入門	1・2後		1 2							1
科	建設・建築工学入門	1・2後		2		1					1
目	ドイツ語基礎 I	1-2前		1							1
	ドイツ語基礎 II	1•2後		1							1
	ESD入門	1・2後		2							1
	フランス語基礎 I	1・2前		1							2
	フランス語基礎Ⅱ	1・2後		1							2
	スペイン語基礎 I スペイン語基礎 II	1·2前 1·2後		1							1
	中国語基礎Ⅰ	1・2仮		1							1 2
	中国語基礎Ⅱ	1・2削		1							2
	タイ語基礎 I	1-2前		1							1
	タイ語基礎Ⅱ	1-2後		1							1
	朝鮮語基礎 I	1・2前		1							2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1・2後		1							1
	野外調査論	1・2前		2		2					2
	里山のサステイナビリティを考える 人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA	1・2前		2							3
	人と自然をつなぐ・人と人をつなぐA 人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB	1・2通 1・2前		1							2
	実践・宇都宮のまちづくり	1・2期 1・2前		1 2							1 1
	一地方銀行の歴史に学ぶ 一地方銀行の歴史に学ぶ "金融経済の仕組み"と	1・2個		2							1
	金融経済の住組み*と 地域金融機関とともに「地方創生」を考える	1・2後		2							1
	危機を見つめる力	1-2前		2							4
	3.11と学問の不確かさ	1・2前		2			1				7
	食と生命のフィールド実践演習	1・2前		4							4
	ボランティアという生き方	1・2後		2							1
	男女共同参画社会を生きる	1・2後		2							2
	ディバーシヴィ社会の中の男女共同参 画 またのごくりは木服会	1.0%		2							1
	ものづくり体験 宇大を学ぶ	1・2後		2 2							2
	ナ人を子か 栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1・2前		1							1
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1・2例		1							1
	ワークショップで呼ぶ「変わりゆく現代社会の中の私たち」	1・2前		2							1
	ワークショップで学ぶ「ボランティアと市民活動」	1・2後		2							1
	アクティブにとらえる現代社会	1・2後		2							1

		配	ì	单位数	έt	専	[仟教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区刀		次	修	択	由	授	教授	飾	教	手	兼担
	サイエンスコミュニケーション入門~理事と文品の理を超えより	1・2後	12	2	Щ.			н	- 72		1
	地域メディア演習	1・2前後		2							3
	環境マネジメント実践	1・2前後		2							2
	中大会の中大会による中大会のための最優の製剤 - 1- 2005 日本人	1・2前		2							2
	大学論 青年期教育論	1・2前		2 2							1
	Iより始めよ	1・2後		2					1		•
	災害に強いコミュニティづくり	1・2後		2					1		
	地域でプロジェクトをやってみる	1・2後		2					1		
	アカデミック・スキルズ	1・2後		2					1		
	大学教育と学士力	1・2後		2					1		
	超高齢社会を生きる	1・2前		2 2					1		١,
	ライフデザイン論	1・2後		2			1				1
	とちざ終章学特講	1-2後	1								1
	終章を支える社会資源	1-2前		2							4
	とちぎ終章学演習 I	1-2前		2							4
	とちぎ終章学演習 Ⅱ	1-2前		2							4
	とちぎ仕事学	1・2後	1								1
	とちぎ仕事学	1+2後 1・2前		1 2							1
	地域編集論〜地域振興と情報発信	1・2前		2							1
	とちぎ金数人に挙ぶ〜歳界・仕事・社会〜	1・2後		2							1
	人間と社会	1-2-3-4前		2							3
	キャリアデザイン	1-2-3-4後		2							3
	働くことの意味と実際	1-2-3-4前		2							1
	実践企業人材論 起業の実際と理論	1-2-3-4前		2 2							1
	先輩に学ぶ	1-2-3-4般		2							1
	より良く生きる	1-2-3-4前		2							3
	企業のグローバル戦略とキャリア形成	1-2-3-4後		2							1
	グローバル時代の企業経営	1-0-4-492		2							4
	実践して学ぶミニ農業生産	1-2-3-48		2							1
	キャリア入門一自分を育てる一 課題発見・解決型インターンシップA	1-3後		2 1							1 1
₩	課題発見・解決型インターンシップB	1-2-3-4前		2							1
基盤	課題発見・解決型インターンシップC	1-2-3-4前		3							1
教	課題発見・解決型インターンシップD	1-2-3-4前		4							1
育科	キャリア形成に資する活動A	1-2-3-4前後		1							1
目	キャリア形成に資する活動B キャリア形成に資する活動C	1-2-3-4前後		2							1
	キャリア形成に資する活動D			3 4							1
	アカデミック・ジャパニーズ			1							1
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1後		1							1
	日本語アカデミック・ライティング	1後		1							1
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1-2-3-4機		1							1
	Sterage of the state of the sta	1-2-3-4後		1							1
	科学技術のための専門日本語 人文社会系のための専門日本語	1-2-3-4前		1							1
	日本事情	1-2-2-49		2			4				4
	Foreign Language Learning and Communication	1・後	1			1	1				
Ī	ドイツ語基礎皿	1-2前		1		4					I
	ドイツ語基礎取 ドイツ語本用 T	1-2後		1		1					
	ドイツ語応用 I ドイツ語応用 II	1-2前 1-2 後		1				1			
	フランス語基礎Ⅲ	1・2前		1			1	1			
	フランス語基礎IV	1・2後		1			1	1			
Ī	フランス語応用 I	1・2前		1			1				I
	フランス語応用Ⅱ	1・2後		1			1				
	スペイン語基礎Ⅲ スペイン語基礎Ⅳ	1・2前		1							1
	スペイン語基礎IV スペイン語応用 I	1·2後 1·2前		1			1				1
	スペイン語応用Ⅱ	1・2後		1			1				
Ī	中国語基礎Ⅲ	1・2前		1		1					I
	中国語基礎Ⅳ	1・2後		1		1					
	中国語応用Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語応用Ⅱ タイ語基礎Ⅲ	1・2後 1・2前		1 1		1					1
	タイ語基礎以 タイ語基礎以	1-2般		1		1					
	タイ語応用Ⅰ	1-2前		1		l -					4
	タイ語応用 II	1+2後		1							4
	朝鮮語基礎Ⅲ	1・2前		1				1			
	朝鮮語基礎Ⅳ	1・2後		1				1			
	朝鮮語応用 I 朝鮮語応用 Ⅱ	1·2前 1·2後		1							1
	朝鮮語応用Ⅱ 小計 (305科目)	1.2依	 	1		 					1
	2 HT (000/17/11/										<u> </u>

		配 単位数 当 必 選 自					任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准教	講	助	助	任 ·
	- 1 11 11 10 10 T	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	多文化共生概論 多文化共生37A(国際関係論)	1前 1前	1 2			3	1	1	1		
	多文化共生コアB(異文化間コミュニケーション)	1前	2			1	1				
	多文化共生コアC(地球市民社会論)	1後	2			1					
	多文化共生基礎A (Comparative Study of Culture)	1後		2			1		1		
	多文化共生基礎B(言語学) 多文化共生基礎C(文化人類学)	1後 2前		2 2		1			1		
	多文化共生基礎D(芸術文化論)	2前		2		1	1	1	1		
	多文化共生基礎E(国際法)	1後		2				1	1		
	多文化共生基礎F(国際政治論)	1後		2			1				
	多文化共生基礎G(国際経済論) 多文化共生基礎H(国際社会論)	2前		2		1					
	グローバル実践力基礎演習I	2前 2前	1	2		1 4	3	1			
	グローバル実践力基礎演習Ⅱ	2後	2			4	3	1			
	English for Current Events	2後		2			1	1			1
	Academic English Writing	3前		2		1	1				1
Ī	Presentation and Discussion Directed English Reading	3前3後		2		1	1 1		1		
Ī	Directed English Writing	3後		2		1	1				
Ī	Advanced Integrated English A	3前		2		1					
Ī	Advanced Integrated English B	3後		2		1					
Ī	フランス語講読A フランス語講読B	2前 2後		2			1		1		
Ī	フランス語講読C	2版 3前		2			1		1		
Ī	フランス語講読D	3後		2			1		1		
Ī	フランス語会話	2前		2							1
	フランス語文章表現	3後		2			1		1		
Ī	中国語講読A 中国語講読B	2前 2後		2			1				
Ī	中国語講読C	3前		2			1				
Ī	中国語講読D	3後		2		1					
専	中国語会話	2後		2		1					
門	中国語文章表現 朝鮮語講読A	3後 2前		2 2							1
教育	朝鮮語講読B	2後		2		1					1
科	朝鮮語講読C	3前		2							1
目	朝鮮語講読D	3後		2		1					
Ī	朝鮮語会話 朝鮮語文章表現	2後 2前		2		1					
	スペイン語講読A	2前		2		1	1				
Ī	スペイン語講読B	2後		2							1
Ī	スペイン語講読C	3前		2			1				
Ī	スペイン語講読D スペイン語会話	3後 2前		2			1		1		
	スペイン語芸品スペイン語文章表現	2削3後		2			1				
	外国語特別演習A I (ドイツ語)	2前		2				1			
Ī	外国語特別演習AII(ドイツ語)	2後		2				1			
Ī	外国語特別演習BI(ロシア語) 外国語特別演習BI(ロシア語)	2前		2			1	1			
	外国語特別演習C I (タイ語)	2後 2前		2		1	1	1			
Ī	外国語特別演習CII(タイ語)	2後		2		1					
Ī	外国語特別演習D I (ポルトガル語)	2前		2							1
Ī	外国語特別演習DI(ポルトガル語)	2後		2							1
Ī	外国語臨地演習(英語) 外国語臨地演習(フランス語)	3前3前		4			1		1		
	外国語臨地演習(中国語)	3前		4		1	•		1		
Ī	外国語臨地演習(朝鮮語)	3前		4		1					
Ī	外国語臨地演習(スペイン語)	3前		4			1				
	外国語臨地演習(ドイツ語) 外国語臨地演習(タイ語)	3前 3前		4		,		1			
	民族誌学	3削		2		1					
Ī	アジアの歴史と思想	3前		2		1					
Ī	近現代中国論	2後		2			1				
Ī	中国文化論	2後		2		1					
Ī	韓国文化論 タイ都市社会論	2後 2後		2		1					
	東南アジア論	2後		2		1					
Ī	中東地域研究	2後		2			1				
	ヨーロッパ思想文化論	2前		2			1		1		

		汝	専	任教	員等	の配	置	兼			
科目	授業科目の名称	配当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	世界の歴史と文化	3後	(F)	2	Щ	18	18	did	77		1
	フランス文化論	2後		2			1		1		
	イギリス文化論	1後		2			1	1			
	イギリス文学史	2前		2							1
	アメリカの経済と社会	2前		2		1					
	アメリカ文化論	2後		2		1	1				
	アメリカ文学史	2前		2		1	1				
	Introduction to Latin American Studies Latin American Politics and Society	2前 2後		2 2			1				
	現代日本社会論	2後		2		1	1				
	日本文化論A	2前		2		1					
	日本文化論B	2前		2		1					
	日本史概説A	2後		2							1
	日本史概説B	3前		2							1
	日本語論	2前		2			1				
	日本語史	2後		2			1				
	Japan's International Relations	3後		2			1				
	地域社会論	2前		2			1				
	地域史	3後		2							1
	観光概論	2後		2							1
	観光地理学	3前		2							1
	地域福祉論	2前		2							1
	社会福祉学概論	1後		2							1
	福祉社会学 地方自治論	3後		2							1
	ルカロ冶調 スポーツ・余暇政策	2後 2前		2							1
	哲学概論	2後		2							1
	表象文化論	2後		2			1	1			1
_	地域研究論	1後		2			1	-			
専門	Cultures of the English-Speaking World	2後		2			1	1			
教	East/West: A Comparative Perspective	2後		2			1				
育	Literature in Translation	2後		2			1				
科口	アフリカ論	2前		2			1				
目	公共政策入門	2前		2							1
	行政学	2前		2							1
	社会調査法入門	2後		2			1				
	Linguistic Typology and Canguage Communication	2後		2							1
	Phonetics and Phonology	2前		2		1					
	言語比較論	2前		2		1					
	英語学特殊講義A 英語学特殊講義B	2前 2後		2 2							1
	言語と認知科学	3前		2							1
	日本語教育概論	2前		2							1
	日本語教育と国際協力	2後		2							1
	日本語教育方法論	2後		2							1
	対人コミュニケーション論	2後		2		1					
	情報ネットワーク概論	2後		2		1					
	グローバル・ガバナンス概論	2前		2			1	1			
	移民と多文化教育	2前		2		1	1				
	環境と国際協力	2前		2			1				
	国際協力論	2後		2		1					
	途上国経済発展論	2後		2			1				
	グローバル教育論	2後		2							1
	グローバル化と外国人児童生徒教育 Intercultural Education	3後		2				,			1
	Intercultural Education ジェンダー論	2後 1後		2 2			1	1			
	ジェンダ 一調 Globalization and Society	1後 2前		2			1				1
	多文化共生教育	2街		2				1			1
	人の国際移動と日本	2前		2		1		1			
	国際人権論	2前		2		•		1	1		
	国際機構論	2後		2			1	-			
	地球環境政策論	2後		2			1				

		配	<u>i</u>	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	 経済学概論	1後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 1
	ミクロ経済学	1後		2							1
	マクロ経済学	2前		2							1
	公共経済学	2前		2							1
	経済政策論	3後		2							1
	財政学	3後		2							1
	International Political Economics	2前		2							1
	憲法	2前		2							1
	民法	2前		2							1
	Disaster Studeies	2後		2							1
	国際キャリア教育 International Communication Seminar	1後 2前		2 2		1 2	1 2				1
	International Career Seminar	2削 1後		2		2	22	1 1	1		1
	国際キャリア実習(インターンシップ)	17久		2		1	2 1	1	1		1
	グローカル・イシュー研究演習 I	2前		2		1	1	1			1
	グローカル・イシュー研究演習Ⅱ	2後		2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習 [2前		2		1	1				
	グローバル・イシュー研究演習 Ⅱ	2後		2		1	1				
	海外フィールドワーク演習 I	2前		2		1	1	1			
	海外フィールドワーク演習 Ⅱ	2後		2		1	1	1			
	グローバルAL演習 I (海外体験)	2前		2		1	1				
	グローバルAL演習 II (海外体験) Global Management-Asia and Development	2後		2		1	1				
	Risk Management	2前		2			1	1			
	情報と倫理	2後 2 町		2 2		1					1
	統計学	1 2条 2前		2		1					1
	プジア太平洋文化社会研究A(民族誌学演習)	3前		2		1					1
	アジア太平洋文化社会研究B(韓国文化論演習)	3前		2		1					
	アジア太平洋文化社会研究C(中国文化論演習)	3前		2		1					
専	アジア太平洋文化社会研究D(東南アジア論演習)	3前		2		1					
門教	アジア太平洋文化社会研究E(中東地域研究演習)	3前		2			1				
育	欧米文化社会研究A(フランス文化論演習)	3前		2			1		1		
科	欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習)	3前		2			1	1			
目	除朱文化社会研究O(イギリス学演習A) 欧米文化社会研究O(英語文学演習A	3前		2							1
	以示人に社会研究((共國人子展音/ 自由文化社会研究((イギリス文学自事))	3前 3後		2 2							1
	欧米文化社会研究D(英語文学演習B)	3後		2							1
	欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習)	3前		2		1	1				•
	欧米文化社会研究ド(アメリカ文学練習A)	3前		2							1
	欧米文化社会研究F(英語文学論習O)	3前		2							1
	療米文化社会研究Q(アメリカ文学練習B)	3後		2		4					
	欧米文化社会研究G(英語文学讀書D)	3後		2							1
	欧米文化社会研究HCSeminar in Latin American Studies)	3前		2			1				
	日本文化社会研究A(日本文化論演習)	3前		2		1					
	日本文化社会研究B(日本語論演習)	3前		2			1				
	日本文化社会研究C(地域社会論実習)	3前		2			1				
	此較社会文化研究ACSeminar in Comparative Study of Culture)	3前		2			1		1		
	比較社会文化研究B(表象文化論演習)	3前		2			1	1	•		
	比較社会文化研究C目terature in Translation Seminar)	3前		2			1	•			
	言語・コミュニケーション研究A(言語学演習)	3前		2		1					
	直登-31s.ニケーにも受別はBerinar in Phoneiros and Language Teaching Learning)	3前		2		1					
	常語・コミュニケーション研究のC日本語教育方法施漢習)	3前		2							1
	常語・コミュニケーション研究DCEI本語教育と国際協力演習)	3前		2							1
	言語・コミュニケーション研究EC日本語教育特別演習)	3前		2							2
	常語・コミュニケーション研究では人コミュニケーション健実験)	3前		2		1					
	言語・コミュニケーション研究の(類報ネットワーク実習)	3前		2		1	_				
	国際協力研究ACダローバル・ガバナンス論演習) 国際協力研究B(移民と多文化教育演習)	3前		2			1	1			
	国際協力研究B(移民と多文化教育演習) 国際協力研究C(環境と国際協力演習)	3前 3前		2		1	1				
	国際協力研究D(国際協力論実習)	3前		2		1	1				
	国際協力研究E(途上国経済免展論演習)	3前		2		1	1				
	国際協力研究F(グローバル教育論演習)	3前		2			1				1
		241		J							

THE E		配	į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	兼		
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担		
	国際共生研究ACAの国際移動と日本演習)	3前		2		1							
	国際共生研究B(多文化共生教育演習)	3前		2				1					
	国際共生研究C(国際関係論演習)	3前		2			1						
	国際共生研究D(国際法演習)	3前		2				4	1				
	国際共生研究E(国際政治論漢習) 3前f 2 1												
	国際共生研究F(国際経済論演習)	3前		2		1							
専													
門	日本語像育実習の事前事後指導	4前・鉄		1			1						
教	日本語教育実習	4前・袋		1			1						
育科目	育												
	卒業研究 I	4前・後		4		12 14 15	12 14 16 13	4 3 1	1 4				
	卒業研究Ⅱ 4m·E 4 12 14 4 1 15 16 1 4 1 17 18 18 18 1 4 1 18 18 1 1 4 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18												
	小計 (200科目)	-											
	合計(505科目) — — — — — — — — — — — — — — — — — — —												
		卒業	要件	-及び	履修	方法							
基型	基盤教育科目35単位及び専門教育科目90単位を修得し、125単位を修得を終われる。												

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。

 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

个要な年度(平成30年度開設でのれば平成23年度)の表は超且削減していたでい。 (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成29年度】

```
・カリキュラム変更に伴い、
                           「心理学と人権」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
                          「質的心理学研究法入門」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
                          「児童生徒の思考と認知」を追加。
                          「国文学A」を廃止。
「国文学B」を廃止。
「国文学B」を廃止。
「ヨーロッパ地域文化論」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
カリキュラム変更に伴い、
カリキュラム変更に伴い、
・担当教員の見直しに伴い、
                         「日本語の表記」を廃止。
「日本語の表記」を廃止。
「声のトレーニング」を廃止。
「高齢者福祉入門」を追加。
「国際協力の実際と課題」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、「担業励力の名称を「物理工学最前線」から「家庭の中の物理」に科目名を変更。
・カリキュラム変更に伴い、「機業科目の名称を「物理工学最前線」から「家庭の中の物理」に科目名を変更。
・カリキュラム変更に伴い、「微生物の化学」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、「版工物の化学」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、「ウイルスの世界と生物の世界」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、「昆虫生理生態学」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「精神医学概論」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、授業科目の名称を「地方銀行の歴史に学ぶ"金融経済の仕組み"と"地域金融機関の役割り"」から「地域金・カリキュラムな変更に伴い、授業科目の名称を「地方銀行の歴史に学ぶ"金融経済の仕組み"と"地域金融機関の役割り"」から「地域金
融論」に科目名を変更。
・カリキュラム変更に伴い、「環境マネジメント実践」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「宇大生の宇大生による宇大生のための理想の授業」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「大学論」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「青年期教育論」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「青年期教育論」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「とちぎ仕事学」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「ソーシャル・イノベーション(社会変革)概論」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「地域編集論〜地域振興と情報発信」を追い。
・カリキュラム変更に伴い、「地域編集論〜地域振興と情報発信」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「とちぎ企業人に学ぶ〜業界・仕事・社会〜」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                          「実践して学ぶミニ農業生産」を追加。
                        「フランス語基礎Ⅲ」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「フランス語基礎Ⅲ」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、・担当教員の昇任に伴い、
 担当教員の昇任に伴い、
                        「多文化共生基礎D(芸術文化論)」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
                        「多文化共生基礎」(芸術とも語り、の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「外国語特別演習BI(ロシア語)」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「外国語特別演習BI(ロシア語)」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「アメリカ文化論」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更。
「アメリカ文学史」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更。
担当教員の採用に伴い、
・担当教員の昇任に伴い、
・ 担当教員の昇任に伴い、
・担当教員の昇任に伴い、
 担当教員の昇任に伴い、
                        「表象文化論」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、
・担当教員の昇任に伴い、
                        「International Communication Seminar」の専任教員の配置を「教授1, 准教授3、講師1」から「教授2、准
教授2、講師1」に変更。
・カリキュラム変更に伴い、
                          「情報と倫理」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「欧米文化社会研究E(アメリカ文化論演習)」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更。
・担当教員の見直しに伴い、「欧米文化社会研究E(アメリカ文学演習B)」の教員の配置を「兼任講師」から「教授」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「比較社会文化研究(表象文化論演習)」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
・担当教員の異野・昇任に伴い、「本業研究準備演習」、「卒業研究Ⅰ」、及び「卒業研究Ⅱ」の専任教員の配置を「教員2、准教授12、
・担当教員の異動・昇任に伴い、「卒業研究準備演習」、「卒業研究Ⅰ」、及び「卒業研究Ⅱ」の専任教員の配置を「教授12、准教授12、
- 恒ヨ教員の異動・弁任に行い、「千米切先年順演員
講師4」から「教授14、准教授14、講師3」に変更。
```

【平成30年度】

```
・カリキュラム変更に伴い、授業科目の名称を「とちぎ終章学総論」から「とちぎ仕事学」に科目名を変更。
                      「心理学」を廃止。
「関係からみえる子どもの育ち」を追加。
 カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「中国文学」を廃止
カリキュラム変更に伴い。
                      「音楽の常識」を追加。
                      「身体文化A」を追加。
「身体文化B」を追加。
カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「身体文化C」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「身体文化D」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「年少者日本語教育」を追加
                      「現代社会と教育改革」を追加。
「地球環境と化学」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「建設・建築工学入門」を追加。
「ドイツ語基礎Ⅰ」を廃止。
「ドイツ語基礎Ⅱ」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「タイ語基礎I」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「タイ語基礎Ⅱ」を廃止。
                      「人と自然をつなぐ・人と人をつなぐB」を廃止。
「危機を見つめる力」を廃止。
「1より始めよ」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「災害に強いコミュニティづくり」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「地域でプロジェクトをやってみる」を追加。
「アカデミック・スキルズ」を追加。
「大学教育と学士力」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「超高齢社会を生きる」を追加。
                      「ライフデザイン論」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「とちぎ終章学特講」を廃止
                      「終章を支える社会資源」を廃止。
「とちぎ終章学演習 I 」を廃止。
カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「とちぎ終章学演習Ⅱ」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「とちぎ仕事学」を廃止
                      「ドイツ語基礎Ⅲ」を廃止。
「ドイツ語基礎Ⅳ」を廃止。
「ドイツ語応用Ⅰ」を廃止。
カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「ドイツ語応用Ⅱ」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「タイ語基礎Ⅲ」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「タイ語基礎Ⅳ」を廃止。
・カリキュラム変史に伴い、「クリ明本派--』こ
・カリキュラム変更に伴い、「タイ語応用Ⅰ」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、「タイ語応用Ⅱ」を廃止。
・担当教員の昇任に伴い、
                    「English for Current Events」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
                    「イギリス文化論」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「イギリス文化論」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「Cultures of the English-Speaking World」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「グローバル・ガバナンス概論」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
「国際人権論」の専任教員の配置を「講師」から「助教」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、
・ 担当教員の昇仟に伴い、
 担当数員の昇任に伴い
 担当教員の採用に伴い、
・担当教員の昇任に伴い、
                    「International Communication Seminar」の専任教員の配置を「教授2、准教授2、講師1」から「教授2、准
教授3、講師0」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「International Career Seminar」の専任教員の配置を「准教授2、講師1」から「准教授3、講師0」に変
・担当教員の昇任に伴い、「国際キャリア実習(インターンシップ)」の専任教員の配置を「教授1、講師1」から「教授1、准教授1」
に変更。
Lを変更。
・担当教員の昇任に伴い、「海外フィールドワーク演習 I 」の専任教員の配置を「教授 1、講師 1 」から「教授 1、准教授 1 」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「海外フィールドワーク演習 I 」の専任教員の配置を「教授 1、講師 1 」から「教授 1、准教授 1 」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「Giobal Management: Asia and Development」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「欧米文化社会研究B (イギリス文化論演習)」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
・カリキュラム変更に伴い、「欧米文化社会研究C ( ズリス学演習 A) 」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、「欧米文化社会研究C ( 英語文学演習 A) を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「欧米文化社会研究C ( 英語文学演習 B) 」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、「欧米文化社会研究C ( 英語文学演習 B) 」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
                      「欧米文化社会研究D(英語文学演習B)」を追加。
                      「欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習A)」を
「欧米文化社会研究F(英語文学演習C)」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、
                      「欧米文化社会研究G(アメリカ文学演習B)」を廃止。
・カリキュラム変更に伴い、
カリキュラム変更に伴い、
                      「欧米文化社会研究G(英語文学演習D)」を追加。
・担当教員の昇任に伴い、「国際協力研究A(グローバル・ガパナンス論演習)」の専任教員の配置を「講師」から「准教授」に変更。
・担当教員の採用に伴い、「国際共生研究D(国際法演習)」の専任教員の配置を「講師」から「助教」に変更。
・カリキュラム変更に伴い、「日本語教育実習の事前事後指導」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「日本語教育実習」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「日本語教育実習」を追加。
・担当教員の採用・昇任に伴い、「卒業研究準備演習」、
                                            「卒業研究Ⅰ」、及び「卒業研究Ⅱ」の専任教員の配置を「教授14、准教授14、
講師3」から「教授14、准教授16、講師1、助教1」に変更。
```

【令和元年度】

```
カリキュラム変更に伴い、
                                      「対人関係の心理学」を追加
   カリキュラム変更に伴い、「Linguisitic Typology and Language Communication」を追加。
                                      「綴方と生活」を追加。
 ・カリキュラム変更に伴い、
 ・カリキュラム変更に伴い、
                                      「現代社会と金融」を追加。
                                     「がりけの静力学」を追加。
「ウイルスの世界と生物の世界」を追加。
 ・カリキュラム変更に伴い、
 カリキュラム変更に伴い、
                                     「ESD入門」を追加。
「ダイバーシティ社会の中の男女共同参画」を追加。
 ・カリキュラム変更に伴い、
 ・カリキュラム変更に伴い、
・カリキュラム変更に伴い、「タイハーソア社会の中の男女共同参画」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「不安を減らし大学の講義が楽しくなるために必要なこと」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「トャリア入門ー自分を育てる一」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「Disaster Studeies」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、「Disaster Studeies」を追加。
・カリキュラム変更に伴い、授業科目の名称「オセアニア民族誌」を「オセアニア地域研究」に科目名を変更。
・カリキュラム変更に伴い、授業科目の名称「応用社会学」を「社会的相互行為のデザイン」に科目名を変更。
・カリキュラム変更に伴い、授業科目の名称「日本アカデミッウ・コミュニケーション」を「日本アカデミッウ・プレゼンテーション」に科目名を変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「多文化共生概論」の専任教員の配置を「教授3、准教授2、講師1」から「教授3、准教授1、助教
 1 | に変更。
 ・担当教員の辞職・採用に伴い、「多文化共生基礎A(Comparative Study of Culture)」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変
 ・担当教員の採用に伴い、
                                  「多文化共生基礎C(文化人類学)」の専任教員の配置に「助教」を追加
・担当教員の辞職・採用に伴い、「多文化共生基礎G(文化人類字)」の専任教員の配置に「助教」を追加。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「Presentation and Discussion」の専任教員の配置、教授 1 、 本教授 1 、 助教 1 」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス語購読A」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス語購読B」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス語購読D」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス語購読D」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス語講読D」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス語文章表現」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス語文章表現」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の採制・採用に伴い、「オ国語語協地演首(フランス語)」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に
・担当教員の採用に伴い、「スペイン語購読り」に「助教」を配置。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「外国語語臨地演習(英語)」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「ヨーロッパ思想文化論」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
・担当教員の辞職・採用に伴い、「フランス文化論」の専任教員の配置を「准教授」から「助教」に変更。
 ・担当教員の昇任に伴い、
                                  「移民と多文化教育」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更
 ・担当教員の辞職・採用に伴い、「International Communication Seminar」の専任教員の配置を「教授2,准教授3」から「教授2、准教
担当教員の昇任に伴い、「International Career Seminar」の専任教員の配置を「准教授3」から「准教授2、助教1」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「International Career Seminar」の専任教員の配置を「准教授3」から「教授2、助教1」に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「国際協力研究B(移民と多文化教育演習)」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更。
・担当教員の昇継・採用・昇任に伴い、「卒業研究準備演習」、及び「卒業研究Ⅱ」の専任教員の配置を「教授14、准教
授16、講師1、助教1」から「教授15、准教授13、講師1、助教4」に変更。
に変更。
```

【令和2年度】

- ・カリキュラム変更に伴い、授業科目の名称を「情報処理基礎」から「データサイエンス入門」に科目名を変更。
 ・カリキュラム変更に伴い、授業科目の名称を「情報処理基礎」から「SDGs入門」に科目名を変更。
 ・カリキュラム変更に伴い、「Intenational Humanitariam Law in Theory and Plactice」を追加。
 ・カリキュラム変更に伴い、「日本文化社会研究D(日本語史演習)」を追加。
 ・カリキュラム変更に伴い、「日本文化社会研究D(日本語史演習)」を追加。
 ・カリキュラム変更に伴い、「日本文化社会研究D(日本語史演習)」を追加。
 ・カリキュラム変更に伴い、「日際共生研究G(Disaster Studies演習)」を追加。
 ・担当教員の昇任に伴い、「多文化共生概論」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更。
 ・担当教員の昇任に伴い、「地球環境政策論」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更。
 ・担当教員の昇任に伴い、「国際協力研究C(環境と国際協力演習)」の専任教員の配置を「准教授」から「教授」に変更。
 ・担当教員の昇任に伴い、「国際協力研究C(環境と国際協力演習)」の専任教員の配置を「推教授」から「教授」に変更。
 ・担当教員の昇任に伴い、「本業研究準備演習」、「卒業研究Ⅰ」、及び「卒業研究Ⅱ」の専任教員の配置を「教授15、准教授13」から「教授16、准教授12」に変更。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

		設置	置時	の計画							変更	状況				備考
必作	俢	選択		自日	Ħ	計(人	۷)	必修	\$	選	択	É	由	-	i l	1佣-5
16	科目	4 87 ₹	計目	0	科目	503	科目	16 [0	科目	492 [5	科目]	0	科目 0]	508 [科目 5]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位	数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	=+ \1/ +\1						
2	∥ 終当なし	•					
3							

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	■核 44 ナン1					
2	終当なし	•				
3			1			

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5)	授業科日を未盟講又は廃止とし	たことに区ろ「大学の所目	1 及び「学生への国知方法」

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区	分					内				!	容				備考
(1)	区	分			専	用	共	用		共用する 学校等σ				計		
+	校:	舎敷均	t			217, 267m ² 220, 087m ²		0	m²		()m²			7, 267m 0. 087m	大学全体
校	運動	协場用地	1			125, 768m²		0	m²		()m²			5, 768m²	=0==1 - 1 7 Mr = (00)
地	小	ā	ŀ			343, 035 m ² 345, 855 m ²		0	m²		()m²			3, 035 m 5, 855 m	
	そ	の他	1			, 578, 250m , 575, 430m²		0	m²		()m²		8, 57	8, 250m 5, 430m	
等	合	Ē	†		8	, 918, 435 m , 921, 285 m		0	mi		()m²		8, 91	8, 435 m 1, 285 m	
					専	用	共	用		共用する 学校等の				計	,	大学全体
(2) 校		舎				113, 770㎡ 111, 846㎡			mi	, ,,, ,,		m²			3, 770m 1, 846m	誤記による修正(30)
					(113, 1		(m³)	(m³)		(113	3, 120m		
			講	義	室	演習	室室	実験実	習室	情報	処理学習	施設	語	学学習:	施設	大学全体
(3) 教	室	等			85室	2	74室		284室			15室			7室	誤記による修正(30)
					77室		75 <u>室</u>		296室		加職員 加職員	8人) 5人)	(補助	助職員	0人)	
/ 4\ =	/T ## 0 TT #	70				新設学部	等の名称				室		数			
(4) 粤	任教員研究	1至				国際	学部				3:	2			室	
			3	<u> </u>	ŧ	学術	雑誌			细味	当次州	+#4+=		標	+	
(5)	新設学 の名		〔う	ち外国	書〕	〔うちタ	国書]	電子ジャ	ーナル	悦聪.	覚資料	機械・		伝	本	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数
					fff.	+	種	〔うち外	·国書〕		点		点		点	
			642, 69 640, 35				(2, 676) (3, 218)		(6, 218) (5, 238)	-	5, 263 5, 282					
			649, 33 657, 38	1 (14	823)	12, 271	(3, 224) (4, 086)	5, 521	(5, 465) (6, 246)		6, 221 6, 283					平成28年度購入及び不
	国際学	学部					(2, 676)		(6, 218)		(5, 263)					要本の除却等にて増減(29)
図			(640, 3 (649, 3	195 (148, 161 (147, 131 (148,	521)) 823))	(12, 249	(3, 218) (3, 224)	(5, 863	(5, 238)) (5, 465))		(5, 282) (6, 221)	()	()	平成29年度購入及び不
書 :				119 (149, 161 (114,			(4, 006)) (3, 120))		(6, 246)) (6, 251))		(6, 283) 5, 324)					要本の除却等にて増減(30)
設備			642, 69				[2, 676]		(6, 218)		5, 263					平成30年度購入及び不
			640, 35 649, 33	1 (14	823)	12, 271	(3, 218) (3, 224)	5, 521	(5, 238) (5, 465)		5, 282 6, 221					要本の除却等にて増減(元)
	計		657, 38				(4, 086) (2, 676)		(6, 246)		6, 283 (5, 263)					令和元年度購入及び不 要本の除却等にて増減
			(640, 3	195 (148, 161 (147, 131 (148,	521)	(12, 249	(3, 218) (3, 224)	(5, 863	(5, 238)) (5, 465))		(5, 282) (6, 221)	()	()	(2)
			(652, 8	119 (149, 161 (114,	999))	(14, 321	(4, 006) (3, 120)	(6, 302	(6, 246)) (6, 251))		(6, 283) 5, 324)	•	,	,	,	
(e) m	2	合中		面		積		閲覧座	席数		4)	7 納	可能	· ##	数	
(6) 図	<u> </u>	館				8, 040)m²			743					631, 721	
				面		積			体育館以	外のスプ	ポーツ施	設の概	要			
(7) 体	育	館					武道場	(870m²)			陸上競	技場 1 🖟	面			
(17)		20				3, 366	Sm 野球場	2面			サッカ	ー・ラク	ブビー [:]	場1面		
							テニス	コート9面			プール	(25m用)				
	経費	[2	<u>x</u>	分		開設年度	完成年度	区	分	開設	前年度	開設	年度	完成	战年度	
(8)	の見	教員 1	人当り	研究的	書等	千円	1	-円 図書	購入費		千円		千円		千円	
経費の積り及	見 :び	共 同	研 3	党 費	等	千円	+	-円 設備	購入費		千円		千円		千円	
維持方の 概	要 学生 1	人当り	第	1 年次		第2年次	第	3年次	第4年	F次	第	5年次		第64	年次	
	#21	付金		=	千円	- 1	円	千円		千円		Ŧ	円		千円	
	学生	納付金	以外の約	维持方	法の概	要										

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	宇	都宮	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在:	地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		年度		
地域デザイン科学部			3年次						平成28	栃木県宇都宮市陽野	東7-1-2		
コミュニティデザイン学科	4	50	0	200	学士	1. 04	1. 02			同上		平成28年度より	学生募集開始
建築都市デザイン学科	4	50	3	206	学士	1. 03	1			同上		平成28年度より	学生募集開始
社会基盤デザイン学科	4	40	3	166	学士	1. 06	1. 02			同上	1	平成28年度より	学生募集開始
国際学部			3年次		学士				平成6	栃木県宇都宮市崎	拳町350		
<u>国際学科</u>	4	90	10	380		1. 08	1. 10	令和2		同上	1	平成29年度より	学生募集開始
国際社会学科	4	-	-	-		-	-			同上	1	平成29年度より	学生募集停止
国際文化学科	4	-	-	-		-	-			同上		平成29年度より	学生募集停止
<u>共同教育学部</u>					学士				令和2	栃木県宇都宮市崎	肇町350		
<u>学校教育教員養成課程</u>	4	170	-	170	(3) (3)	1. 06	1.06	令和2		同上		令和2年度より	学生募集開始
教育学部									昭和24	同上			
学校教育教員養成課程	4	-	-	510		-	-			同上		令和2年度より	学生募集停止
工学部			3年次		学士				昭和39	栃木県宇都宮市陽野	東7-1-2		
<u>基盤工学科</u>	4	315	26	630	\	1. 03	1. 01	令和2		同上	,	令和元年度より	学生募集開始
機械システム工学科	4	-	-	158		-	-			同上	,	令和元年度より	学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	158		-	-			同上	,	令和元年度より	学生募集停止
応用化学科	4	-	-	166		-	-			同上	,	令和元年度より	学生募集停止
情報工学科	4	-	-	148		-	-			同上	,	令和元年度より	学生募集停止
建設学科	4	-	-	-		-	-			同上		平成28年度より	学生募集停止
農学部			3 年次		学士				昭和24	栃木県宇都宮市崎	拳町350		
生物資源化学科	4	63	7	252		1. 02	1. 04			同上	1	平成25年度より	学生募集開始
応用生命化学科	4	32		128		1. 06	1. 12			同上	1	平成25年度より	学生募集開始
農業環境工学科	4	32	18	128		1. 06	1. 00			同上			
農業経済学科	4	36		144		1. 08	1. 02			同上			
森林化学科	4	32		128		1. 06	1. 09			同上			
大学全体	-	910	60	3760	-	-	-	-	-	-			

大学の名称	宇	都宮	大 学	大 与	学院						備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度		
地域創生科学研究科									令和元			
修士課程												
社会デザイン科学専攻	2	77		154	修士 (学術、国際学、 工学、農学)	1. 20	1. 12	令和2			令和元年度より学生募集	開始
工 <u>農総合科学専攻</u>	2	258		516	修士 (光工学、分子農 学、工学、農学)	1. 04	1. 08	令和2			令和元年度より学生募集	開始
国際学研究科										栃木県宇都宮市峰町350		
博士前期課程					修士				平成11			
国際文化研究専攻	2	-		_	(MINKナ)	-	-			同上	令和元年度より学生募集	修止
国際交流研究専攻	2	-		-		-	-			同上	令和元年度より学生募集	4停止
博士課程(博士後期課程)	ļ				博士							
国際学研究専攻	3	3		9	(11110)	1. 11	1. 00			同上		
教育学研究科										栃木県宇都宮市峰町350		
修士課程					修士				昭和59			
学校教育専攻	2	_		_	(教育子)	-	_			同上	令和元年度より学生募集	4停止
専門職学位過程					教職修士 (専門職)							
<u>教育実践高度化専攻</u>	2	18		36	(491 1406)	0. 83	0. 72	令和元		同上	定員変更(3)	
工学研究科										栃木県宇都宮市陽東7-1-2		
博士前期課程					修士 (工学)				昭和48			
電気電子システム工学専攻	2	-		-	(エナ)	-	-			同上	令和元年度より学生募集	停止
地球環境デザイン学専攻	2	-		-		-	-			同上	令和元年度より学生募集	停止
情報システム科学専攻	2	-		-		-	-			同上	令和元年度より学生募集	停止
先端光工学専攻	2	-		-		-	-			同上	令和元年度より学生募集	停止
博士課程(博士後期課程)					博士 ^(工学)							
システム創成工学専攻	3	30		90		0. 54	0. 26			同上		
農学研究科										栃木県宇都宮市峰町350		
修士課程					修士				昭和41			
生物生産科学専攻	2	-		-	(MC T-)	-	-			同上	令和元年度より学生募集	停止
大学全体	-	386		805	-	-	-	-	-	-		

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている
 - 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<国際学部学部 国際学科>

(1)一① 担当教員表

【認可]時又[は届出時】	[平月	戊29:	年度】	【平月	丸30 :	年度】		【令利	0元年	变】	[4	和2年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	任・ 終担・ 終任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		柄木田 康之 <平成29年4月> 博士(学術)			柄木田 康之 <平成29年4月> 博士(学術)			柄木田 康之 <平成29年4月> 博士(学術)				柄木田 康之 <平成29年4月> 博士(学術)			柄木田 康之 <平成29年4月> 博士(学術)
専任	教授	多文化共生基礎(C(文化人類 学) 民族誌学 アジア太平洋文化社会研究A (民族誌学 アジア太平洋文化社会研究A (民族誌学演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	教授	多文化共生基礎C(文化人類学) 民族誌学 民族誌学 アジア法平洋文化社会研究A (民族誌学演習) 卒業研究生 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	教授	多文化共生基礎C(文化人類 学) 民族誌学 アジア太平洋文化社会研究A (民族誌学演習) 卒業研究単備演習 卒業研究I 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	1	専任	教授	多文化共生基礎C(文化人類学) 民族誌学 アジア太平洋文化社会研究A (民族誌学演習) 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専化	E 教授	多文化共生基礎C (文化人類 学) 民族誌学 アジア太平洋文化社会研究A (民族誌学演習) 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I
		田巻 松雄 <平成29年4月> 社会学博士			田巻 松雄 〈平成29年4月〉 社会学博士			田巻 松雄 <平成29年4月> 社会学博士				田巻 松雄 <平成29年4月> 社会学博士			田巻 松雄 <平成29年4月> 社会学博士
		多文化共生概論 多文化共生基礎H(国際社会 論)			多文化共生概論 多文化共生基礎H (国際社会 論)			多文化共生概論 多文化共生基礎H(国際社会 論)				多文化共生概論 多文化共生基礎H (国際社会 論)			多文化共生概論 多文化共生基礎H (国際社会 論)
専任	教授	現代日本社会論 人の国際移動と日本 国際共生研究A(人の国際移動 と日本演習) グローカル・イシュー研究演習 1 グローカル・イシュー研究演習 1	専任	教授	現代日本社会論 人の国際移動と日本 国際共年でのA(人の国際移 ヴローカル・イシュー研究 演習 I グローカル・イシュー研究 演習 I 変習 I	専任	教授	現代日本社会論 人の国際移動と日本 国際共研究A(人の国際移動 と日本演習) グローカル・イシュー研究演習 I グローカル・イシュー研究演習	1	専任	教授	現代日本社会論 人の国際移動と日本 国際共生研究A(人の国際移動と日本演習) グローカル・イシュー研究 演習 I イシュー研究 演習 I でので、 演習 I でので、	専任	E 教授	現代日本社会論 人の国際移動と日本 国際移動と日本 動と日本演習 (人の国際移 ヴローカル・イシュー研究 演習 I グローカル・イシュー研究 演習 I
		在業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I			卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I			卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I				及言研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I			卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I
		重田 康博 <平成29年4月> 博士(学術)			重田 康博 <平成29年4月> 博士(学術)			重田 康博 <平成29年4月> 博士(学術)				重田 康博 <平成29年4月> 博士(学術)			重田 康博 <平成29年4月> 博士(学術)
専任	教授	多文化共生コアC(地球市民社会論) 国際協力論 国際なり 対して、1000円の教育(インターンシップ) グローバル・イシュー研究演習 I 国際協力研究)(国際協力論実	専任	教授	多文化共生コアC(地球市民 社会論) 国際は力論 国際は力論 国際は力学のでは、イン グローバル・イシュー研究 漫習 I グローバル・イシュー研究 演習 I 関際協力論	専任	教授	多文化共生コアG (地球市民社会論) 国際協力協 国際協力協 国際 (インターンシップ) プローバル・イシュー研究演習 I プローバル・イシュー研究演習 I 国際協力研究D (国際協力協実	1	専任	教授	多文化共生コアC (地球市民 社会論) 国際協力論 国際協力等 (イン ターンシップ) グローバル・イシュー研究 演習 「グローバル・イシュー研究 演習 国際協力研究D (国際協力論	専作	E 教授	多文化共生コアC (地球市民 社会論) 国際協力論 国際キャリア教育 (イン
		習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I			実習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I			習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I				実習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I			実習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I
		佐々木 一隆			佐々木 一隆			佐々木 一隆	F			佐々木 一隆			佐々木 一隆
		<平成29年4月> 教育学修士			<平成29年4月> 教育学修士			<平成29年4月> 教育学修士				<平成29年4月> 教育学修士			<平成29年4月> 教育学修士
専任	教授	多文化共生基礎B (言語学) Academic English Writing Directed English Writing 言語比较論 International Communication Semiarコミュニケーション研究 A (言語学演習) 本 (表語学演習) 本 東朝究主	専任	教授	タ文化共生基礎B (言語学) Academic English Writing Directed English Writing 言語比较論 International Communication Seminar 言語・コミュニケーション 研究A (言語学演習) 卒業研究里 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	教授	タ文化共生基礎B (言語学) Academic English Writing Directed English Writing 言語比較論 International Communication Sominat コミュニケーション研究 A (言語学漢書) 本学業研究生備漢習 卒業研究 I 卒業研究 I	1	専任	教授	多文化共生基礎B (含語学) Academic English Writing Directed English Writing 言語比較論 International Communication Seminar 言語・コミニケーション 研究A (言語学演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I	専f	E 教授	多文化共生基礎B (言語学) Academic English Writing Directed English Writing 宮廷比較論 International Communication Seminar 言語・コミュニケーション 研究A (言語学:第2 年業研究 I 年業研究 I 年業研究 I
		磯谷 玲 <平成29年4月>			磯谷 玲 <平成29年4月>			機谷 玲 〈平成29年4月〉	-			碳谷 玲 <平成29年4月>			碳谷 玲 <平成29年4月>
		博士(経済学)			博士 (経済学)			(十成29年4月2 博士 (経済学)				博士(経済学)			博士 (経済学)
専任	教授	多文化共生基礎G (国際経済 論) メリカの経済と社会 国際共生研究F (国際経済論 演習) 辛業研究2 日 卒業研究1 卒業研究1 卒業研究1	専任	教授	多文化共生基礎G (国際経済 論) アメリカの経済と社会 国際共生研究F (国際経 済強液理学機演習 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	教授	多文化共生基礎G (国際経済 論) リカの経済と社会 国際共生研究F (国際経済論 演習) 年業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	1	専任	教授	多文化共生基礎G (国際経済 論) アメリカの経済と社会 国際共生研究F (国際経 済本業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専化	E 教授	多文化共生基礎G(国際経済 論) アメリカの経済と社会 国際共生研究F(国際経 済論演習) 本業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I
		丁 貴連 <平成29年4月>			丁 貴連 <平成29年4月>			丁 貴連 <平成29年4月>	f			丁 貴連 <平成29年4月>			丁 貴連 <平成29年4月>
		博士(文学)			博士(文学)			博士(文学)				博士(文学)			博士(文学)
専任	教授	朝鮮語講読 B 朝鮮語演読 D 朝鮮語文章表現 明鮮語文章表現 明語臨地演習 韓国文化論 字文化社会研究B (韓国文化論漢音)	専任	教授	朝鮮語講読 B 朝鮮語講読 D 朝鮮語交話 朝鮮語文章表現 外国語臨地演習 (朝鮮語) 韓国文化論 アジア太平洋文化社会研究 B (韓国文化論演習)	専任	教授	朝鮮語講読 B 朝鮮語講読 D 朝鮮語文章表現 朝鮮語文章表現 明朝語協地演習 (朝鮮語) 韓国文化論 アジア太平洋文化社会研究B (韓国文化論演習)	1	専任	教授	朝鮮語講読 B 朝鮮語講読 D 朝鮮語文章表現 外国語趣地演習 (朝鮮語) 韓国文化論 アジア太平洋文化社会研究B (韓国文化論演習)	専任	E 教授	朝鮮語講読 B 朝鮮語講読 D 朝鮮語会話 朝鮮語文章表現 外国語を鑑地演習 (朝鮮語) アジア太平洋文化社会研究B (韓国文化論演習)
									L						

東任・				寅仁.			10 4	f . 1		1	 寅任.			東在			
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼付の	£	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別		職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		倪 永茂 <平成29年4月> 博士(工学)				倪 永茂 <平成29年4月> 博士(工学)				倪 永茂 <平成29年4月> 博士(工学)			倪 永茂 <平成29年4月> 博士(工学)				倪 永茂 <平成29年4月> 博士(工学)
専任	教授	情報ネットワーク概論 情報を心理 言語 (情報・コミュニケーション研究 (は (情報・ス・トワーク実習) 卒業研究単備漢習 卒業研究 I		専任	教授	情報ネットワーク概論 情報と倫理 言語・コミュニケーション 研究の 、(情報ネットワーク実習) 卒業表研究工 中本業研究工 中本業研究工	専	任	教授	情報ネットワーク概論 情報と倫理 言語 (情報・コミュニケーション研究 (信報の完準備演習 卒業研究』 マ業研究』	専任	教授	情報ネットワーク概論 情報と倫理 言語・コミュニケーション 研究の (情報ネットワーク実習) 卒業研究半備演習 卒業研究 I 卒業研究 I	専	任(教授	情報ネットワーク概論 情報と倫理 言語での 「情報ネットワーク実習」 卒業研究準備演習 卒業研究エ 中本等研究エ
		マリー・ケオマノータム <平成29年4月> 修士(文学)				マリー・ケオマノータム 〈平成29年4月〉 修士(文学)				マリー・ケオマノータム <平成29年4月> 修士(文学)			マリー・ケオマノータム 〈平成29年4月〉 修士 (文学)				マリー・ケオマノータム <平成29年4月> 修士(文学)
専任	教授	外国語特別流電で1(タイ語) 外国語特別流電で10(タイ語) 連盟語特別流電管で10(タイ語) 関語が表現では のでは、		専任	教授	外国語特別漢智0 I (タイ 排別語語特別漢智0 II (タイ が相談語語特別漢智0 II (タイ が相談語語特別演習0 II (タイ のイ都下文化論 第7ジ東南アジェ平洋文化社会研究D 卒業研究I 卒業研究I 卒業研究 I	專	任	教授	外国語特別流習CI(タイ語) 外国語特別流習CI(タイ語) 知語特別流習CI(タイ語) 対ク東京が正常 がアンスでは ア(東京研究上 東京研究I 東京研究I	専任	教授	外国語特別演習CI(タイ 語)別談書CI(タイ 外国語特別演習CI(タイ 外国語時間決定の 外国語話師決定 の の の の の 記述 の の の の の の の の の の の の の	專	赶 4	教授	外国語特別演習CI(タイ 計画) 語列語 語特別演習CI(タイ 計画) 計画 語特別演習CI(タイ 計画) 計画 語語地文化論 東アジア本平洋文化社会研究D 中東東アジー等が演習 卒業研究I 年業研究I
		吉田 一彦 〈平成29年4月〉 博士(言語学)				吉田 一彦 〈平成29年4月〉 博士(言語学)				吉田 一彦 〈平成29年4月〉 博士(言語学)			吉田 一彦 〈平成29年4月〉 博士(言語学)				吉田 一彦 〈平成29年4月〉 博士(言語学)
兼担	教授	Linguistic Typology and Language Communication 日本語教育と国際協力 言語・コミュニケーション研究 D (日本語教育と国際協力演習)		専任	教授	Linguistic Typology and Language Communication 日本語教育と国際協力 言語・コミュニケーション 研究の (日本語教育と国際協力演習)	*	任	教授	Linguistic Typology and Language Communication 日本語教育と国際協力 言語・コミュニケーション研究 D (日本語教育と国際協力演習)	專任	教授	Linguistic Typology and Language Communication 日本語教育と国際協力 言語・コミュニケーション 研究D (日本語教育と国際協力演 習)	事	E 4	教授	Linguistic Typology and Language Communication 日本語教育と国際協力 言いるエニケーション 研究D (日本語教育と国際協力演 習)
		中村 真	-			中村 真	H			中村 真			中村 真	-			中村 真
		<平成29年4月> 修士(学術)				<平成29年4月> 修士(学術)				<平成29年4月> 修士(学術)			<平成29年4月> 修士(学術)				<平成29年4月> 修士(学術)
専任	教授	タ文化共生コアB(異文化間コミュニケーション) 対人コミュニケーション論言語・コミュニケーション研究。 「対人コミュニケーション研究」 (対人コミュニケーション論実験)		専任	教授	サエ (ナ州/ 多文化共生コアB (異文化間 コミュニケーション) 対人コミュニケーション論 音形 (対人 (対人 コミュニケーション 論実験)	専	任	教授	参工(子州/ 多文化共生コアB (異文化間コミュニケーション) 対人コミュニケーション論 言語・コミュニケーション研究 (対人コミュニケーション論実 験)	専任	教授	タ文化共生コアB(異文化間 コミュニケーション) 対入コミュニケーション論 音語・コミュニケーション 研究F (対入コミュニケーション 論実験)	専	任 4	教授	サエ・イヤが/ 多文化共生コアB(異文化間 コミュニケーション) 対人コミュニケーション 通言・コミュニケーション 研究 (対人コミュニケーション 漁実験)
		湯澤 伸夫	ŀ			湯澤 伸夫	H			湯澤 伸夫			湯澤 伸夫	-			湯澤 伸夫
		<平成29年 4 月> Ph. D				<平成29年4月> Ph. D				<平成29年4月> Ph. D			<平成29年4月> Ph. D				<平成29年4月> Ph. D
専任	教授	Presentation and Discussion Advanced Integrated English A Advanced Integrated English 富語・コミュニケーション研究 B (Seminar in Phonetics and Language Teaching/Learning)		専任	教授	Presentation and Discussion Advanced Integrated English A Advanced Integrated English B 書籍・コミュニケーション研究B (Seminar in Phonetics and Language Teaching/Learning)	專	任		Presentation and Discussion Advanced Integrated English A Advanced Integrate English 富語・コミュニケーション研究 B (Seminar in Phonetics and Language Teaching/Learning)	専任		Presentation and Discussion Advanced Integrated English A Advanced Integrated English B 高語 コミュニケーション 研究的 (Seminar in Phonetics and Language Teaching/Learning)	専	任	教授	Presentation and Discussion Advanced Integrated English A Advanced Integrated English B モルデーション 研究的 (Seminar in Phonetics and Language Teaching/Learning)
		松井 貴子				松井 貴子	H			松井 貴子			松井 貴子				松井 貴子
		<平成29年4月> 博士(学術)				<平成29年4月> 博士(学術)				<平成29年4月> 博士(学術)			<平成29年4月> 博士(学術)				<平成29年4月> 博士(学術)
専任	教授	日本文化論A 日本文化論B 卒業研究単備演習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ		専任	教授	日本文化論A 日本文化論B 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専	任	教授	日本文化論A 日本文化論B 卒業研究単備演習 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	教授	日本文化論A 日本文化論B 在来研究準備演習 卒業研究I 卒業研究I	専	Œ #	教授	日本文化論A 日本文化論B 中来研究I 李楽研究I 平卒荣研究I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齡) (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) 〈就任 (予定) 年月〉 候有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専 任 兼 任 の 別	•	哉名	氏名(年齡) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
_		担当授業科目名 松金 公正	_		担当授業科目名 松金 公正	_		担当授業科目名 松金 公正				担当授業科目名 松金 公正	-	+		担当授業科目名 松金 公正
		<平成29年4月> 修士(文学)			<平成29年4月> 修士(文学)			<平成29年4月> 修士 (文学)				<平成29年4月> 修士(文学)				〈平成29年4月〉 修士(文学)
専任	教授	中国語講談D 中国語講談 (中国語) アジアの経済 (中国語) アジアの実施 中国文と思想 中国文ア本語 デネスト (中国文本語 東京 中国文本語 東京 (中国文本語 東京 年 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	専任	教授	中国語講談D 中国語会話 外国語の地演習(中国語) アジアの歴史と思想 中国文化論 アジア太平文化社会研究C (中国文化論演習) 辛業研究 I 李業研究 I	専任	教授	中国語講読D 中国語会話 外国語の地震では アジアのに 東京 中国文と思想 中国文と思想 中国文工作論 (中研究学 保備演習 卒業研究 I 年業研究 I		専任	教授	中国語講談D 中国語会話 外国語師処理(中国語) アジアの歴史と思想 中国文化論 中国文化論 (中国文化論演習) 全事研究(中国文化論演習) 卒業研究 I 学系研究 I	専	任	教授	中国語講読D 中国語会話 外国語語他演習(中国語) アジアの歴史と思想 中国文化論 中国文化論 (中国文化論宗習) 卒業研究生 (中国文化論宗習) 卒業研究を 年業研究 年 東研究 年 東研究 年 東研究 年 東 研究 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
		下田 淳			下田 淳			下田 淳				下田 淳	-			下田 淳
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
兼担	教授	博士 (歴史学)	兼担	教授	博士(歴史学)	兼担	教授	博士(歴史学)		兼担	教授	博士(歴史学)	兼	担身	负授	博士(歴史学)
		世界の歴史と文化			世界の歴史と文化			世界の歴史と文化				世界の歴史と文化				世界の歴史と文化
		長谷川 万由美			長谷川 万由美	_		長谷川 万由美				長谷川 万由美	-	-		長谷川 万由美
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
兼担	教授	修士(社会学)	兼担	教授	修士 (社会学)	兼担	教授	修士(社会学)		兼担	教授	修士(社会学)	兼	担排	0授	修士 (社会学)
		地域福祉論 社会福祉学概論			地域福祉論 社会福祉学概論			地域福祉論 社会福祉学概論				地域福祉論 社会福祉学概論				地域福祉論 社会福祉学概論
		中村 祐司			中村 祐司			中村 祐司				中村 祐司		-		中村 祐司
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
兼担	教授	博士 (政治学)	兼担	教授	博士 (政治学)	兼担	教授	博士(政治学)		兼担	教授	博士 (政治学)	兼	担身	负授	博士(政治学)
		地方自治論 スポーツ・余暇政策 行政学			地方自治論 スポーツ・余暇政策 行政学			地方自治論 スポーツ・余暇政策 行政学				地方自治論 スポーツ・余暇政策 行政学				地方自治論 スポーツ・余暇政策 行政学
		秋山 満			秋山 満			秋山 満				秋山 満	-			秋山 満
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
兼担	教授	博士(農学)	兼担	教授	博士(農学)	兼担	教授	博士(農学)		兼担	教授	博士 (農学)	兼	担 排	0授	博士(農学)
		経済学概論			経済学概論			経済学概論				経済学概論				経済学概論
		茅野 基治郎			茅野 甚治郎	_		茅野 甚治郎				茅野 甚治郎	-	-		
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成31年4月>				
兼担	教授	農学博士	兼担	教授	農学博士	兼担	教授	農学博士		兼任	納師	農学博士				
		マクロ経済学			マクロ経済学			マクロ経済学				マクロ経済学				
		塚本 純			塚本 純	_		塚本 純				塚本 純	-	-		塚本 純
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
兼担	教授	経済学修士	兼担	教授	経済学修士	兼担	教授	経済学修士		兼担	教授	経済学修士	兼	担身	负授	経済学修士
		経済政策論			経済政策論			経済政策論				経済政策論				経済政策論
		幡山秀明 <平成29年4月>			幡山秀明 <平成29年4月>			幡山秀明 <平成29年4月>				幡山秀明 <平成31年4月>				
		文学修士			文学修士			文学修士				文学修士				
兼担		欧米文化社会研究((イギリス学 演習A) 欧米文化社会研究()(イギリス文 学演習B) 欧米文化社会研究((アメリカ文 学演習B) 欧米文化社会研究((アメリカ文 学演習B)	兼担	教授	欧米文化社会研究C(イギリス学演習A) 欧米文化社会研究D(イギリス文学演習B) 欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習A) 欧米文化社会研究F(アメリカ文学演習A) 欧米文化社会研究G(アメリカ文学演習B)	兼担	教授	版米文化社会研究(英語文学 读書A) 版米文化社会研究(英語文学 读書B) 版米文化社会研究(英語文学 读書B) 版米文化社会研究(英語文学 读書D)		兼任	脓師	数米文化社会研究(英語文学演習A) 野米文化社会研究(英語文学演習A) 数米文化社会研究(英語文学演習G) 数米文化社会研究(英語文学演習G) 数米文化社会研究G(英語文学演習D)				
-		モリソン・バーバラ	-		モリソン・バーバラ	<u> </u>		モリソン・バーバラ				モリソン・バーバラ	\vdash	+		モリソン・バーバラ
		モリソン・ハーハラ <平成29年4月>			モリック・ハーハラ <平成29年4月>			マリック・ハーバラ <平成29年4月>				モリソン・バーバラ <平成29年4月>				モリソン・ハーハラ <平成29年4月>
		Ph. D			Ph. D			Ph. D				Ph. D				Ph. D
専任	准教	Academic English Writing Directed English Reading Directed English Writing Literature in Translation ジェンダー版 International Communication Seminar International Career Seminar 比較社会文化研究 (Literature in Translation Seminar) 文字研究準備演習 卒業研究 I 中本研究準備演習 中本研究 I 中本研究 I 中本研究 I 中本研究 I 中本研究 I 中本研究	専任	准教授	Academic English Writing Directed English Reading Directed English Writing Literature in Translation ジェンダー論 International Communication Seminar International Career Seminar Ltttk社会文化研究C ((Literature in Translation Seminar Passation Pa	専任	准教授	Academic English Writing Directed English Reading Directed English Writing Literature in Translation ジェンダー協 International Communication Seminar International Career Seminar 比較社会文化研究C (Literature in Translation Seminar) 中央研究準備演習 卒業研究準備演習 卒業研究 (本文学 (本文学 (本文学 (本文学 (本文学 (本文学 (本文学 (本文学		専任	准教授	Academic English Writing Directed English Reading Directed English Writing Directed English Writing Literature in Translation ジェンダー論 International Communication Seminar International Career Seminar 比較社会文化研究C (Literature in Translation Seminar P不孝研究準備演習	専		 養	Academic English Writing Directed English Reading Directed English Writing Literature in Translation ジェンダー版 Communication Seminar Communication Seminar Communication Seminar Lt較社会文化研究C (Literature in Translation Seminar Pranslation Seminar Pranslation Seminar Pranslation Seminar Page 2007 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
		卒業研究Ⅱ			卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ			卒業研究Ⅱ				卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ				卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ
	<u> </u>			1	1	ь		ı	ıl				<u> </u>	L_		

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	:	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専行 兼打 兼行 の別	£	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職:	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		戚 傑 <平成29年4月> Ph. D				戚 傑 <平成29年4月> Ph. D				戚 傑 <平成29年4月> Ph.D			戚 傑 <平成29年4月> Ph. D			戚 傑 <平成29年4月> Ph. D
兼担	准教授	移民と多文化教育 国際協力研究B (移民と多文化 教育演習) 卒業研究単編演習 卒業研究 I 卒業研究 I	*	任	准教授	移民と多文化教育 国際協力研究B (移民と多文 化教育演習) 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	*	任	准教授	移民と多文化教育 国際協力研究B (移民と多文化 教育演習) 卒業研究基備演習 卒業研究I 卒業研究I	尊任	教授	移民と多文化教育 国際協力研究B(移民と多文 化教育演習) 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	專名	数:	移民と多文化教育 国際協力研究B (移民と多文 化教育演習 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I
		スエヨシ・アナ <平成29年4月>				スエヨシ・アナ <平成29年4月>				スエヨシ・アナ <平成29年4月>			スエヨシ・アナ <平成29年4月>			スエヨシ・アナ <平成29年4月>
専任	准教授	・ TML/9年4月/ ・ サイン ・ TML/9年4月/ ・ TML/9年 ・	専	任	准教授	・ + TM 29年4月7 ・ ***・ (学術) スペイン語議誌 スペイン語議誌 スペイン語会話 スペイン語会話 スペイン語会話 ハ相話臨地演習(スペイン 語)Introduction to Latin American Studies Latin American Politics and Society 欧米文化社会研究的 (Seminar in Latin American Studies) 辛業研究即 辛業研究 I 辛業研究 I	専	任	准教授	・ 中版 LS 学 4 月 7 ・ 株工 (学 4 月 7 ・ 株工 (学 4 月 7 ・ 大工 と 4 月 7 ・ 大工 と 4 日 7 ・ 大工 と 5 ・ 大工 と 5	専任	准教授	・ FIX 29年4月2 ・ FIX 29年4月2 ・ FIX 29年3 ・ FIX 29年3	専任	准额	修士 (学術) スペイン語講読A スペイン語講読C スペイン語文章 表現 外国語臨地東賀 (スペイン 語文章 (スペイン
		鎌田 美千子 <平成29年4月>				鎌田 美千子 <平成29年4月>				鎌田 美千子 <平成29年4月>			鎌田 美千子 <平成29年4月>			鎌田 美千子 <平成29年4月>
兼担	准教授	博士(学術) 日本語教育方法論 言語・コニケーション研究 (日本語教育方法論演習)研究 (日本語教育方法論演習) 存業研究 I 日本報報第四年 中華研究 I	*	#	准教授	博士 (学新) 日本語教育方法論 言語で、 言語で、 日本語教育方法論 言語・コミュニケーション 研(日話・コミュニケーション 研(日本語教育古法論連ョコ 京都で、 日本語教育法 研究本語教育 一年 研究 I	*	任	准教授	博士(学術) 日本語か 音に こと こと こと に に に に に に に に に に	事任	准教授	博士 (学術) 日本語教育方法論 言語・コミュニケーション 研究() (日本語教育方法論演習) 音語・コミュニケーション 研究() (日本語教育特別演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 年業研究 日本語教育専門 第四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	專任	准线	博士(学術) 日本語教育方法論 言語・コミュニケーション 研究の 文 (日本語教育方法論演習)
専任	准教授	古村 学 《平成29年4月》 博士(人間科学) 地域社会第 古本文化社会研究C(地域社会論 実習) 李業研究生備演習 李業研究 I ※出 正文	專	任	准教授	古村 学 〈平成29年4月〉 博士(人間科学) 地域社会表方人門 北会調查方入門 金繪東研究を編演習 李華研究集構演習 李華明教里 ※山 正文	専	任	准教授	古村 学 《平成29年4月》 (博士(人間科学) 地域社会論 社会論 行工(日本安)本代社会研究C(地域社会論 日本安)本代社会研究C(地域社会論 李素研究準備演習 李素研究 II ※山 正文	専任	准教授	古村 学 《平成29年4月》 博士(人間科学) 地域社会論 社会調金方人門 日本文年社会研究(地域社会論 東晉 中華、東京院生備演習 卒業研究 I 卒業研究 I 平本、東京院 I - - - - - - - - - - - - -	専任	准线	
専任	准教授	不知 エス マ東29年4月> 英文学修士号 アメリカ文化論 アメリカ文化学 International Communication Seminar 欧米文化社会研究E(アメリカ文 化論藩的 マ業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専	任	軟授	不田 エス マ東皮2年4月> 英文学修士号 アメリカ文化論 アメリカ文学史 International Communication Seminar 欧米文化社会研究E(アメリ カ文化論(東京) 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専	任	敬授	不知 エス マ東29年4月> 英文学修士号 アメリカ文化誌 アメリカ文学史 International Communication Seminar 欧米文化社会研究E(アメリカ文 化論藩の 中業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	教授	不田 正人 マ 東 成29年 4 月 > 英文学修士号 アメリカ文化論 アメリカ文化論 アメリカ文学史 International 欧米文化社会研究E(アメリカ文化論学型 卒業研究準備演習 卒業研究 学業研究工作	専任	數	< 平成29年4月> 英文学修士号 アメリカ文化論 アメリカ文学史
専任	准教授	版本公集子 〈平成29年4月〉 博士(学術) / 明本 注上国語亦発展論 国際協治部) 李孝研究年備演習 卒業研究里 衛演習 本字業研究 I	専・	任	准教授	版本公美子 〈平成29年4月〉 博士(学術) アフリカ論 途上国経済発展論 国際協力研究 (途上国経済 発展論(書習) 卒業研究 単備演習 卒業研究 単 本業研究 I	専	任	准教授	版本公美子 《平成29年4月》 《平成29年4月》 》 「可力」力論 注上国经济免展論 国際協治等》 《全事研究》 《企》 《企》 《企》 《企》 《企》 《企》 《企》 《企》 《企》 《企	専任	准教授	版本公美子 《平成29年4月》 博士(学術) アフリカ論 途上国経済発展論 国際協会所究と(途上国経済 李東研究生備演習 卒業研究工作 本業研究工作 本業研究工作	専任	准额	
専任	准教授	ライマン・アンドリュー 《平成29年4月> 修士(佐用書語学) 多文化共生基礎A(Comparative Study of Culture) Fresentation and Discussion 外国語館地演習 (英語) Hashimate and Discussion Seminative Perspective International Communication Seminational Career Seminar L	専	任	准教授	ライマン・アンドリュー <平成29年4月> 修士(応用言語学) ヌ北代共生态度れ (Comparative Study of Gulture) Presentation and Discussion 外国話館地演習 英語) East/West: A Comparative Perspective International Career Seminar Lt較社会文化研究れ (Seminar in Comparative Study of Gulture) 本皇研究権機器	専	任	准教授	ライマン・アンドリュー 《平成29年4月> 修士(GC用書語学) 多文化共生基礎A(Comparative Study of Culture) Fresentation and Discussion 外国話館地演習(英語) Hamilton and Comparative Perspective International Communication Saminar International Career Seminar 上級社会文化研究A Study of Culture) 李業研究集備演習 卒業研究I 卒業研究I						
専任	准教授	松尾 昌樹 《平成29年4月〉 博士(国際文化) 中東地域研究 比較研究論洋文化社会研究 「中東地域研究演習) 学来研究準備演習 辛業研究単 中東地域研究演習) 中東地域研究演習) 中東地域研究演習) 中東地域所の表示。	専	任	准教授	松尾 昌樹 《平成29年4月》 博士(国際文化) 中東地域研究 比較研究 に対する ディー東地域研究漢書) マ東研究準備演書 卒業研究 I	専	任	准教授	松尾 昌樹 《平成29年4月》 博士(国際文化) 中東地域研究 出新研究論洋文化社会研究E 「少中東地域研究演習) 李楽教研究準備演習 李楽教研究 I	専任	准教授	松尾 島樹 《平成29年4月> 博士 (国際文化) 中東地域研究 比較研究語 ア・ファエ洋文化社会研究E 年東研究学舗演習 年東研究学舗演習 年東研究 I	専任	准持	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		高橋 若菜 <平成29年4月> 博士(政治学)			高橋 若菜 <平成29年4月> 博士(政治学)			高橋 若菓 <平成29年4月> 博士(政治学)				高橋 若菜 <平成29年4月> 博士(政治学)			高橋 若菓 <平成29年4月> 博士(政治学)
専任	准教 授	多文化共生概 環境と国際協力 地域環境及 国際協力研究C (環境と国際協 力演習) 卒業研究単備演習 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	准教授	多文化共生概論 環境と国際協力 地域環境政策論 国際協力研究C 環境と国際 協力研究で 標準 事業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専任	准教授	多文化共生概 環境と国際協力 地域環境が改定 国際協力 が演習 卒業研究半 備演習 卒業研究 I 卒業研究 I		専任	准教 授	多文化共生概論 環境と国際協力 地域環境政策論 国際協力研究C(環境と国際協力議習) 卒業研究1 卒業研究1 卒業研究1	専任	教授	多文化共生概論 環境と国際協力 地域環境政策論 国際協力研究 (環境と国際 協力演習) 卒業研究 I 卒業研究 I
専任	准教授	高山 遺代 《平成29年4月》 (本年(人文科学) 等工(人文科学) 多文化共生概論 日本語論 日本語論日本文化社会研究B(日本語論 第四次学年(日本文学、 東京、 東京、 東京、 東京、 東京、 東京、 東京、 東京、 東京、 東京	専任	准教授	高山 遠代 《平成29年4月》 傳生(人文科学) 多文化共生概論 日本語論 日本語論 日本法論 日本次の表 日本語論 日本宗教 「日本語 李葉研究 「中華教養」 「中華教養」 「中華教養」 「中華教養」	専任	准教授	高山 道代 《平成29年4月》 (本工人文科学) 多文化共生概論 日本話論 日本話論 日本文化社会研究B(日本話論 漢書) 本文化社会研究B(日本話論 漢書) 本李素研究是備演習 卒業研究 I		専任	准教授	高山 遠代 《平成29年4月》 (本年 (人文科学) 多文化共生版論 日本語論 日本語論 日本語論 日本語外 日本文化社会研究B (日本語 油演習) 「日本文化社会研究B (日本語 本文化社会研究B (日本語 本文化社会研究B (日本語 本文化社会研究B (日本語 本文化社会研究B (日本語 年本文化社会研究B (日本語 年本文研究 1 年末 年本学研究 1 年末	専任	准教授	高山 遺代 《平成29年4月》 博士(人文科学) 多文化共生概論 日本話論 日本話論 日本法論 日本法院 日本法院 日本法院 第一次
専任	准教授	田口 卓臣 (マウェー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー	専任	准教授	田口 卓 臣 《平成29年4月》 博士(文字) 多文化大生概議 フランス話講談院 フランス話講談院 フランス話講談院 フランス話講談院 フランス話講談院 フランス話講談院 フランスを語演をで (文化) 第日一つンペルを研究人(フランス の歌文化社会研究人(フランス 本業研究 I	専任	准教授	田口 章臣 「中成 29年4月) 中成 29年6月)「中成 29年6月)「中成 29年6月)「中成 29年6月)「中成 29年6月)「中成 29年6月)「中成 29年6月)「中成 29年7月)「中成 29年7月)「							
専任	准教授	清水 奈名子 《平成29年4月》 博士(学術) 多文化共生コアA(国際関係 過) Japan's International Relations 国際社・リア教育 国際社・リア教育 国際社・サリア教育 国際共生物での(国際関係論演 書) マネ研究生備演習 マネ研究生 イネ研究生 イネ研究生	專任	准教授	清水 奈名子 《平成29年4月> 博士(学術) 多文化共生コアA(国際関係 通) Japan's International 国際社・リアを 国際社・リアを 国際共・サアを 国際共・サアを 国際共・サアを 東京の学典 演習 子来研究 I 子来研究 I	専任	准教授	清水 奈名子 《平成29年4月> 博士(学術) 多文化共生コアA(国際関係 論) 3字文化共生コアA(国際関係 関係とは、10年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の		専任	准教授	清水 奈名子 《平成29年4月> 博士(学術) 多文化共生コアA (国際関係 Japan's International Relations 国際代表等 国際代表等 国際代表等 通常で生態 漢書 不来研究 平年 表示 の 本来 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	専任	准教授	清水 奈名子 《平成29年4月》 博士(学術) 多文化共生コアル (国際関係 議) Japan's International Relations 国際共・セリアを育 国際共・セリアを育 国際共・サブアの信 演習 デモデザのに国際関係論 学業研究 I デ来研究 I
専任	准教授	松村 史紀 《平成29年4月》 博士 (政治学) 多文化共生基礎 「国際政治論」 中国語講読科 中国語講読科 中国語講談科 京 「東京教育」	専任	准教授	松村 史紀 《平成29年4月》 博士(波治学) 多文化共生基礎「国際政治 神」国語講読 中国語講読 中国語講読 中国語講談 東京 近現代中国論 開際共生明英(国際政治 東京 東京	専任	准教授	松村 史紀 《平成29年4月》 博士 (政治学) 多文化共生基礎「国際政治 論) 中国語講読品 中国語講読品 中国語講読品 京都学生国語 京教学の準備演習 李業研究生		専任	准教授	松村 史記 《平成29年4月》 博士(股治学) 多文化共生基礎「国際政治 中国語講談社 中国語講談社 中国語講談社 中国語講談社 東京	専任	准教授	松村 史紀 《平成29年4月》 博士 (政治学) 多文化共生基礎「(国際政治 論) 国 中国語講談 中国語講談 中国語講談 中国語講談 「國際政治 近現代中國領域 「國際政治 第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第
兼担	准教授	高山 慶子 《平成29年4月> 博士(人文科学) 日本史概説 日本史概説 地域史	兼担	准教授	高山 慶子 《平成29年4月》 博士(人文科学) 日本史概説A 日本史概説B 地域史	兼担	准教授	高山 慶子 《平成29年4月》 博士(人文科学) 日本史概說 日本史概說 地域史		兼担	准教授	高山 慶子 《平成29年4月》 博士(人文科学) 日本史概説A 日本史概説B 地域史	兼担	准教授	高山 慶子 《平成29年4月》 博士(人文科学) 日本史概説A 日本史概説B 地域史
兼担	准教授	山田 有希子 <平成29年4月> 修士(文学) 哲学概論	兼担	准教授	山田 有希子 <平成29年4月> 修士(文学) 哲学概論	兼担	准教授	山田 有希子 <平成29年4月> 修士(文学) 哲学概論		兼担	准教授	山田 有希子 <平成29年4月> 修士(文学) 哲学概論	兼担	准教授	山田 有希子 《平成29年4月》 修士 (文学) 哲学概論
兼担	准教授	三田 妃路佳	兼担	准教授	三田 妃路佳 <平成29年4月> 博士(工学) 公共政策入門	兼担	准教授	三田 妃路佳 〈平成29年4月〉 博士(工学) 公共政策入門		兼担	准教授	三田 妃路佳 <平成29年4月> 博士(工学) 公共政策入門	兼担	准教授	三田 妃路佳 <平成29年4月> 博士(工学) 公共政策入門
兼担	准教授	谷 光生 〈平成29年4月〉 修士(言語学) 英語学特殊講義A 英語学特殊講義B	兼担	准教授	谷 光生 〈平成29年4月〉 修士(宮語学) 英語学特殊講義A 英語学特殊講義B	兼担	准教授	谷 光生 〈平成29年4月〉 修士 (宮語学) 英語学特殊講義A 英語学特殊講義B		兼担	准教授	谷 光生 〈平成29年4月〉 修士(宮語学) 英語学特殊講義A 英語学特殊講義B	兼担	准教授	谷 光生 〈平成29年4月〉 修士(富語学) 英語学特殊講義A 英語学特殊講義B
兼担	准教授	湯本 浩之 《平成29年4月》 修士 (教育学) 「グローバル教育論 Global ization and Society 国際協力研究F (グローバル教育論演習)	兼担	准教授	湯本 浩之 《平成29年4月> 修士 (教育学) グローバル教育論 Global ization and Society 国際協力研究F (グローバル教育論演習)	兼担	軟接	湯本 浩之 《平成30年4月》 修士(教育学) グローバル教育論 Globalization and Society 国際協力研究F(グローバル教育論演習)		兼担	教授	湯本 浩之 《 平成30年4月》 修士 (教育学) 修士 (教育学) グローバル教育論 Globalization and Society 国際協力研究に(グローバル 教育論演習)	兼担	象授	湯本 浩之 《平成30年4月》 修士 (教育学) がローバル教育論 Global ization and Society 国際協力研究F (グローバル 教育論演習)

専任・		<u> </u>	専任・	1	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 	専任・	1	T	専任	f - 1	-		専任	. 1	T
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担兼任の別	∄· £	钱名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	╽┕			担当授業科目名			担当授業科目名
		丸山 剛史 <平成29年4月>			丸山 剛史 <平成29年4月>			丸山 剛史 <平成29年4月>				丸山 剛史 <平成29年4月>			丸山 剛史 <平成29年4月>
兼担	准教 授	博士 (教育学)	兼担	准教授	博士(教育学)	兼担	准教授	博士(教育学)	兼		έ教 授	博士 (教育学)	兼担	准教 授	博士 (教育学)
	-	グローバル化と外国人児童生徒 教育		-	グローバル化と外国人児童 生徒教育		-	グローバル化と外国人児童生徒 教育				グローバル化と外国人児童 生徒教育			グローバル化と外国人児童 生徒教育
		加藤 弘二			加藤 弘二			加藤 弘二				加藤 弘二			加藤 弘二
兼担	准教	<平成29年4月> 博士(農学)	兼担	准教授	<平成29年4月> 博士(農学)	兼担	准教授	<平成29年4月> 博士(農学)	兼	担 准	É教 授	<平成29年4月> 博士(農学)	兼担	准教	<平成29年4月> 博士(農学)
		ミクロ経済学		1.0	ミクロ経済学			ミクロ経済学				ミクロ経済学		1.0	ミクロ経済学 マクロ経済学
		阪田 和哉			阪田 和哉			阪田 和哉	lt			阪田 和哉			阪田 和哉
****	准教	<平成29年4月> 博士(経済学)	****	准教	<平成29年4月> 博士(経済学)	***	准教	<平成29年4月> 博士(経済学)		· 准		<平成29年4月> 博士(経済学)	***	准教	<平成29年4月> 博士(経済学)
兼担	授	公共経済学	兼担	授	公共経済学	兼担	授	公共経済学	*		授	公共経済学	兼担	授	公共経済学
									╿┢						
		栗原 俊輔 <平成29年4月>			栗原 俊輔 <平成29年4月>			栗原 俊輔 <平成30年4月>				栗原 俊輔 <平成30年4月>			栗原 俊輔 <平成30年4月>
		博士(学術)			博士(学術)			博士(学術)				博士(学術)			博士(学術)
		多文化共生概論 グローバル・ガバナンス概論			多文化共生概論 グローバル・ガバナンス概 論			多文化共生概論 グローバル・ガバナンス概論				多文化共生概論 グローバル・ガバナンス概 論			多文化共生概論 グローバル・ガバナンス概 論
専任	講師	国際キャリア実習(インターン シップ) Global Management:Asia and	専任	講師	国際キャリア実習(イン ターンシップ)	専任	准数	国際キャリア実習(インターン シップ) Global Management:Asia and	専	任準	數	国際キャリア実習(イン ターンシップ)	専任	准徽	国際キャリア実習(イン ターンシップ)
		Development 国際協力研究A			Global Management:Asia and Development 国際協力研究A	-	77	Development 国際協力研究A		_	17	Global Management:Asia and Development 国際協力研究A			Global Management:Asia and Development 国際協力研究A
		(グローバル・ガバナンス論演習)			(グローバル・ガバナンス 論演習)			(グローバル・ガバナンス論演習) 在業研究準備決盟				(グローバル・ガバナンス 論演習)			(グローバル・ガバナンス 論演習)
		卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 Ⅲ			卒業研究準備演習 卒業研究 I			卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I				卒業研究準備演習 卒業研究 I			卒業研究準備演習 卒業研究 I
					卒業研究 Ⅱ							卒業研究Ⅱ			卒業研究Ⅱ
		大野 斉子 <平成29年4月>			大野 斉子 <平成29年4月>			大野 斉子 <平成29年4月>				大野 斉子 <平成29年4月>			大野 斉子 <平成29年4月>
		博士(文学)			博士(文学)			博士 (文学)			ŀ	博士 (文学)			博士(文学)
		多文化共生基礎D(芸術文化			多文化共生基礎D(芸術文化 論) 外国語特別演習BI(ロシア			多文化共生基礎D(芸術文化 绘)				多文化共生基礎D(芸術文化 論) 外国語特別演習BI(ロシア			多文化共生基礎D(芸術文化 論) 外国語特別演習BI(ロシア
専任	講師	州国語特別演習BI(ロシア語) 外国語特別演習BI(ロシア語)	専任	准教 授	語) 外国語特別演習BII (ロシア	専任	准數 授	M 国語特別演習BI(ロシア語) 外国語特別演習BI(ロシア語)	専			語) 外国語特別演習BII(ロシア	専任	准教 授	語) 外国語特別演習BII(ロシア
		表象文化論 比較社会文化研究B(表象文化			語) 表象文化論 は結社会会ル研究B(ま会会			表象文化論 比較社会文化研究B(表象文化				語) 表象文化論 比較社会文化研究B(書名文			語) 表象文化論 比較社会文化研究B(書名文
		論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I			比較社会文化研究B(表象文 化論演習) 卒業研究準備演習			論演習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I				比較社会文化研究B(表象文化論演習) 卒業研究準備演習			比較社会文化研究B(表象文 化論演習) 卒業研究準備演習
		卒業研究Ⅱ			卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ			卒業研究Ⅱ				卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ			卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ
		立花 有希			立花 有希			立花 有希				立花 有希			立花 有希
		<平成29年4月> 博士(教育学)			<平成29年4月> 博士(教育学)			<平成29年4月> 博士(教育学)			ļ	<平成29年4月> 博士(教育学)			<平成29年4月> 博士(教育学)
		多文化共生概論			多文化共生概論 外国語特別演習AI(ドイツ			多文化共生概論 外国語特別演習AI(ドイツ語)				多文化共生概論 外国語特別演習AI(ドイツ 語)			多文化共生概論 外国語特別演習AI(ドイツ
専任	講師	外国語特別演習AI(ドイツ語) 外国語特別演習AⅡ(ドイツ語) 外国語臨地演習(ドイツ語)	専任	講師	品/ 外国語特別演習AⅡ(ドイツ 語)	専任	講師	外国語特別演習AI(ドイツ語) 外国語臨地演習(ドイツ語)	専	任講		外国語特別演習AⅡ(ドイツ 語)	専任	講師	m/ 外国語特別演習AⅡ(ドイツ 語)
		Intercultural Education 多文化共生教育			外国語臨地演習(ドイツ語) Intercultural Education			Intercultural Education 多文化共生教育				外国語臨地演習(ドイツ語) Intercultural Education			外国語臨地演習(ドイツ語) Intercultural Education
		国際共生研究B (多文化共生教育演習) 卒業研究準備演習			多文化共生教育 国際共生研究B(多文化共生 教育演習)			国際共生研究B(多文化共生教育演習) 卒業研究準備演習				多文化共生教育 国際共生研究B (多文化共生 教育演習)			多文化共生教育 国際共生研究B(多文化共生 教育演習)
		卒業研究 I 卒業研究 I			卒業研究準備演習 卒業研究 I			卒業研究 I 卒業研究 I				卒業研究準備演習 卒業研究 I			卒業研究準備演習 卒業研究 I
		出羽 尚			卒業研究 Ⅱ 出羽 尚			出羽 尚	-	+		卒業研究Ⅱ 出羽 尚	\vdash	1	卒業研究Ⅱ 出羽 尚
		<平成29年4月> 博士(芸術学)			<平成29年4月> 博士(芸術学)			<平成30年4月> 博士(芸術学)				<平成30年4月> 博士(芸術学)			<平成30年4月> 博士(芸術学)
		English for Current Events			English for Current Events			English for Current Events				English for Current Events	1		English for Current Events
亩红	講師	イギリス文化論 Cultures of the English- Speaking World	専任	講師	イギリス文化論 Cultures of the English-	専任	准骸	イギリス文化論 Cultures of the English- Speaking World	_#	任	t Mic	イギリス文化論 Cultures of the English-	南户	准教	イギリス文化論 Cultures of the English-
-7-II	044 Bili	International Communication Seminar	寺江	045 1510	Speaking World International Communication Seminar	寺丘	授	International Communication Seminar		1	授	Speaking World International Communication Seminar	- 7-11	授	Speaking World International Communication Seminar
		欧米文化社会研究B(イギリス文 化論演習)			欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習)			欧米文化社会研究B(イギリス文 化論演習)				欧米文化社会研究B(イギリ ス文化論演習)			欧米文化社会研究B(イギリス文化論演習)
		卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ			卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II			卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 II				卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 Ⅱ			卒業研究準備演習 卒業研究 I 卒業研究 I
			-	<u> </u>	華井 広童			藤井 広童	l ├	+		業井 広童	\vdash	1	卒業研究Ⅱ 藤井 広 量
					<平成29年10月> Adv. LL. M			<平成29年10月> Adv. LL. M				<平成29年10月> Adv. LL. ■			<平成29年10月> Adv. LL. M
					多文化共生基礎E(国際						Ì	多文化共生基礎E (国際法)			
			専任	助教	法) 国際人権論 国際共生研究D(国際法演	専任	助教	多文化共生基礎E (国際法) 国際人権論 国際共生研究D (国際法演習)	*	任助	懒	国際人権論 国際共生研究D(国際法演	專在	助教	
					響) 卒業研究準備演習			卒業研究準備漢智 卒業研究 I				習) 卒業研究準備演習 卒業研究 I			国際大王明史 Intenational umanitariam Law in Theory and Plactice 卒果研究単価論書 本業研究 I 本業研究 I
					卒業研究 I 卒業研究 I			卒業研究 II				卒業研究 I			本業研究主
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											-		

100.75				W 77			707.7	_		1	-	W 27				E /7		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行 兼担 兼行 の別	E	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼日 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
			F				F				1			金子 亜美	ŀ			金子 亜美
														<平成30年10月> 修士(学術)				<平成30年10月> 修士(学術)
												専任	助教	多文化共生額論 多文化共生基礎C(文化人類 学) グローバル・イシュー研究 達習 I. II 平泉研究準備演習 平泉研究 I 中泉研究 I		事任	助教	多文化共生振論 多文化共生基礎C(文化人 第 ローバル・イシュー研究 波響 I・II 本業研究準備演響 本業研究I 本業研究I
														アミン・ガデミ <平成31年4月> Ph. D				アミン・ガデミ <平成31年4月> Ph. D
												專任	助教	多文化共生基礎A (Comparative Study of Outburne) Freemtation and Discussion Homesaway (大語) East/Meat: A Comparative Parapactive International Career Sominar International Career Sominar International Career Sominar International Career Sominar International Career Sominar International Career Sominar International Career Sominar International Career Study of Culture) 李素研究里 李素研究里		事任		多文化共生基礎A (Comparative Study of Oulture) Presentation and Discussion 外国語域心資理(英語) East/Meet: A Comparative Perspective International Communicational Communication Seminar International Career Seminar Lewite 文化研究A (Seminar in Comparative Study of Oulture) Oulture) マンストライン・ロックストライン・ロ
														模野 佳奈子 〈平成31年4月〉 博士(仏文学)				模野 佳豪子 <平成31年4月> 博士(仏文学)
												專任	助教	タテ化ス生産額 フランス (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)		事任		多テル共生振動 フランスを開始機 フランスを開始機 フランスを開始機 フランスを開始機 フランスを開始 第一フスクを研究を 第一フスクを研究人(フラン 本条件研究 アマを アマスケを アマスケを アマスケを アマスケを アマスケを アマスケを アフタスケを アマスケ アマスケ アマスケ アマスケ アマスケ アマスケ アマスケ アマスケ
			-													兼担	助教	版塚 明子 《令和2年4月》 博士(地球環境学) 國際共生研究& (Disaster Studies演習)
																		五十嵐 秦央 <令和2年4月> 修士(学術)
																兼担	助教	欧米文化社会研究(美語文 学演習A) 欧米文化社会研究D(美語文 学演習B) 欧米文化社会研究F(美語文 学演習G) 欧米文化社会研究B(美語文 学演習G)
		鈴木 富之	l f			鈴木 富之				鈴木 富之	1			鈴木 富之	Ī			鈴木 富之
兼任	講師	<平成29年4月> 博士(理学)		兼任	講師	<平成29年4月> 博士(理学)	*	任	講師	<平成29年4月> 博士(理学)		兼任	講師	<平成29年4月> 博士(理学)		兼任	護師	<平成29年4月> 博士(理学)
AK LE	urz Pir	観光概論 観光地理学		AIN LLL	ury Prof	観光概論 観光地理学		-	arz Pili	観光概論 観光地理学		, and	urz PH	観光概論 観光地理学		AL II	urz Pili	観光概論 観光地理学

⁽注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してださい。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、**医可能又は風田份から変更となっている自所は太子の表生としてください。**・ 各郷の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・ 年齢は、**子七ぞれの年後の5月1日時の演年前**を記入してください。
・ 専任 「専門職大学寺は専、実事、実 (研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容 【平成29年度】 平成29年10月 藤井助教採用。 【平成30年度】 平成30年10月 金子助教採用。 【令和元年度】 平成31年4月 アミン助教、槙野助教採用。 【令和2年度】 特になし

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ **窓可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C 教員審査)を受けてください。**A C 教員審査を受けずに享任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
12	6
名	名

- (注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) 一② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				:	現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
14	14	3	1	32	0	16	12	1	4	33	0
(14)	(14)	(3)	(0)	(31)	(0)						
	現在(報告時)の	完成年度時	ずの状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
16	12	1	4	33	0	16	12	1	4	33	0
[2]	[-2]	[-2]	[3]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に配入した数字に、数員審査を受審済みであり、
 - **完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合: △1) ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、「]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

年齢構成								
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数						
65	0	0						
歳	名	名						

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>33</u> = 103.12 % 設置時の計画(A) 9

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = 0 現在(報告時)の状況(日) 96

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(\mathbf{C}') = 0 = #DIV/0! %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	1038 担当予定科目	後任	補充状況	京	忧任辞退(未	就任)の理	由
			該	核当なし									
				∧ =1	(D)				44		の生計 / ロ		
				百計	(D)				-	2世	!の集計(E)	1	
	京	え任 を	E辞	退した教員数	担当科	目数の合計	(a) + (b) + (c)	①の合計	十数 (a)	②の合計	十数 (b)	③の合計	数 (c)
					必	修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	٨.		選	択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目		
			自	由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目		
					Ī	i l	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・ 等任教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員	氏名	時期	必修・選択・自由	自の別	担当予定科目	1	後任	補充状況		辞任等	の理由	
			該	ぎ当なし	•											
	$\overline{}$															
					合計	(F)						往	後任補充状況	の集計(G))	
		辞	任し	た教員数		担当科	目数の合計	† (a	a) + (b) + (c)	Ī	①の合計	l数 (a)	②の合計	l数 (b)	③の合計	十数(c)
						必	修		科目		必修	科目	必修	科目	必修	科目
						選	択		科目		選択	科目	選択	科目	選択	科目
					人	自	由		科目		自由	科目	自由	科目	自由	科目
						ī	†		科目		計	科目	計	科目	計	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

合計(D	後任補充状況の集計(E)+(G)							
辞任等した教員数	担当科目数の合語	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
^	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

 (3) - ③合計(D)+(F)
 =
 0

 (2) - ②設置時の計画(A)
 32
 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	骨職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充	状況	辞任等の理由			
該当なし			当なし								
	-										
			f	計		後任補充状況の集計					
	i	辞任し	した教員数	担当科目数の合語	計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c)				数 (c)	
				必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
				選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	人		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
				計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ <u>定年により退職した全ての専任教員について</u>に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
(29年4月)	【2】 法 () () () () () () () () () (文案は、法学領域の「法学 入門」と「法学概論」の相 違が、授業科目の名称から は不明確であったため、 授業科目の内容を見直し、 違いをラバスを添付のとお り修正した。	履行済	

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 国際学科>

(1) 設置計画変更事項等

	設 置 時	の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし			

- (注) 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

該	些	な	Ι.
ᅈ	=	'Φ	\sim

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし		

(4) 自己点検・評価等に関する事項

該当なし

- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
 - また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書(令和2年度)	
а	a 公表予定の有無 [有 ・ 無]	
b	公表有の場合の公表(予定)時期 (令和2年6月30日)	
c	: 公表方法 〔 ウェブ <mark>サイト</mark> への掲載 ・ その他()]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。